



松永久次郎司教認可  
発行所 福岡司教区本部  
福岡市中央区浄水通39  
発行人 福岡市  
カトリック福岡司教区  
編集人 森山信三  
TEL 092-522-5139  
FAX 092-523-2152  
振替口座 01760-6-20729  
カトリック福岡司教区  
定価 一部60円

4月の意向  
教皇様の意向のために祈りましょう  
【一般の意向】希望と平和の源・キリストの復活  
【布教の意向】未来の司祭  
【日本の教会の意向】司祭職と奉獻生活への召命のために祈る

# 福岡教区長に宮原良治司教

## 5月18日午後2時 福岡国際センターで着座式



1955年6月22日 長崎県五島生まれ 桐教会出身  
1982年3月19日 長崎にて司祭 叙階  
2000年5月10日 大分教区の司教に任命される  
10月1日 大分教区司教叙階  
2008年3月19日 福岡教区司教に任命される

## 高見三明大司教を迎え聖香油ミサ

カテドラル大名町教会に教区内司祭70人が集まり、高見大司教(長崎大司教区長)を迎え、司祭職制定の記念ミサ、そして、秘跡に用いられる香油の聖別がなされた。ミサの後、4人の司祭の長年の功労を祝い、司祭職制定の記念を祝い喜び合った。

## 司祭職制定記念ミサと聖香油の聖別に400人が参列

### 4人の司祭、司牧者としての節目を共に祝う



聖週間の水曜日(3月19日)、福岡教区内で働く司祭70人がカテドラル大名町教会に参集し、長崎教会管区長高見三明大司教を中心に司祭職制定を記念するミサを執行した。このミサは聖香油ミサと呼ばれる、途中で秘跡に用いられる香油が聖別された。十字架を先頭に侍者、助祭団、司祭団、そして大司教が主の祭壇へと進み、厳かに始まったミサの最初に、「司祭

職の恵みに感謝し、司祭たちの健康を願い、新しい司教誕生を祈りましょう」と高見大司教は述べた。

春は新たな出会いの季節、幼稚園も新入児の入園の時を迎えました。生まれてはじめて親もとから離れて、社会生活の第一歩を踏み出す小さな子どもたち、

またすべての子どもにもある生命の法則に信頼しながら、一人ひとりの個性を認め、その育ちを援助し、見守ることが教師の務めです。子どもたちにとって幼稚園は、先生や友だちとの出会いの場であり、遊んだり、歌ったり、踊ったり、

ります。イエス様やマリア様の話に聴き入る子どもたちに「子どもたちをわたしのところに来させなさい。神の国はこのような者たちのものである。子どものように神の国を受け入れる人でなければ、決してそこに入ることはいえない」というイエス様のお声が聞こえてきます。縁あって天使園に入園して来た子どもたちを、幼子イエス様をお預かりする心で、この両手に引き受けることに喜びと誇りをもって、毎日の出会いを楽しみたいと思います。

ご復活おめでとうございませう。4月は、自然のあらゆる動物植物たちが眠りから覚めて、また新しい命が芽吹くときですが、私たちも死を通して新しい命へと再生することを信じ、祝います。一輪の花は、何の不平も言わずに、ただ美しく咲き人々の目を惹きつけ、あるいは人々にほのかな心地よい香りを与えてくれます。「花が美しいのはただひとすじの心で咲いているからだ」と詠った詩人がいます。▼私たち人間は、不平不満をもらしたり、時には相手を不快にさせる言葉を発したりして、なかなか周囲の人々に喜びを与えられないこともあります▼「生きる」とはただ単に本能的な欲求を満たしていることではありません。正しく生きる、よりよく生きる、あるいは美しく生きること、簡単ではないかもしれませんが、日々の心の持ちよう、あるいは自分自身や他人に対する配慮で、そのような生き方が自然と出来るようになるのです。そして私たちの日々の振舞いや言葉が周囲の人々に大きく影響するとすれば、まずは私たちが、よりよく、美しく生きることが求められると思うのです▼キリストの生涯が、2000年間にわたって数多くの人々の人生を変えてきたように、私たちも日々の小さな振舞いを通して、周囲の人々に喜びをもたらす生き方をしたいのです▼「互いにこのことを心がけなさい。それはキリスト・イエスにもみられるものです。」(フィリピ2:5)(M)

ことを皆さんの祈りに支えられてやっていきます」と話して

各師に教区より金一封が贈られた。祝宴は高見大司教の食前の祈りと平田敬神父の乾杯の音頭で始まり、大きな笑

い声がかたまる和やかなひとときとなった。

この数時間後、ローマ教皇庁より「ローマ教皇は福岡教区長にドミニコ宮原良治司教(現大分教区長)を任命した」と発表された。



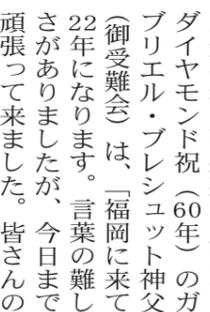
B. ガブリエル神父

喜びの司祭叙階60年・50年・25年を祝う

司祭職制定記念ミサ後に、カテドラルのホールではダイヤモンド祝・金祝・銀祝の司祭が祝われた。教区管理者川上惣一神父の挨拶を受けて、ダイヤモンド祝(60年)のガブリエル・プレジニョット神父(御受難念)は、「福岡に来て22年になります。言葉の難しさがありました。今日まで頑張りつて来ました。皆さんの祈りのお陰です」と述べた。

金祝(50年)の堤敏男神父(飯塚教会主任・福岡教区)は、「叙階された時に『沖に漕ぎ出そう』と言われた深堀仙右衛門司教の言葉を思い出し、す。これからは出来る限りの

同じく金祝のトーマス・ドワイヤー神父(笹丘教会主任・アウグスチノ念)は、「20年の福岡教区での生活です。殉教地の長崎から、殉教地の福岡に来て働きましたが、熱心な信者が多く、宣教できる開かれたよい所です。感謝します」と一杯の笑顔で語った。



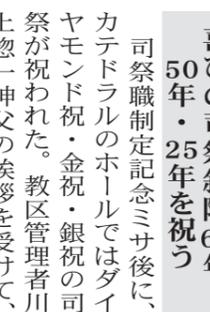
T. ドワイヤー神父

銀祝(25年)の下町豊重神父(西新教会主任・福岡教区)は、「聖なる大先輩に交えて祝って頂き、恐縮しています。ここまで来られたのも皆さんのお陰です。神のお呼びが大好きな運動中であつてもいいように一日一日を大切にしていきたいです」と述べた。

司祭異動

▽名前(前任地) ▽新任地。新担当の順に表記。

▽青木悟神父(大名町教会主任) ▽健康教会主任。担当 ▽教区信仰教育委員会・看護連盟 ▽下町豊重神父(西新教会主任) ▽大牟田・荒尾教会主任 ▽櫻井尚明神父(糸島教会主任) ▽大名町教会主任。担当 ▽教区顧問・教区典礼委員長 ▽岩崎康彦神父(長崎教区大崎教会主任) ▽今村教会主任 ▽森山信三神父(戸畑教会主任) ▽西新教会主任。担当 ▽カトリック福岡教区報編集長 ▽中村彰神父(健康教会主任) ▽戸畑教会主任 ▽竹内英次神父(玉名教会主任) ▽糸島教会主任・馬渡島教会小教



堤敏男神父

下町豊重神父

若松天使園主任

高見三明大司教より復活祭メッセージ

長崎教会管区司教の高見三明大司教より福岡教区民へ、ご復活のメッセージと新司教の任命に對してのお祝いのメッセージをいただいた。



ヨゼフ高見三明大司教

福岡教区の皆様、長崎からご復活のお慶びを申し上げます。まことにめでたうございます。皆様の上に復活された主キリストのお恵みが豊に注がれますように。

ご復活の慶びを倍増させるかのように、聖水曜日のローマ時間の正午（日本時間午後8時）に、教皇庁は、ベネディクト16世教皇様がドミニコ宮原良治大分教区司教を福岡教区司教に任命したと発表しました。皆様が2年近く待ちに待った司教様が任命されました。

キリストの福音を生きて証ししよう

さらに教皇様は、今年6月28日から来年6月29日までを「使徒パウロ年」とすると宣言されました。

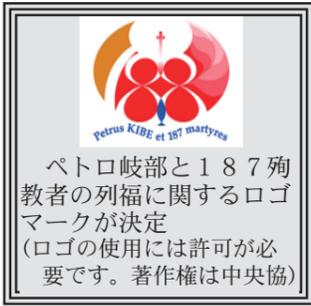
今年最大の出来事は、何と云っても11月24日長崎で開催される「ペトロ岐部と187殉教者列福式」でしょう。

これを「パウロ年」の意義とも重ね合わせて、神がキリストを通して示された真理と真の愛を証しする機会にしなければならぬと思います。殉教者たちは、自分のいのちをかけて、人々にキリストを説き、迫害者をゆるし、永遠のいのちの価値をあかしたのです。わたしたち自身もつと聖書を通してキリストに近づき、その愛の精神を身につけ、それを信者とも、信者でない人たちとも分かち合うようにしたいものです。

カルメル山の聖母修道院で初誓願式

手公平神父の共同司式のミサの中で行われました。

神の素直な道具として自分を捧げたいという十字架のテレジア姉妹の10年来の望みは神の慈しみ深いみ手の中で育まれ、この喜びの日を迎え、深い平和と喜びに満たされ、教会の中で奉獻された修道誓願者としての日々を歩み始めました。



ペトロ岐部と187殉教者の列福に関するロゴマークが決定（ロゴの使用には許可が必要です。著作権は中央協）

2月22日、聖ペトロの使徒座の祝日にシスター十字架のテレジアの初誓願式がカルメル会修道院聖堂にて執り行われました。式は男子カルメル会新管区長三上和久神父と并

カトリック難民移住移動者委員会を知っていますか



世界中で自分のふるさとを離れて働いている人は何億人もいます。その形態は様々ですが、カトリック教会では難民と移住者と移動者に分けています。

難民については皆さんもご存知のとおりで、母国で政治的や経済的な困難があったために母国を離れなければならなくなつた人々です。今もアフリカやアフガニスタンやイラクでは戦乱のために国を出て行く人は絶えません。アフリカでは国内での難民もいますし、古くはパレスチナ難民が今もアラブ世界の各国に住んでいます。

最近、日本にはビルマからの難民が増えています。この人たちは大学生の民主化運動に参加していた人とか、少数民族で軍事政権から国民とも認められていないなど様々な理由で国を追われるように出てきた人たちです。もちろん母国に帰ると投獄され最悪の場合には死刑になる運命が待ちかまわっています。



人間味の共同体

来日して、最初の派遣は鹿児島県の鹿屋教会でした。その小教区にある敬愛園の入所者の中には十数人の信者がいて、私は彼らと鹿屋共同体的に信者たちと5年間交わって来ました。また2005年4月、新しい任務のため武蔵ヶ丘教会に来ました。これも、恵楓園の信者がいて、教会の皆さんと両方に奉仕できてうれしく思っています。

恵楓園の信者の信仰は厚く、彼らの模範にいつも感銘を受けています。ミサが始まる10〜15分前、みんなすでに揃っているし、当日の聖書と典礼を読んでいます。また、月1回ミサ後、これまでに亡くなった方々のために祈りま

今年、元旦ミサ後パーティーをしました。参加者は少人数だったが、豊富なお節料理がテーブルの上に並べてありました。また、パーティーの時には、世話と愛の競争のシーンになりました。相手が頼む前に、みかんの皮をむいたり、お茶を注いだり、お菓子の包装を取ったりするの

今年最大の出来事は、何と云っても11月24日長崎で開催される「ペトロ岐部と187殉教者列福式」でしょう。これを「パウロ年」の意義とも重ね合わせて、神がキリストを通して示された真理と真の愛を証しする機会にしなければならぬと思います。殉教者たちは、自分のいのちをかけて、人々にキリストを説き、迫害者をゆるし、永遠のいのちの価値をあかしたのです。わたしたち自身もつと聖書を通してキリストに近づき、その愛の精神を身につけ、それを信者とも、信者でない人たちとも分かち合うようにしたいものです。

今年最大の出来事は、何と云っても11月24日長崎で開催される「ペトロ岐部と187殉教者列福式」でしょう。これを「パウロ年」の意義とも重ね合わせて、神がキリストを通して示された真理と真の愛を証しする機会にしなければならぬと思います。殉教者たちは、自分のいのちをかけて、人々にキリストを説き、迫害者をゆるし、永遠のいのちの価値をあかしたのです。わたしたち自身もつと聖書を通してキリストに近づき、その愛の精神を身につけ、それを信者とも、信者でない人たちとも分かち合うようにしたいものです。

今年最大の出来事は、何と云っても11月24日長崎で開催される「ペトロ岐部と187殉教者列福式」でしょう。これを「パウロ年」の意義とも重ね合わせて、神がキリストを通して示された真理と真の愛を証しする機会にしなければならぬと思います。殉教者たちは、自分のいのちをかけて、人々にキリストを説き、迫害者をゆるし、永遠のいのちの価値をあかしたのです。わたしたち自身もつと聖書を通してキリストに近づき、その愛の精神を身につけ、それを信者とも、信者でない人たちとも分かち合うようにしたいものです。

今年最大の出来事は、何と云っても11月24日長崎で開催される「ペトロ岐部と187殉教者列福式」でしょう。これを「パウロ年」の意義とも重ね合わせて、神がキリストを通して示された真理と真の愛を証しする機会にしなければならぬと思います。殉教者たちは、自分のいのちをかけて、人々にキリストを説き、迫害者をゆるし、永遠のいのちの価値をあかしたのです。わたしたち自身もつと聖書を通してキリストに近づき、その愛の精神を身につけ、それを信者とも、信者でない人たちとも分かち合うようにしたいものです。

今年最大の出来事は、何と云っても11月24日長崎で開催される「ペトロ岐部と187殉教者列福式」でしょう。これを「パウロ年」の意義とも重ね合わせて、神がキリストを通して示された真理と真の愛を証しする機会にしなければならぬと思います。殉教者たちは、自分のいのちをかけて、人々にキリストを説き、迫害者をゆるし、永遠のいのちの価値をあかしたのです。わたしたち自身もつと聖書を通してキリストに近づき、その愛の精神を身につけ、それを信者とも、信者でない人たちとも分かち合うようにしたいものです。

今年最大の出来事は、何と云っても11月24日長崎で開催される「ペトロ岐部と187殉教者列福式」でしょう。これを「パウロ年」の意義とも重ね合わせて、神がキリストを通して示された真理と真の愛を証しする機会にしなければならぬと思います。殉教者たちは、自分のいのちをかけて、人々にキリストを説き、迫害者をゆるし、永遠のいのちの価値をあかしたのです。わたしたち自身もつと聖書を通してキリストに近づき、その愛の精神を身につけ、それを信者とも、信者でない人たちとも分かち合うようにしたいものです。

今年最大の出来事は、何と云っても11月24日長崎で開催される「ペトロ岐部と187殉教者列福式」でしょう。これを「パウロ年」の意義とも重ね合わせて、神がキリストを通して示された真理と真の愛を証しする機会にしなければならぬと思います。殉教者たちは、自分のいのちをかけて、人々にキリストを説き、迫害者をゆるし、永遠のいのちの価値をあかしたのです。わたしたち自身もつと聖書を通してキリストに近づき、その愛の精神を身につけ、それを信者とも、信者でない人たちとも分かち合うようにしたいものです。

稲垣良典セミナー 毎月第二金曜日 (変更あり) 20:00 ~ 20:45
\*テーマ: カトリック教会の教えについて
テキスト「カトリック教会のカテキズム」
\*初心者への勉強会・入門講座ではありません。
\*カトリック要理を深めたい司祭・修道士・信徒のための神学セミナーです。
カトリック福岡黙想の家
聖堂/洋個室(洗面トイレ付)/冷暖房/浴室シャワー室/障害者用トイレ/エレベーター
カトリック御受難修道会・宗像修道院
811-4155 福岡県宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222 Fax 0940-32-3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~fmokuso/index.htm

ミサ用ワイン
VINO DE MISA
スイートタイプ(赤)(白)
ご用命 お問い合わせは
有限会社 大楠酒店
ヨハネ 青木 彰
〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち
草苑 (SOU-EN)
カトリックのご葬儀
互助会制度もご利用できます。
木下株式会社
TEL 092-526-5656
〒810-0016
福岡市中央区平和3丁目1-5



キリストの愛に共に生きる

カトリック教会のカテキズム

日時：2008年4月27日(日) 15:00
場所：カテドラル大名町教会
講師：櫻井尚明神父(糸島教会主任)
参加費：1回 500円

北九州 2008 年度聖書講座 マタイ

\* 2008 年度はマタイの特に「山上の説教」を中心に学んでいきます。全5回。

第2回：
日時：4月20日(日)
場所：カトリック小倉教会
講師：ペリオン神父(黒崎教会主任)
テーマ：マタイ福音書5章1-17 真福八端

主催：北九州地区信徒協・聖書部会

ペトロ岐部と187殉教者列福 特別献金のお願ひ

列福式：2008年11月24日(月)
場所：長崎県営野球場「ビッグNスタジアム」
\* 日本カトリック司教協議会は、わが国で初めて執り行われる列福式に向けて、着々と準備を進めています。日本の教会ならではの霊性、生き方を深める好機であると思います。皆さまのあたたかいご支援をお願い申し上げます。

\* 献金は列福に関わる広報活動。司教協議会が主催・共催・後援する列福式関連の諸行事に使われます。

払込取扱 No: 00160-1-483345

加入者名：(宗)カトリック中央協議会列福献金口
問い合わせ先：日本カトリック司教協議会 列聖列福特別委員会
〒135-8585 江東区潮見2-10-10
☎03-5632-4445 ㊟03-5632-4465

聖霊による信仰生活刷新セミナー

会場：カトリック大名町教会
時間：10:30~12:30(受付10:00)
参加費：自由献金(初回のみテキスト代)

プログラム

- 第1回 4月14日 神の愛 マッケイ神父
第2回 4月21日 救いのみわざ ドワイヤー神父
第3回 4月28日 新しい生命 オカロール神父
第4回 5月5日 神の賜物の受領 島神父
第5回 5月12日 聖霊のみたし マッケイ神父
第6回 5月19日 聖霊のうちでの成長 アレックス神父
第7回 5月26日 派遣のミサ ガブリエル神父
~キリストの証人 マッケイ神父

主催：聖霊による刷新福岡祈りの集い
問合せ先：Br.床島藤吾 TEL (080) 1737-6130

ワールドユースデー シドニー大会 参加者募集中

テーマ：あなたがたの上に聖霊が降ると、あなた方は力を受ける。そして、わたしの証人となる。(使徒：1:8)

日時：A日程：7月9日~7月22日(14日間)
B日程：7月13日~7月22日(10日間)

場所：オーストラリア・シドニー
参加資格：18歳(高校生を除く)~35歳
旅行代金：概算18万円(申込金10,000円)
募集期間：4月10日まで
問合せ先：Fr. 田中重治(福岡教区WYD担当)
☎092・522・5139 ㊟092・523・2152

桜の開花の便りがあちこちから届く頃。ご復活の恵みもあつて、気持ちも新しくされる。春は身もこころも綺麗に整えてくれるようだ。教区報も一新されてその輝かしさを見せてくれる。新しい編集長の森山信三神父様、よろしくお願ひします。いつも快く寄稿してください。皆様、いつも発送に尽力してください。皆様にも心から感謝致します。教区報は、教区民の新聞です。今後とも、教区報をいっそう愛読ください。よろしくお願いします。

編集後記

案内板 会合と催し

4月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 4月

- ◇3/31日(月)~4日(金) オプレート会会議
◇9日(水) ミカエル会
◇11日(金) 稲垣セミナー
◇11日(金)~13日(日) 荒れ野塾
◇14日(月)~15日(火) 召命を共に祈る会黙想
◇19日(土) 北九州チェナクルム
◇26日(土)~27日(日) ひかりあれ・信仰セミナー
☆毎週火曜日は祈りの日(日帰り黙想ができます。昼食(粗食)付き・無料)
☆ザビエル旧聖堂再生工事も着々と進み、基礎が出来上がってきました。どうぞ、お出かけください。
〒811-4155 福岡県宗像市名残1056
☎0940・32・3222 ㊟32・3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/fmokusio/index.htm

真命山諸宗教対話・霊性交流センター

※祈りの集い
年間テーマ：「聖霊による祈り」
・日時：4月10日(木) 10時~15時
・内容：『預言者を通して語られた聖霊』
指導：Sr.マリアとS.フランコ神父
問合せ先：真命山諸宗教対話・霊性交流センター
☎0968・85・3100 ㊟0968・85・3186・玉名郡和水町蜻浦1391-7
E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時：4月19日、5月3日 第1と第3土曜日10時~12時
場所：カトリック大名町教会小聖堂
※基本的に第1・第3土曜。変更になる場合もあります。

九州青年キャンプ in 福岡

日時：4月26日(土) 13時受付
4月27日(日) 昼食まで
場所：カテドラル大名町教会
参加費：3,500円
参加申込・問合せ
k\_camp2008@yahoo.co.jp まで(名前・生年月日・性別・教区・教会名・メールアドレス・電話番号をお知らせ下さい)
担当：福岡地区青年会 田中重治神父

【出会の集い】5月5日(祝) 9時半受付~16時閉会(場所)カトリック大名町教会(内容)ミ
【紫苑・COM(心のセミナー)】(日時)4月13日(日)14時から(場所)福岡黙想の家(カトリック案内所)「テーマ」希望の大きさ(指導)小宮豊医師(精神神経科)、鈴木忠一神父(黙想の家院長)
【対象】どなたでも(参加費)自由献金(問合せ先)☎0940・333・2731吉永
【第2回大牟田キリスト教講座(日時)4月16日(水) 昼14時15分~16時/夜19時~21時(場所)カトリック大牟田教会(テーマ)自分と出会う(全15回・要申込)(参加費)無料(問合せ先)大牟田教会☎0944・52・4871
【瀬0944・52・4886

【美野島司牧センター】ホームレス支援のための炊き出し等への協力をお願いいたします(万金・冬物衣類(男性用)など)また、毎週火曜日10時半から炊き出しボランティアも合わせて募集しています。(問合せ先)☎092・431・1419 コ1
【北九州】

- 6日(日) 復活節第3主日
10日(木) 召命祈願ミサ(大神学院19時15分)
13日(日) 復活節第4主日
世界召命祈願日
福岡教区司教座教会献堂記念日
司教座教会献堂記念特別献金日
20日(日) 復活節第5主日
25日(金) 聖マルコ福音記者
26日(土) 九州青年キャンプ(カテドラル大名町教会~27日)
27日(日) 復活節第6主日
世界広報の日献金日
29日(火) シエナの聖カタリナ
教区修道女連盟総会(カテドラル大名町教会)
昭和の日

5月(聖母月)
津和野 乙女峠まつり
日時：5月2日 前夜祭 19:00
5月3日 聖母行列 10:30(津和野教会から)
野外ミサ 12:00(乙女峠)
3日(土) 聖フィリポ・聖ヤコブ使徒 憲法記念日
4日(日) 主の昇天
クルシリヨ(黙想の家~6日) みどりの日
5日(月) こどもの日
6日(火) 振替休日
\*司祭の命日は1990年以降からお載せしています。

【福岡祈りの集い】(日時)毎週月曜11時~12時30分(場所)カトリック大名町教会(問合せ先)☎080・1737・6130 ブラザー1
【虹の会】(日時)4月5日(土) 13時半から4時半(場所)カトリック大名町教会3階(内容)子どもを亡くした親の悲嘆の分かち合いです(参加費)500円(問合せ先)☎090・1162・6395柴田
【召命祈願ミサ】(日時)4月10日(木) 19時15分から(場所)大神学院聖堂(主式)森山信三神父(西新教会主任)
【召命をともに祈る会黙想】(日時)4月14日(月) 13時から15時

【在世フランシスコ会集会】(日時)4月20日(日) 14時から(場所)高宮フランシスコ会修道院在世会集会所(内容)アシジの聖フランシスコに就いて、福音に生きるために。ミサと学習(指導)戸村悦夫神父(問合せ先)☎092・843・5831岩崎
【紫苑・COM(心のセミナー)】(日時)4月13日(日)14時から(場所)福岡黙想の家(カトリック案内所)「テーマ」希望の大きさ(指導)小宮豊医師(精神神経科)、鈴木忠一神父(黙想の家院長)
【対象】どなたでも(参加費)自由献金(問合せ先)☎0940・333・2731吉永

【サレクレーション(ミサ)】櫻井尚明神父(対象)20才から50才までの独身男女(初婚)(参加費)2000円(昼食代含む)(問合せ)各小教区担当者(主催)福岡教区カナノ会・教区信徒協後援
【第47回クルシリヨ開催】(日時)5月4日(日) 10時から6日(火) 16時まで(場所)福岡黙想の家(宗像市)(参加費)12000円(宿泊・食事・用品代含む)(連絡先)福岡教区クルシリヨ事務局☎092・661・0120大谷
【シスター根岸帰国講演会】(日時)5月17日(土) 10時半から(場所)カトリック大名町教会(内容)アフリカのシエラレオネは今(内戦時・内戦終結後から現在)(講師)Sr.根岸美智子(聖体の宣教クララ会)(問合せ先)☎093・962・1395福吉

【北九州召命を共に祈る会】(日時)4月10日(木) 12時から(場所)カトリック田川教会(内容)「御ミサ」井手新司祭の初ミサ(司式)井手公平神父(大名町教会助任)(問合せ先)☎093・963・2359江口
【小倉祈りの集い】(日時)4月25日(金) 13時半から15時(場所)小倉教会信徒会館2階(指導)ガブリエル神父(御受難修道会(内容)「みことば」を味わう・賛美と感謝の祈り(連絡先)☎080・1724・1317安藤

サンパウロ福岡宣教センター
キリスト教書籍・信心用品を販売しております
1階フロアー 絵本・児童書・神学書・典礼書・聖書ほか
2階フロアー カード各種・十字架・聖像・聖画・家庭祭壇メダイ・CD・DVDほか
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 (営業時間=10:00~18:00)
TEL 092-721-2032 FAX 092-739-3930 (定休日=日曜日・祭日)
WWW.sanpaolo.or.jp E-mail:fukuoka@sanpaolo.or.jp ※当センターに地下駐車場があります。

COSMOS
スポーツ用品・OA・文具
〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3
TEL 0942-77-3199
代表者 ペトロ 平田 清

医療法人 聖マリア病院
\*\*\*募集\*\*\*
<医師><看護師><准看護師>
※詳細は人事部へお問合せ下さい。
★人間ドック・健康診断(宿泊・日帰り)
★介護老人保健施設 聖母の家
〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422番地
TEL.0942-35-3322(代表) FAX.0942-34-3115
【ホームページ】http://www.st-mary-med.or.jp



松永久次郎司教認可  
発行所 福岡司教区本部  
福岡市中央区浄水通39  
発行人 福岡司教区  
カトリック福岡司教区  
編集人 森山信三  
TEL 092-522-5139  
FAX 092-523-2152  
振替口座 01760-6-20729  
カトリック福岡司教区  
定価 一部60円

5月の意向

【一般の意向】人間の価値  
【布教の意向】使徒の後、マリヤ  
【日本の教会の意向】飢餓の撲滅  
教皇様の意向のために祈りましょう

第42回「世界広報の日」 教皇メッセージを読む  
個人の生き方や社会の中でのメディアの役割

教皇ベネディクト16世は、2008年の「世界広報の日」(4月27日)のために、『利己主義と奉仕の岐路に立つメディア：他者と分かち合うための真実を求めて』というテーマでメッセージを出された。この中で、グローバル化が拡大する現在、メディアが占める重要性を指摘し、勇気ある伝達者になるよう勧められている。



まず教皇は、「これまでの人間の歴史の中で、とくにグローバル化現象がますます拡大する中で、人間関係においても、社会・経済・政治・宗教の発展においても、これほどメディアが重要な位置を占めるようになったことはない(第1項)。

この時代の中で、メディアが、様々な分野で大きな貢献をしていると同時に、「残念ながらメディアは、今日のもっとも有力な利害関係者によって押し付けられた方針に向かって、人類を支配することをねらったシステムへと変貌する危険を冒しているという事です。」と危惧している。

それは具体的に言えば、「広報がイデオロギー目的のために、あるいは商品の刺激的な広告のために利用される場合...」と危惧しておられる。メディアの役割は「人類と共通善への奉仕に徹し、人間の倫理教育・人間の内面...」

次いで教皇は、人類は今、岐路に立っていると「人類の進歩は、善への新たな可能性を開くと同時に、これまで存在しなかった、悪への可能性をも開きます(3項)」と述べ、「広報の手段が、見識のない『利己主義』のために利用されることを認めること、あるいは人間の良心を操作するためにそれらを利用する人々の思うままになること」を危惧しておられる。

第4項では、「広報が、人々の良心と選択に否定的な影響を及ぼし、人々の自由とその生命さえも決定的に左右するということにならないように...」

ドミニコ宮原良治司教着座式  
着座式ミサ  
日時 5月18日(日) 14時  
場所 福岡国際センター  
(福岡市博多区築港本町2-12)



さらに5項で、「メディアは、現代の真の災いのものである、経済的物質主義や倫理的相対主義の代弁者となることを避け、人類についての真実を広く知らせ、それを否定したり破壊したりしようとすることから人類を守ることに貢献することが必要です。なげなら広報機関の第一の使命は、人類についての真実を探求し、それを示すことだからです。この目的のために、この部門の管理者や技術者に最初には任せませんが、それはある程度わたしたち皆にかかわる務めでもあります。なぜなら、わたしたちは幼児洗礼だったというところもあり、教会は日曜日に行かなければいけない場所でした。無理に連れて行かれた教会だったの...」

最終の6項では、「人は真実に渇き、真実を探し求めます。この事実、数多くの出版物や番組、あるいはすばらしい小説が注目され、成功したことによっても明らかになっています。その中で宗教的側面も含む人間の真実、美しさ、偉大さが認められ、好意的に描かれています。イエスは言います、『あなたたちは真理を知り、真理はあなたたちを自由にする』(ヨハネ8:32)。わたしたちを自由にする真理は、キリストです。なぜなら、人の心にあるいのちへの渇きと愛に完全にこた...」

広報機関は、たゆまず人間を擁護し、人間の尊厳に十分に敬意を払うべきであり、不可欠」と。また教皇はここで、「情報倫理」という言葉を使われ、発信する側に適切なモラルを求めている。

「勇気ある伝達者、真実の証人、キリストの教えに忠実で、信仰のメッセージに熱心であり、そして『現代の文化が必要としているものを理解し、このメディア中心の時代を、孤立と混乱ではなく、真実の探求と、人間および民族間のコミュニケーションを育てるための貴重な時として受け止め、全力を傾けて働く』(ヨハネ・パウロ二世「メディアと文化で働くひとびと」のための会議のあいさつ)から、伝達者を、聖霊が立ち上がらせてくださるように願います。」と述べられています。

時の話題  
薬真寺健臣  
わたしは幼児洗礼だったというところもあり、教会は日曜日に行かなければいけない場所でした。無理に連れて行かれた教会だったの...」

神との出会い  
妻との出会い  
私が信じているキリスト教を知りたいためという事で...」



今月号の教区報は、世界広報の日にあたって、一面に教皇様のメッセージを解説して掲載いたしました。ところで、過日カトリック新聞が全国の信徒対象に実施したアンケートによりまして、カトリック系の出版物はかつてないほど低調になってきており、活字が信仰生活から離れていつている現状が浮かび上がりました。私たちが自らの意志を伝える手段としてかつては、手紙が中心だったわけですが、電話、ファックス、テレビ、ビデオさらにコンピューター、メールとメディアは長足の進歩を遂げて、現代では直筆で書いて何かを伝えるという手段は、ますます減少傾向にあります。▼そのような時代の中で、福音宣教をする共同体としての教会が、電子メディアを有効活用することは大切だと思えますが、同時に新聞、雑誌、書籍を通じて幅広く福音を伝えるという手段も重要だと思われ...

# 切手にみる聖母月 マリア切手に魅せられて

カトリック教会では、5月を特別に「聖母月」として祝います。この聖母月の信心は、18世紀のイタリアで盛んになってきたようです。また、5月は主の復活を迎えたばかりの喜びと希望に満ち、美しい春の訪れとともに自然界の豊かさや優しさも感じさせてくれる季節でもあります。

このような思いがこの5月をマリアにささげ、マリア崇敬のために祈り続ける信心として美しい伝統となってきたのは当然のように考えられます。5月に「母の日」を記念するのでもそのためでしょうか。

「聖母月」に因み、「聖書切手を集めて半世紀、その中でもマリア切手（マリア像）の多彩さ、奥深さに魅せられました。」という、聖パウロ会の百村等神父にその魅力と切手を紹介してもらいます。



イザヤ書7:11以下により「しるしの聖母」と呼ばれるマリア

聖書にかかわる切手を集めながら、とりわけマリア切手に強くひかれるようになったのは、1954年発行の岩波

母像（もちろん御子イエスとともにであるが）が、絵画



受難の道具を持つ大天使ガブリエルを振り返り怯えて聖母にすがりつくイエスを優しく包むマリアの絵で「絶えざる御助けの聖母」と呼ばれる。

写真文庫『聖母マリア』に出会ってからである。マリア像の多彩さ、奥深さに魅せられ、夢中になってしまった。聖母の御絵しか知らない身には、まさに目からウロコであった。合わせて「マリア図像学」なる学問があることも知った。

伝説によれば、聖母マリアを最初に描いたのは聖ルカだという。以来、実に多くの聖

## いのちの旅立ちを前に...

殉教者小笠原玄也家族の『遺書』 その⑨

**第五号遺書** その後長く無沙汰し、お伺いもせず申し訳ありません。日頃通り息災無きご様子何よりです。四郎左衛門様は江戸に滞在していると耳にしました。一身上のことがまだ解決しないので、思うままにならず気をもまれていいると思ひ悲しんでいます。

1 私達のことですが、今年またキリシタンのおん改めがあり、熊本へ移った侍たちにはいろいろと説得があり、私達はそれに賛同できず、とうとう数年の希望通り11月4日座敷牢に入りました。生きていた間は一度はあなたに会いたいと心の中で思っておりましたが、その努力も空しく、このようになりもうあれこれ言うこともできません。常日頃考えていたことは全部駄目になりました。以前、四郎左衛門殿が江戸よりしきりとお手紙をくださり、おかげであなたとも文通ができましたこと、決して忘れてはいません。四郎左衛門殿も長い浪人生活のこと、今度は私がお礼をする立場なのに、私も浪人生活数年になり、心で思っても実行に移せず実にくやしいことです。この世の最後の暇ごいをこの手紙に託します。 さようなら。

11月15日 玄也

山本太郎左衛門殿  
な形見として何かと考へましたが、浪人の生活を数年もいたしたので、適当な物もなくまったく取ずかしい限りです。この刀は私が使用したもので使い古してありますが、特別に切れるものなので、私の形見として差し上げます。これを見て私達を考へてください。刀の箱に金のとめがねを付けて差し上げます。きつとお受け取りください。四郎左衛門に孝行をつくすことについてはこれ以上申し上げることもないでしょう。また四郎左衛門への脇差、あなたへは腰に差す刀を備前宮内殿へ渡すので、きつと受け取って貰うようお願いいたします。



「敬虔な聖母」と呼ばれる。降誕図から表したもので、御子を礼拝する聖母を表している。

いる。嬉しいことに、政教分離のわが日本も2001年、ポツティエチエリの「受胎告知」を発行し、その仲間入りを果たした。画期的な事件といえよう。他の国についても言えることだが、発行目的は必ず



七つの悲しみの聖母。シメオンの予言に基づくもので、御子を伴わない。七本か一本の剣がマリアの心臓を刺したものなどがある。

しも宗教的なものではない。図像学によれば、マリア像

## このとりよりのゆりかご設置から一年

「このとりよりのゆりかご」の運用が始まって1年、その設置、運用への経緯などを伺うために、熊本市島崎の慈恵病院（院長 蓮田晶一 医師）をお尋ねしました。

「私たちの身近なところで、18歳の無職の少女が産み落とされたばかりの嬰兒を殺して庭に埋めるという事件や、21歳の専門学校生がトイレで産み落とし窒息死させ6年の実刑判決を受ける、といった痛ましい事件が発生しています。神様から授かった尊い命を、何とかして助けることができなかつたのか、この母親を救うことができたのではない

か、従来から構想を暖めてき

の型は数十種類あり、聖マリアの連袴のタイトルに匹敵する、さまざまなタイプのマリア像切手が、少しずつ増えていくのは嬉しい限り！



人類のために立って手を上げて祈る聖母マリア

リットは何ですか、一番好きなマリア切手はどれですか、マリア切手を見ていたら、さぞかし祈りに満たされるのでしょね。」たまにこんな質問をされるが、返答に困ってしまう。

かなりの時間切手に見とれていても、研究が優先するたためか、「めでたし」の「め」もでてこない。

祈りながら描き、描きながら祈るアイコン画家の心境になりたいものである。

日本カトリック教会は、信徒数が100万人を超えたとされます。その内の過半数を超えるのが外国籍の信者です。そしてほとんどが移住者です。

日本には世界中の国から人が来ていると言つても過言ではありませぬ。そして、その内の旅行者を除いた200万人の外国人が日本に滞在しています。この人たちの内50万人以上がカトリック信者であると言われてい

## カトリック難民移住移動者委員会を知っていますか②

外国人のカトリック信者の中には、留学生や大学の先生や商社・銀行などで働いている人もたくさんおられます

中で、家族から中絶手術を勧められるという方々にも巡り会うようになったんです。その方々に、赤ちゃんを産めるお手伝いをしたいと思つたようになりました。また2004年には、ドイツの施設の視察に行つたんです。そのときにドイツでは、中絶手術が日本のように簡単に出来ないということを知りました。妊娠して悩んでいる人には必ず「妊娠葛藤相談所」でいろいろ相談して、どうして

「このとりよりのゆりかご」の設置を実現させた蓮田太二副院長へのインタビューから「そうですね。まず慈恵病院は修道会がやってこられた。そして、「愛児園」という施設もありました。私にとつて、ここで『ゆりかご』をはじめたことに、何も不思議な感じはなかつたんです。しかし、長い間仕事を

が、大半は労働者として日本に来ていた人たちです。長く日本に働いているうちに母国に帰らず家族を呼び寄せて日本に定住した人や、日本人と結婚した人もたくさんいますし、日本人と結婚して来日した人たちもいます。

外国人のカトリック信者の大半が、このような人たちです。そして様々な問題で支援を求めています。

私たちが支援をしているのは、ほとんどこの方たちです。

東京教区の支援センター（CTIC）は、毎月発行される東京教区報に支援をしている外国人の問題を大きな紙面を使って報告していますが、福岡教区内でも同じような問題はたくさんあります。

福岡教区では美野島司牧センターを中心に、NGOの人たちも一緒になって支援活動を進めています。

私も洗礼を受ける前から、シスター方からいろんな教えをいただき、そういうことがゆりかごへの取り組みの上で、一番の精神的な支えとしてありました。霊名はアッシジの聖フランチェスコです。イエズス様の教えの中にも、「いと小さき者にした者は...」とありますね。捨てられて亡くなるという運命にある赤ちゃんは、世間から「いと小さき者」として見られることに思いを馳せませぬ。やはり世間から反対の声を聞かされたり、いろんなことを言われたりするとき、聖書の言葉、教えというのは大きな力となります。」と、穏やかに語ってくださいました。

**稲垣良典セミナー** 毎月第二金曜日（変更あり）20:00～20:45

\*テーマ：カトリック教会の教えについて  
テキスト「カトリック教会のカテキズム」  
\*初心者への勉強会・入門講座ではありません。  
\*カトリック要理を深めたい司祭・修道士・信徒のための神学セミナーです。

**カトリック福岡黙想の家**  
聖堂/洋個室（洗面トイレ付）/冷暖房/浴室シャワー室/障害者用トイレ/エレベーター  
カトリック御受難修道士会・宗像修道院  
811-4155 福岡県宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222・Fax 0940-32-3385  
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~fmokuso/index.htm

**ミサ用ワイン**

ヴィノ デ ミサ  
**VINO DE MISA**  
スイートタイプ（赤）（白）

ご用命 お問い合わせは  
有限会社 **大楠酒店**  
ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号  
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

**草苑** (SOU-EN)

カトリックのご葬儀  
互助会制度もご利用できます。

**木下株式会社**

TEL 092-526-5656  
〒810-0016  
福岡市中央区平和3丁目1-5

ザビエル旧聖堂再生工立柱式を挙



ザビエル旧聖堂再生工立柱式が順調に進み、立柱式が4月6日(日)午後2時から鈴木忠一神父司式により、建設地福岡黙想の家で行われた。

しかし、21世紀にふさわしいカテドラル建設にあたり、1998年に解体された。解体前の調査の結果、優れた建築的価値を確認し、糸永真一前司教から譲渡、紆余曲折の末2003年4月7日福岡黙想の家に保存部材を保管、2006年7月7日に御受難

福岡教区召命を共に祈る会一泊黙想会



当：久留米教会主任 浦川務神父が黙想会を持った。指導者は、黙想の家の内山恵介神父(御受難修道士)。参加者は、福岡地区と北九州地区からの14人。毎月、各地区で「召命を共に祈る集い」を開き、召命のためはもちろん大神学院での召命のミサにも参加し、神学生を励ましつづけている姿もよく見られるグループである。

4月14日と15日にかけて、福岡黙想の家(宗像市)で福岡教区召命を共に祈る会(担

人々に奉仕する役割を持つています。具体的には、「荘厳に洗礼式を執行し、聖体を保管し、分け与え、教会の名において結婚に立ち会い、祝福し、死の近くにある者に聖書を朗読し、人々に教え勧告し、信徒の祭礼と祈りを司会し、準秘跡を授け、葬儀と埋葬を司式する」(教会憲章29)ことができます。

近頃の若いモンは

一青年による青年事情通信一

新助祭に聞く! ~十時伸治助祭~

今回は、今年の2月に助祭に叙階された十時伸治助祭に青年達の質問に答えて頂きました。

●助祭とはどんな役割をもつ人? 助祭はギリシャ語で「ディアコノス」といい、元々は「食卓の奉仕者」、次第に「他者に仕える者」を意味するようになりまし

●助祭と司祭の違いは? 司祭は、叙階の秘跡によって、教会の頭であるキリストご自身から権能を与えられ、キリストの身分において、キリストの名において行動する者となります。助祭には、この権能が与えられていないので、ミサ、ゆるしの秘跡、病者の塗油などを行うことができません。

●なぜストラが斜め掛けな... 十時伸治助祭の充実した助祭生活をお祈りいたします。ありがとうございます!

を行つた意図は、主の祝福と共に石からモルタルを落とし、たポランテアの方々への感謝の気持ちでした。幸い鹿児島から一行34人の参加があり、花を添えていただきまし

の祈りのうちに静かな二日間を過ごす。

「ミサの中にこそ、すべての救霊があり、召命者を育てる力があります。」とおたやかに語りかける内山神父の話に、参加者は励ましを受け

中・高生が手づくりした感謝ミサ



回はこの教会で、いつ頃にしようか? という初歩的な所から、「聖書はどういう箇所を用いる?」などといった綿密な打ち合わせまで、四苦八苦しながらも、聖書の箇所については、一人一冊聖書を片手にスタッフみんなで『愛』とか『集団』とかいう箇所絞ろうとか、ミサでうたう聖歌もそれに沿った曲を選曲しよう! と、お互いの知恵を出し合いながら、みんなが楽しいと思えるミサを目指しました。また、茶話会の準備など、ミサを開催させて頂いた西新教会の婦人会の方々に様々な面で助けて頂き、感謝の想いでいっぱいです。

4月5日(土)、カトリック西新教会で、約1年半ぶりに福岡地区の中高生が企画する第二回合同ミサが行われた。ミサには中高生と青年を中心に約70人、遠く小倉からの参加もあった。

カトリック教会の原点であるミサの中で平和の挨拶を参列者全員が握手で応えあつたり、事前に共同祈願を自分たちで考え、色々な工夫をして『何かいつもと違うミサを創ろう』と昨年の11月から準備を始めこの日を迎えた。今準備スタッフの話し! 今

福岡教区信徒協だより (14)

2007年度第4回教区代表者会議の報告

教区信徒使徒職協議会は年間4回の代表者会議を開催しています。

2007年度最後の代表者会議は2月3日でした。この会議の内容は、現在、教区内の4地区と各活動団体の報告と連絡が主体となっています。過去にはカトリックフェスティバルの開催などに大きな力を発揮しましたが、司教様が不在の間は教区独自の活動がないせいか、本来の使徒職活動について話し合うことが少なくなっていました。その上、地区毎の信徒使徒職活動の内容も違いが大きいようです。

他方、どこの教区も司祭の高齢化と司祭不足が顕著になっています。福岡教区も同様で何でも司祭に頼るのではなく、信徒も何が出来るのかを考える時がすでに来ていると言えます。信徒協の役割も大切になってきています。そのため信徒協代表者会議も連

絡協議会の実態から抜け出すことが必要です。地区毎の違いは地域特有のものがあるので、全てが同じになることは不可能と思われませんが、信徒の役割や働きの認識を教区レベルで合わせる必要もあります。教区報に連載している、この信徒協欄も信徒協の活動を教区の皆さんに知っていただくことが狙いでもあるのです。

今回の代表者会議での一番大きな議題は5月に計画した「福岡教区信徒協役員研修会」でした。この研修会はこれからの教区の活動に大きな影響を与えるものになります。

日程は5月6日(火)の祭りに開催されることになりました。研修会の結果につきましては参加した役員からお聞きください。信徒協も新しい活動へと歩みを進めています。

★村医



永井隆 著

「この子を残して」「いと子よ」で、幼い子どもたちへの思いをつづった著者が、本書では両親への思いを書き綴る。永井隆が両親をモデルに描いた、ある村医の物語。永井隆生誕100周年記念に文庫化しました。

サンパウロ発売 945円(税込)

★ツルのとぶ大地で

こやま峰子 文 小泉るみ子 絵



北国の美しい大地で、やさしい少女に成長していった自閉症の子おちちゃんとの成長物語。両親の愛、友達や先生のやさしさ、ボランティアたちの支えが花開き実を結ぶ実話。

女子パウロ会発行 1470円(税込)

★福岡教区ハンドブック

2008

2008年度の「福岡教区ハンドブック2008」ができました。各教会にお配りしていますので、小教区で入手してください。「信徒の心得」なども掲載されています。カレンダーも2年分入っていますので、集まりなどでも参考に、行事の重なりなどをお避けください。

Real estate advertisement for (株)ジャパン・スマイルか. Includes contact info: TEL 092-761-8800, www.iruka-japan.com

FPC福岡プライマリケア訪問看護ステーション. 自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。

森山工務店. 総合建築業. 一般住宅(新築・改築工事)、鉄骨工事、RC工事. 建築の事なら何でもお気軽にご相談ください。福岡市早良区四箇1丁目15番28号

感謝と賛美のために. 祭服、聖器具、聖像、信心用品、ペール、ロザリオ他. 典札センターピエタ. 師イエズス修道女会. 〒810-0028 福岡市中央区浄水通37. Tel.Fax 092-526-9176

キリストの愛に共に生きる

カトリック教会のカテキズム

日時：2008年7月27日(日) 15:00
場所：カトリック大名町教会
講師：櫻井尚明神父(大名町教会主任)
参加費：1回 500円

北九州 2008 年度聖書講座 マタイ

\* 2008 年度はマタイの特に「山上の説教」を中心に学んでいきます。全5回。

第2回:

日時：6月29日(日)
場所：カトリック戸畑教会
講師：寺浜亮司神父(直方・田川教会主任)
テーマ：マタイ福音書5章21-48 復讐してはならない、敵を愛せ

主催：北九州地区信徒協・聖書部会

ペトロ岐部と187殉教者列福特別献金のお願い

列福式：2008年11月24日(月)
場所：長崎県営野球場「ビッグNスタジアム」
\* 日本カトリック司教協議会は、わが国で初めて執り行われる列福式に向けて、着々と準備を進めています。

\* 献金は列福に関わる広報活動。司教協議会が主催・共催・後援する列福式関連の諸行事に使われます。

払込取扱 No: 00160-1-483345

加入者名:

(宗)カトリック中央協議会列福献金口

問い合わせ先:

日本カトリック司教協議会 列聖列福特別委員会
〒135-8585 江東区潮見2-10-10
☎03-5632-4445 ㊟03-5632-4465

夏期神学講座開講のお知らせ

日程：2008年7月24日(木)～8月2日(土)
場所：福岡サン・スルピス大神学院
内容：神学、哲学、聖書等に関する講義
参加費：1科目(6時間)3000円
問合せ先：福岡サン・スルピス大神学院 学務 大山悟神父
Tel 092-871-4943

聖霊による信仰生活刷新セミナー

会場：カトリック大名町教会
時間：10:30～12:30(受付10:00)
参加費：自由献金(初回のみテキスト代)

プログラム

Table with 3 columns: 回数, 日付, 内容, 講師. Includes topics like '神の愛', '救いのみわざ', '新しい生命'.

主催：聖霊による刷新福岡祈りの集い
問合せ先：Br.床島藤吾 Tel (080) 1737-6130

福岡教区広報室アドレス
E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

編集後記

新緑の美しい聖母月、こんなに美しい数々のマリア切手が世界中で発行されていると驚きです。いよいよ宮原司教様を迎えます。新司教様を中心として聖母と共に歩んでいきたいと思います。

案内板 会合と催し

5月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 5月

- ◇4日(日)～6日(火) 第47回クルシヨ
◇7日(水) ミカエル会
◇8日(木) 麦の会
◇9日(金)～11日(日) 荒れ野塾
◇10日(土) クリスマン・ナース グループ集会
◇11日(日)～17日(土) ザベリオ宣教会
◇17日(土)～18日(日) 山口・島根信者養成研修会
◇21日(水)～23日(金) カトリック児童施設協会九州ブロック職員研修会

☆毎週火曜日は祈りの日(日帰り黙想ができます。昼食(粗食)付き・無料)

〒811-4155 福岡県宗像市名残1056
☎0940・32・3222 ㊟32・3385
http://www.1.biz.biglobe.ne.jp/fmokusou/index.htm

真命山諸宗教対話・霊性交流センター

※祈りの集い

年間テーマ：「聖霊による祈り」

- ・日時：5月8日(木) 10時～15時
・内容：使徒の上によって来た聖霊

指導：Sr.マリアとS.フランコ神父

問合せ先：真命山諸宗教対話・霊性交流センター

☎0968・85・3100 ㊟0968・85・3186 ・玉名郡和水町蜻浦1391-7
E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カトリックでのゆるしの秘跡

日時：5月17日、6月7日 第1と第3土曜日10時～12時
場所：カトリック大名町教会小聖堂
※基本的に第1・第3土曜。変更になる場合もあります。

行委員会

【日時】5月11日(日) 11時から14時(内容)手づくり品コーナー・食堂&喫茶コーナー等
【目的】教会聖堂の建築(主催)カトリック笹丘教会バザー実行委員会

福岡

【出合いの集い】5月5日(祝) 9時半受付～16時閉会(場所)カトリック大名町教会(内容)ミサやレクレーション(ミサ)櫻井尚明神父(対象)20歳から50歳までの独身男女(初婚)

【福岡ホスピスの会勉強会】5月11日(日) 14時から(会場)カトリック大名町教会(テーマ)最新のがん治療のあれこれ(講師)大島彰師(九州ガンセンター・サイコoncology科部長)(参加費)会員500円・一般1000円(問合せ)☎092・874・6321

【召命祈願徹夜祈禱会】5月24日(土) 19時から25日(日) 7時まで(場所)カトリック大名町教会(主催)召命をともに祈る会

【在世フランスシスコ会集会】5月11日(日) 14時から(場所)高宮フランシスコ会修道院在会会集会所(内容)アシジの聖フランシスコに就いて、福音に生きるために。ミサと学習(指導)戸村悦夫神父(問合せ)☎092・843・5831 岩崎

【シスター根岸帰国講演会】5月17日(土) 10時半から(場所)カトリック大名町教会(内容)アフリカのシエラレオネは今(内戦時・内戦終結後から現在)(講師)Sr.根岸美智子(聖体の宣教クララ会)(問合せ先)☎093・93・962・1395 福吉

【グレゴリオ聖歌ミサ】5月22日(木) 11時から(場所)聖クララ寮福岡市南区塩原(内容)聖マリアの祝日の為のミサ曲(問合せ)☎096・380・5658 堺

【かたらんね・しゃべらんね】5月25日(日) 13時から17時(場所)美野島司牧センター(内容)第10回総会(テーマ)定住化時代を迎えて(参加費)無料(主催)移住労働者と共に生きるネットワーク・九州

【美野島司牧センター】ホームレス支援のための炊き出し等への協力をお願いいたします。また、毎週火曜日10時半から炊き出しボランティアも合わせて募集しています。(問合せ先)☎092・431・1419 コース・マルセル神父

【北九州召命を共に祈る会】5月8日(木) 12時から(場所)カトリック小倉教会聖堂・信徒会館(内容)ロザリオの祈り、ミートイニング(司式)伊東成晃神父(門司教会主任)(問合せ先)☎093・963・2359 江口

【小倉祈りの集い】5月23日(金) 13時半から15時(場所)小倉教会信徒会館2階(指導)ガブリエル神父(御受難修道会)(内容)

【熊本地区召命を共に祈る会】5月15日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

【熊本結婚準備セミナー】5月10日～6月7日 毎週土曜日18時半から21時半(場所)カトリック手取教会(対象)婚約者・結婚を前提に交際している人(宗教は問いません)(受講費)二人で1万円(二人での参加費は6千円)(問合せ先)カトリック手取教会☎096・352・3030 渥096・352・1515

【カトリック看護協会例会】5月11日(日) 14時30分から(場所)イエズスの聖心病院(内容)みことばの分かち合い(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内

【佐賀祈りの集い】5月14日(水) 10時～11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)5月28日(水) 10時～12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。)(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武

【熊本地区召命を共に祈る会】5月15日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

【熊本結婚準備セミナー】5月10日～6月7日 毎週土曜日18時半から21時半(場所)カトリック手取教会(対象)婚約者・結婚を前提に交際している人(宗教は問いません)(受講費)二人で1万円(二人での参加費は6千円)(問合せ先)カトリック手取教会☎096・352・3030 渥096・352・1515

【カトリック看護協会例会】5月11日(日) 14時30分から(場所)イエズスの聖心病院(内容)みことばの分かち合い(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内

【佐賀祈りの集い】5月14日(水) 10時～11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)5月28日(水) 10時～12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。)(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武

【熊本地区召命を共に祈る会】5月15日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

【熊本結婚準備セミナー】5月10日～6月7日 毎週土曜日18時半から21時半(場所)カトリック手取教会(対象)婚約者・結婚を前提に交際している人(宗教は問いません)(受講費)二人で1万円(二人での参加費は6千円)(問合せ先)カトリック手取教会☎096・352・3030 渥096・352・1515

【カトリック看護協会例会】5月11日(日) 14時30分から(場所)イエズスの聖心病院(内容)みことばの分かち合い(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内

【佐賀祈りの集い】5月14日(水) 10時～11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)5月28日(水) 10時～12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。)(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武

【熊本地区召命を共に祈る会】5月15日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

【熊本結婚準備セミナー】5月10日～6月7日 毎週土曜日18時半から21時半(場所)カトリック手取教会(対象)婚約者・結婚を前提に交際している人(宗教は問いません)(受講費)二人で1万円(二人での参加費は6千円)(問合せ先)カトリック手取教会☎096・352・3030 渥096・352・1515

【カトリック看護協会例会】5月11日(日) 14時30分から(場所)イエズスの聖心病院(内容)みことばの分かち合い(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内

【佐賀祈りの集い】5月14日(水) 10時～11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)5月28日(水) 10時～12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。)(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武

【熊本地区召命を共に祈る会】5月15日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

【熊本結婚準備セミナー】5月10日～6月7日 毎週土曜日18時半から21時半(場所)カトリック手取教会(対象)婚約者・結婚を前提に交際している人(宗教は問いません)(受講費)二人で1万円(二人での参加費は6千円)(問合せ先)カトリック手取教会☎096・352・3030 渥096・352・1515

【カトリック看護協会例会】5月11日(日) 14時30分から(場所)イエズスの聖心病院(内容)みことばの分かち合い(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内

【佐賀祈りの集い】5月14日(水) 10時～11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)5月28日(水) 10時～12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。)(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武

【熊本地区召命を共に祈る会】5月15日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

【熊本結婚準備セミナー】5月10日～6月7日 毎週土曜日18時半から21時半(場所)カトリック手取教会(対象)婚約者・結婚を前提に交際している人(宗教は問いません)(受講費)二人で1万円(二人での参加費は6千円)(問合せ先)カトリック手取教会☎096・352・3030 渥096・352・1515

【カトリック看護協会例会】5月11日(日) 14時30分から(場所)イエズスの聖心病院(内容)みことばの分かち合い(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内

【佐賀祈りの集い】5月14日(水) 10時～11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)5月28日(水) 10時～12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。)(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武

【熊本地区召命を共に祈る会】5月15日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

【熊本結婚準備セミナー】5月10日～6月7日 毎週土曜日18時半から21時半(場所)カトリック手取教会(対象)婚約者・結婚を前提に交際している人(宗教は問いません)(受講費)二人で1万円(二人での参加費は6千円)(問合せ先)カトリック手取教会☎096・352・3030 渥096・352・1515

【カトリック看護協会例会】5月11日(日) 14時30分から(場所)イエズスの聖心病院(内容)みことばの分かち合い(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内

【佐賀祈りの集い】5月14日(水) 10時～11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)5月28日(水) 10時～12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。)(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武

【熊本地区召命を共に祈る会】5月15日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

【熊本結婚準備セミナー】5月10日～6月7日 毎週土曜日18時半から21時半(場所)カトリック手取教会(対象)婚約者・結婚を前提に交際している人(宗教は問いません)(受講費)二人で1万円(二人での参加費は6千円)(問合せ先)カトリック手取教会☎096・352・3030 渥096・352・1515

【カトリック看護協会例会】5月11日(日) 14時30分から(場所)イエズスの聖心病院(内容)みことばの分かち合い(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内

【佐賀祈りの集い】5月14日(水) 10時～11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)5月28日(水) 10時～12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。)(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武

【熊本地区召命を共に祈る会】5月15日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

【熊本結婚準備セミナー】5月10日～6月7日 毎週土曜日18時半から21時半(場所)カトリック手取教会(対象)婚約者・結婚を前提に交際している人(宗教は問いません)(受講費)二人で1万円(二人での参加費は6千円)(問合せ先)カトリック手取教会☎096・352・3030 渥096・352・1515

【カトリック看護協会例会】5月11日(日) 14時30分から(場所)イエズスの聖心病院(内容)みことばの分かち合い(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内

【佐賀祈りの集い】5月14日(水) 10時～11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)5月28日(水) 10時～12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。)(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武

【熊本地区召命を共に祈る会】5月15日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

【熊本結婚準備セミナー】5月10日～6月7日 毎週土曜日18時半から21時半(場所)カトリック手取教会(対象)婚約者・結婚を前提に交際している人(宗教は問いません)(受講費)二人で1万円(二人での参加費は6千円)(問合せ先)カトリック手取教会☎096・352・3030 渥096・352・1515

【カトリック看護協会例会】5月11日(日) 14時30分から(場所)イエズスの聖心病院(内容)みことばの分かち合い(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内

【佐賀祈りの集い】5月14日(水) 10時～11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)5月28日(水) 10時～12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。)(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武

【熊本地区召命を共に祈る会】5月15日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

【熊本結婚準備セミナー】5月10日～6月7日 毎週土曜日18時半から21時半(場所)カトリック手取教会(対象)婚約者・結婚を前提に交際している人(宗教は問いません)(受講費)二人で1万円(二人での参加費は6千円)(問合せ先)カトリック手取教会☎096・352・3030 渥096・352・1515

【カトリック看護協会例会】5月11日(日) 14時30分から(場所)イエズスの聖心病院(内容)みことばの分かち合い(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内

【佐賀祈りの集い】5月14日(水) 10時～11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)5月28日(水) 10時～12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。)(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武

【熊本地区召命を共に祈る会】5月15日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

【熊本結婚準備セミナー】5月10日～6月7日 毎週土曜日18時半から21時半(場所)カトリック手取教会(対象)婚約者・結婚を前提に交際している人(宗教は問いません)(受講費)二人で1万円(二人での参加費は6千円)(問合せ先)カトリック手取教会☎096・352・3030 渥096・352・1515

【カトリック看護協会例会】5月11日(日) 14時30分から(場所)イエズスの聖心病院(内容)みことばの分かち合い(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内

【佐賀祈りの集い】5月14日(水) 10時～11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)5月28日(水) 10時～12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。)(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武

【熊本地区召命を共に祈る会】5月15日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

【熊本結婚準備セミナー】5月10日～6月7日 毎週土曜日18時半から21時半(場所)カトリック手取教会(対象)婚約者・結婚を前提に交際している人(宗教は問いません)(受講費)二人で1万円(二人での参加費は6千円)(問合せ先)カトリック手取教会☎096・352・3030 渥096・352・1515

【カトリック看護協会例会】5月11日(日) 14時30分から(場所)イエズスの聖心病院(内容)みことばの分かち合い(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内

【佐賀祈りの集い】5月14日(水) 10時～11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)5月28日(水) 10時～12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。)(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武

【熊本地区召命を共に祈る会】5月15日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

【熊本結婚準備セミナー】5月10日～6月7日 毎週土曜日18時半から21時半(場所)カトリック手取教会(対象)婚約者・結婚を前提に交際している人(宗教は問いません)(受講費)二人で1万円(二人での参加費は6千円)(問合せ先)カトリック手取教会☎096・352・3030 渥096・352・1515

【カトリック看護協会例会】5月11日(日) 14時30分から(場所)イエズスの聖心病院(内容)みことばの分かち合い(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内

【佐賀祈りの集い】5月14日(水) 10時～11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)5月28日(水) 10時～12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。)(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武

【熊本地区召命を共に祈る会】5月15日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

【熊本結婚準備セミナー】5月10日～6月7日 毎週土曜日18時半から21時半(場所)カトリック手取教会(対象)婚約者・結婚を前提に交際している人(宗教は問いません)(受講費)二人で1万円(二人での参加費は6千円)(問合せ先)カトリック手取教会☎096・352・3030 渥096・352・1515

【カトリック看護協会例会】5月11日(日) 14時30分から(場所)イエズスの聖心病院(内容)みことばの分かち合い(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内

【佐賀祈りの集い】5月14日(水) 10時～11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)5月28日(水) 10時～12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。)(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武

【熊本地区召命を共に祈る会】5月15日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

【熊本結婚準備セミナー】5月10日～6月7日 毎週土曜日18時半から21時半(場所)カトリック手取教会(対象)婚約者・結婚を前提に交際している人(宗教は問いません)(受講費)二人で1万円(二人での参加費は6千円)(問合せ先)カトリック手取教会☎096・352・3030 渥096・352・1515

【カトリック看護協会例会】5月11日(日) 14時30分から(場所)イエズスの聖心病院(内容)みことばの分かち合い(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内

【佐賀祈りの集い】5月14日(水) 10時～11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)5月28日(水) 10時～12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。)(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武

【熊本地区召命を共に祈る会】5月15日(木) 11

# 宮原良治司教さま ようこそ！

## 待望2年の着座式、3000人が集い喜びと感謝の歌響く



宮原良治司教認可  
 発行所 福岡司教区本部  
 福岡市中央区浄水通39  
 発行人 カトリック福岡司教区  
 編集人 カトリック福岡司教区  
 TEL 092-522-5139  
 FAX 092-523-2152  
 振替口座 01760-6-20729  
 カトリック福岡司教区  
 定価 一部60円

### 6月の意向

教皇様の意向のために祈りましょう  
 【一般の意向】キリストとの個人的で深い友情  
 【布教の意向】教会の中心・聖体  
 【日本の教会の意向】キリスト者の家庭のあかし

「み国がきますように…」宮原司教の挨拶より  
 わたしのモットーは、「神よ、あなたのみ国が来ますように」である。私たちの中で始められた神のみ国が、大きく成長するように神の民が一致協力してほしい。そのためにもまず、祈りを大切に、中心に置きたい。司教の重要な務めは祈りである。様々な活動の前に祈ること、活動の

実りはどれだけ祈りこんでいるかということである。  
 6月に始まるパウロ年、そして188人の殉教者列福を迎える私たちは、多くの殉教者に支えられて力強く沖に船出しましょう。

着座式に参列した信徒の声に、「2年間というプランクは神のみ摂理だったんですね」という言葉があった。その方の真意は定かではないが、無意味な2年間と思っていた私にとって、このとらえ方には、考えさせられるものがあった。前司教様逝去の後、半年程度で新司教様が任命されると考えて希望のうちに祈っていた教区民にとって、確かに2年間は長かった。時の経過とともに人々の期待は「なぜ、どうして」という疑問に変わり、それが諦めからさらに「もうどうでもいい」という無関心なまでに発展しつつあったことも否めない。▲あらゆることが高速化される現代において「待つこと」は歓迎されない。それは、「待つこと」の消極的な側面つまり、待つことは、何も発展進行していないこととらえたときはそうである。しかし、待つことには積極的な面もある。待たなければ湯は沸かないし、待たなければ子どもは健全な成長を遂げない▲イスラエルの人々は何千年もメシアを待っていた。彼らは、待ち望んでいるものが、自分たちが今いるところで、育ちつつあることをよく知っていた。「種は時かたれており、そこに何事がすでに始まっている」と私たちが確信して待つなら、待ち望む姿勢は自ずと異なつたものになる」と言つたある聖者の言葉を思いだす▲新しい司教様の誕生をイライラしたり、また無目的にぼんやりと待たずに、すでに新しいことが始まっていると確信して待つてこられた数多くの信徒の群れを頼もしく思う。宮原司教様、ようこそ！

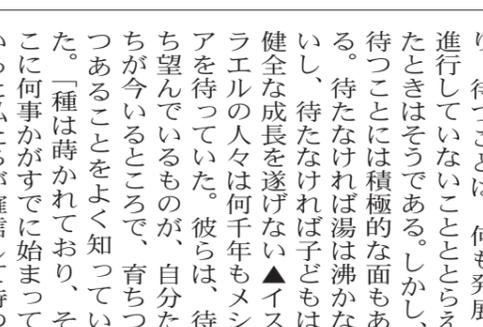
## 『神よ、あなたのみ国が来ますように』 祈る教区に！

2年間司教空位だった福岡教区でドミニコ宮原良治司教の着座式が、5月18日(三位一体の主日)、盛大に挙行された。会場となった福岡国際センター(福岡市博多区)には司教、修道者、信徒3000人の会衆が集った。着座式は本来カテドラルで行われるものであるが、聖堂では収容人数に限りがあるため、参加を望むすべての人が一同に集い、ともに祈ってほしいという配慮から国際センターが選ばれた。広い会場で、神の民としての一体感を感じさせるミサとなった。若者や子ども達を含む2500人の奉仕には、家庭的なもてなしの心が随所に感じられ、会場内は温かい雰囲気包まれた。

国際センターには、福岡教区内のみならず、大分、長崎、鹿児島からもバスが到着し、各地から集った信徒で会場は埋めつくされた。13時半、宮原司教が到着し、川上惣一神父に案内されて会場入口に姿を見せると、期せずして拍手がおこり、すでに会場に入っていた大勢の信徒が立ち上がり、万来の拍手の波がおこった。

着座式は、最初に教皇ベネディクト16世からの任命書が提示され、牧山勝美神父によって朗読された。ポッターリ教皇大使に伴われた宮原良治司教は、福岡教区第6代の教区長として着座した。続くミサの中で、3人の中学生在歌唱詩編を先唱。アレルヤ唱が歌われ、ヨハネ福音書が十時助祭によって朗読された。説教に立った、高見三

明長崎大司教は、使徒の後継者としての司教の役割について話した後、朗読された福音(ヨハネ21:15-19)から「司教はまず何よりも人として主への深い愛が求められる、また『わたしの羊を飼いなさい』と主が言われたとき、司教が牧するのは『キリストの羊』であり、司教に委ねられているのは洗礼を受けた方々のみならず、教区内に属する全ての人間であること、その中でも特に助けを必要とする人々に特別な配慮をするように」と語った。



カトリック福岡教区司教として着座をされたばかりのドミニコ宮原良治司教と高見大司教(中)、岡田大司教(左)

着座式は、最初に教皇ベネディクト16世からの任命書が提示され、牧山勝美神父によって朗読された。ポッターリ教皇大使に伴われた宮原良治司教は、福岡教区第6代の教区長として着座した。

着座式は、最初に教皇ベネディクト16世からの任命書が提示され、牧山勝美神父によって朗読された。ポッターリ教皇大使に伴われた宮原良治司教は、福岡教区第6代の教区長として着座した。

着座式は、最初に教皇ベネディクト16世からの任命書が提示され、牧山勝美神父によって朗読された。ポッターリ教皇大使に伴われた宮原良治司教は、福岡教区第6代の教区長として着座した。

着座式は、最初に教皇ベネディクト16世からの任命書が提示され、牧山勝美神父によって朗読された。ポッターリ教皇大使に伴われた宮原良治司教は、福岡教区第6代の教区長として着座した。

着座式は、最初に教皇ベネディクト16世からの任命書が提示され、牧山勝美神父によって朗読された。ポッターリ教皇大使に伴われた宮原良治司教は、福岡教区第6代の教区長として着座した。

任命書を掲げる田中神父

腰をかかめて子どもたちから花束を受ける司教

祝福を与えながら退堂する司教に歓声と拍手が湧き上がった

祝賀会場には「ドミニクの歌」が響いていた。

着座式のミサ献金は、カリタスジャパンを通じて自然災害で被災された方々のための援助として送金させていただきました。ご協力ありがとうございました。

喜びに溢れる会場の参加者の声

「司教がいるという意味、大黒柱のようなものだなと思つた。式中にあたたかい気持ちと喜びが伝わってきました。2年間の空位は神様のみ摂理だったんですね」(40代女性) ◆「カトリック教会の

素晴らしさを感じました。社会では堅いとか厳しいというように誤解されています。こういう式典を市民にもお知らせしてよかったです。ミサでしようか」(30代男性未洗者) ◆「宮原司教様は在日外国人のために心をかけてくださる方だったと大分にいる仲間から聞きました。福岡でも期待しています。(在日外国

人女性) ◆「特に印象に残つたのは宮原司教さまの子どもたちへの祝福ですね」(40代男性) ◆「家庭的なもてなしの雰囲気がありました。ミサもとても分かりやすかったです。一人ひとりの司教様を紹介されたことで、司教様を身近に感じました」(20代女性) ◆司教さまに「君はさつき奉納してくれた子だね」と、言わ

れたよ。司教さま、みんな覚えてるんかね」(奉納をした少年) ……………

ドミニコ宮原良治司教 福岡教区長就任の挨拶



主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが皆様の上に豊にありますように。福岡教区の皆様、慈しみ深い全能の父なる神様は、ベネディクト16世教皇様の裁可を通して、取るに足りない不肖私を福岡教区の教区長に計らって下さいました。神様のお望みと教区民の期待に応えることができるように、与えられた使命と責任を誠心誠意果たしていきたいと念じています。どうぞ、皆様の寛大で温かいご支援をよろしくお願い致します。

神様は、必要な時に、必要な所へ、必要な人を選んで派遣して下さいます。神様がお選びになる理由と目的は、人

間の理解の及ぶ範囲ではありませぬ。確かなのは、神様の選びが無償のお恵みであるということだけ。そして、その恵みには常に責任と使命が伴います。誰でも同じだと思えますが、私も、与えらるる責任の重大さを思うと、恐れのおおきさで震えおののいてしまいます。

最初に心に留めておきたいことは、歴代の司教様方への感謝の思いです。使徒継承の重大な任務を果されながら、福岡教区に最大の愛情を注がれた司教様方、殊に、2

年間の6月に突然ご逝去された松永司教様、その後継に就かれた平田司教様に心からの敬意と感謝をこめて、両司教様の神の御許での永遠の至福を先ずお祈り致します。

更に、司教空位の間、旅する福岡教区の健全な歩みのために、教区管理者の川上神父様を初め、教区顧問団、信徒の皆様、修道者、司祭団のご尽力に心からの敬意と感謝を申し上げます。

また、この度の私の福岡教区への就任と着座に際して、心強いお祈りとたくさんのお励ましを頂きました。当日も、たくさんの方々が着座式に参列してくださり、熱心なお祈りを捧げて下さいました。本

を通じて、目に見えない神は、『大きな愛によって、あなたも友に対するように、人間に話しかけ、彼らと住まいを共にしている。それは彼ら

心から感謝します。

さて、福岡教区で取り組みたいと願っている目標は、「天におられる私たちの父よ、あなたの御国が来ますように」という祈りです。

これは、私たちの主キリストが切望して止まないお祈りであり、また主キリストご自身が、私達にもその実現と到来を祈るようにお示し下さった切なるお願いでもあります。すなわち、神の子であり救い主である主キリストは、御降誕(受肉)の神秘を通して、人間の仲間入りをし、私たちの間にお住みになりました。またそのキリストは復活し、今も私達と共にいて下さいます。今も生きておられるキリストは、私達の中で、私達を通して、神の御国の到来である神の御業を行って下さいます。この

神の御業に、私達が強められ、豊にされ、喜びと輝きで満ち溢れるようになり、その輪が広がっていくことを祈り

聖書を読むことによつて、信じる者のいのちであるキリスト自身を知ること

続けたいと念願しています。

神の御国は既に私たちの中で始まっています。それは、聖書の中で「からし種」に譬えられている通り、まだ小さいかも知れませんが、いずれ福岡、佐賀、熊本の県民の中で、沢山の方々が安らぐことができる程大きく成長すると確信しています。そのため

「移動者」を簡単に言うとは仕事を世界各地を移動している人たちのことです。世界中には様々な形で移動して働いている人たちがいます。一番多いのが船員です。日本は周りを海に囲まれていますので、たくさんの方が港から出入りしています。

福岡教区にある港にもたくさんの方が出入りしています。北九州市には各港に港があります。製鉄会社や自動車会社などは社内には大きな港があり、外国船が入っています。

福岡市には博多港、南には三池港や八代港もあります。福岡教区にも船員のために司牧活動をしている司教がいます。北九州地区ではM・レスナー神父(パリ外国宣教会司教)、福岡地区は山口正美神父(聖アウグスチノ修道会司教)が働いています。二人の神父は毎週港に入ってくる外国航路の船を訪問します。

今の船舶はコスト削減のために日本船でも外国人の船

カトリック難民移住移動者委員会を知っていますか③

員をたくさん雇用しています。船員は一度出航すると何ヶ月も家に帰ることができません。船が職場であり住所になっています。この船を司教が訪問するとフィリピン人の船員はとても喜ぶそうです。国土交通省は数年前にテロ対策ということで港に柵を設置して船員が上陸できないようにしました。そして船への訪問も厳しくなり、北九州では港のほとんどが制限されるようになりました。

移動者では、船員の他にヨーロッパに在住するロマの人たちが有名です。この人たちは昔ジプシーと呼ばれた流浪の民です。亡くなられた濱尾文郎枢機卿はバチカンでの難民移住移動者委員会の責任者でしたが、在任中はヨーロッパの各地に住むロマの人たちのために熱心に働かれています。カトリック新聞で報道されました。



司祭館の窓

聖なる読書 (1)

聖書は文学作品としても高く評価され、信者ではない大勢の人たちも読んでいます。また聖書のテーマに基づいて作られた美術の名作も多いです。けれども信者にとつて、聖書には、古典を超える魅力、特長があります。それは秘跡と並び、神との出会いの場、神に話かけたり、話かけられ

たりする場、つまり神体験する空間と時です。聖書は神のみことば、日々一人ひとりに語りかける手段です。だから聖書は人間に神から送られた手紙とも言われています。

聖書は過去のことであればなく、現在私達にも語りかけていることばとして読まれるものです。古くから知られている箴言があります。「祈るとき、あなたは神に語りかけます。あなたは読んでいます。神はあなたに話しかけています」。これにもとづいて、10月10日まで行われる「教会生活における神のことば」の世界代表司教会議の提題解説には「現代のキリスト信者も、生活の源泉として、また、個人的なしかたで主と出会う手段として、神のことばを熱心に求めていきます。実にこうした個人的な出会い

を通じて、目に見えない神は、『大きな愛によって、あなたも友に対するように、人間に話しかけ、彼らと住まいを共にしている。それは彼ら

聖書を読むことによつて、信じる者のいのちであるキリスト自身を知ること

殉教者小笠原玄也家族の『遺書』 その⑩

第十四号遺書

塩屋町できつともう一度お会いして、さよならを言うことができると思っていました。もう外出することもできず、ばたばたとこのように形でお別れして、とても心残りです。この2・3年このかたあなたの心を知り、近くにいてあげられればとそれを悲しく感じておりました。お会いできるなどはもっての外でして、本当に残念です。ともかく終りがあり、はかない人生であり、過ぎ去って行くものと考え、会ったのは別れることの始めだったのです。塩屋町にいました時の綿帽子の箱はきれいなとおしゃべりしていたのを思い出して、何か記念の物と考えました。綿帽子は訳があつて贈りませんので、半襟一つ、きんどん(?)の古い形見の袋を贈ります。私の気持ちのしるしです。いろいろと又介殿とお話しになって下さい。この書簡を送り、円封のものもお届け下さいますようにお願いします。すべては果たせぬ夢と なってしまいました。方々へ手紙を書く必要があります。又あけへの切れが二つありますので中に入れておきます。

12月7日 おたつ様 みや

稲垣良典セミナー 毎月第二金曜日(変更あり) 20:00~20:45
\*テーマ:カトリック教会の教えについて
テキスト「カトリック教会のカテキズム」
\*初心者のお勉強会・入門講座ではありません。
\*カトリック要理を深めたい司祭・修道者・信徒のための神学セミナーです。
カトリック福岡黙想の家
聖堂/洋個室(洗面トイレ付)/冷暖房/浴室シャワー室/障害者用トイレ/エレベーター
カトリック御受難修道会・宗像修道院
811-4155 福岡県宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222 Fax 0940-32-3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~fmokuso/index.htm

ミサ用ワイン
VINO DE MISA
スイートタイプ(赤)(白)
ご用命 お問い合わせは
有限会社 大楠酒店
ヨハネ 青木 彰
〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち
草苑 (SOU-EN)
カトリックのご葬儀
互助会制度もご利用できます。
木下株式会社
TEL 092-526-5656
〒810-0016
福岡市中央区平和3丁目1-5

### 第2回「ひかりあれ」信仰セミナー開催

4月27日(日)カトリック貧しい共同体(依存症者の集)は、福岡黙想の家で第2回信仰セミナーを開催した。テーマは「神の保護室からの証」。この共同体のメンバーは、「社会に必要とされないドン底の人生、生きる事も死ぬ事も出ず、救いようのない者達の集まりから、ひかりあれプログラム、AAのプログラムを得て信仰を求め、神の恵みにより与えられた命の証を、多くの教会や信者の方々に、そして止める方法を知らないで苦しんでいる仲間にもついでと伝えていく事が新たな生き方の証です」と語る。今回のセミナーでも語られた様に、かつて世の中から全てにおいて見捨てられ、今も誤解や、理解されない事が多い中で、「本当に私達がのまいでいるためにアルコールから離れるためにはこの道と神様しかなく、今現在飲まないでいる事は奇跡です。」とも話す。また、スタッフは、今回の開催について福岡黙想の家の鈴木忠一神父、ミサを主とした西新教会の森山信三神父、「ひかりあれ」の創立者旅人、そして集いに参加したすべての人と交わりができたことを感謝したいと語った。

### WYDシドニー大会へ向けて準備会

5月17日(土)大名町教会で今年のワールドユースデー(世界青年の日・WYD)第2回準備会が行われ、青年9名とシスター1名が参加した。WYDは毎年受難の主日に各地域で行われるが、2・3年に一度は世界規模の大会が開催され、前回は2005年にドイツのケルンで行われた。今年の7月にはオーストラリアでシドニー大会が準備され、福岡教区からは青年7人とアシスタント2名が参加する。WYD大会は聖週間の典礼に基づいて構成された巡礼の旅。また大会前の準備期間・大会中・大会後の3段階の巡礼といわれる。そこで心の準備をして参加できるように福岡でも4月から集まりを始めたい。今回はS・フランコ神父(真命山・ザベリオ会)を講師に

最後にスタッフの一人は「私達は、歩み続けていかなければ、求め続けていかなければ、そして全て神の恵みに与らなければ死ねないので。出会いには神様からの一番の贈りもの、これからも多くの方々との出会いと良き知らせを伝えることを続けていきたいと思えます。」と語った。

### 福岡教区修道女連盟総会を開催

4月29日(火)福岡教区修道女連盟が、カトリック大名町教会において総会を行った。参加者は99人。第一部で、森山信三神父(カトリック西新教会主任)が「殉教者の信仰に倣って」と題して講話をした。参加者は、殉教者が信仰の証し人であることを深めることができた。「殉教者とは、その時代の国を治めている人々としてつかりと対峙し、自分の信仰に固辞した人びとです」という言葉は特に心に響いた。また、「このことは現代の私たちに、多いに関係があります。色々な価値観のある社会の中で生きていく私たちは、何を選ぶのか。唯一の神を自分の

神とし、教えのために人生を送るのか。憲法9条、憲法20条について議論されて久しいが、その憲法改正の内容をよく理解することが必要。使徒言行録5・29に、ペトロが「人間に従うよりは、神に従うべきである」と明言しているように、唯一の神を求め、その証人として生きることが大切」と話された。

### 計報 ジャン・ルイ・カズレ神父

4月25日、カナダ・モントリオール大神学校で逝去。81歳。1926年生れ。1950年司祭叙階。53年来日。福岡サン・スルピス大神学院養育者。64年横浜小神学院に就任。72年以降、中米、アフリカなどの神学校で教え、モントリオールの神学校で静養していた。厳格な面もあったが、日本をこよなく愛し、ビールとカレールライスが好物だった。



★キリスト教と人権思想  
日本カトリック大学キリスト教文化研究所連絡協議会編

★移住者と共に生きる教会  
谷 大二ほか共著

★恵みの風を帆はって  
ベトロ岐部と187  
高松教区司教 溝部信 監修

### 福岡教区信徒協だより(15)

#### 4地区合同「福岡教区信徒協役員研修会」開催

つての第一導入があった。その後分ち合いに移り、分ち合いは、時間が過ぎるのも忘れて苦しい話し合いが行われた。

分ち合いおよび全体会での意見の中で、家族に古き信仰を十分伝えられていない実態が示された。このことは、アジアの司教たちの反省で「キリスト者に、キリストから来る喜び、自覚、積極性がない、つまり社会に働きかける積極性がなく、子供の信仰を育てる自覚も実力もない(1987年の世界代表司教会議)という厳しい指摘があり、それを反映するものであった。

今年列福される殉教者の多くは家族であり、その強い信仰は幼い子供たちにも確実に伝えられていたことは、殉教の記録を眺むと明らかである。祈り、信仰教育、よく組織化された小グループ(慈悲の組、聖母の組、聖体の組)の存在があって、社会にも影響を及ぼるほどに成長できたのだと感われる。

そのほか全体会では、「ほとんどの人は幼児洗礼であろうとなかろうと教会を離れる時期があり、その時こそ教会はかかわりを大切にしなければならず、私達は教会の中で生きている生活をしていくのではないかと自分への問いかけを感じた」「信徒の社会的意識を高める養成コースをぜひ作って頂きたい」「このような研修会を司祭団と一緒にできれば」などの意見が出された。

最後に福岡副司教の「信徒協を担って神の国の建設のために働くことを具体的に考えていこうと思っています。小さな一歩ですが、大きな歩みにつながるものと願います」という閉会のことばで閉会した。この研修会の結果を受けて、各地区は「今後どう話かしていくのか」を、次の教区信徒協代表者会議で提案することになっている。

やっと小さな一歩が踏み出された。これからの信徒協の歩みに注目していただきたい。

## 近頃の若いモンは

—青年による青年事情通信—  
福岡地区青年会 ~新青年歓迎会~

5月11日(日)、サン・スルピス大神学院で新青年の歓迎会が開催されました。参加した新青年は10人。迎える側の青年も大勢参加。加えてシスターや神学生の方も顔を出して下さり合わせて40名ほどが集いました。心配されていた天候は前日の雨を感じさせない上天気。少し汗ばむほどの陽気の中、新緑の大神学校でサッカー、バレーボール、キックベースなどのスポーツに挑戦。広いグラウンドを一目一杯走り回り、新しい青年たちと一緒に大いに盛り上がりました。来月には大神学生VS青年のサッカー対抗戦も予定されているの

た。参加した新青年は10人。迎える側の青年も大勢参加。加えてシスターや神学生の方も顔を出して下さり合わせて40名ほどが集いました。心配されていた天候は前日の雨を感じさせない上天気。少し汗ばむほどの陽気の中、新緑の大神学校でサッカー、バレーボール、キックベースなどのスポーツに挑戦。広いグラウンドを一目一杯走り回り、新しい青年たちと一緒に大いに盛り上がりました。来月には大神学生VS青年のサッカー対抗戦も予定されているの



福岡教区信徒協(牧山副司教)は、「いま、私たちにできること」一殉教者の生き方に学ぶ一をテーマに、5月8日(火)大名町教会で初めての1日役員研修会を開催した。参加者は4地区の信徒協役員と担当司祭、各活動団体役員計58名。

その開催趣旨は、「教区信徒協協成員が一堂に会し、教区信徒協活動の現状と課題について意見を交換し、今後の活動に活かす」だった。今回の研修会にあたっては予め参加者に資料「藤本の殉教者たち(古原聖神父講演集)」、「世界の教会の動きと日本のナイスの目指すもの」、「分ち合いの取組」の3部一を送り、それに目を返し、それをもとに小グループに分かれて分ち合うスタイルがとられた。

当日はまず同心円ゲームから始まりリラックスした雰囲気の中で、長瀬隆・瀬下幸弘氏による研修会を行うにあ

「いのちに代えても、ゆずることのできないものがある」。殉教者たちが現代に伝える希望の福音。  
ドン・ボスコ社発行  
1890円(税込)

世界的な移住の現象の中で、日本にも外国からの移住者が急増している。移住者にとっても受け入れる側にとっても暮らしやすい社会はどうあるべきなのか? 家庭・親子の問題、学校教育や労働問題などが抱える切実な現場の実情と他文化共生に取組むカトリック教会の対策と希望を、移住者からの生の声とともに簡単にのべている。  
女子パウロ会発行  
1155円(税込)

不動産全般/売買・賃貸・管理  
なんでもお問い合わせください  
**(株)ジャパン・スマイルか**  
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子  
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号  
TEL 092-761-8800  
http://www.iruka-japan.com/

FPO 福岡プライマリケア訪問看護ステーション  
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。  
費用は医療、介護保険でのご利用になります。  
春日市上白水 5-11-102 092-517-6313  
福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業  
・一般住宅(新築・改築工事)  
・鉄骨工事  
・RC工事  
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください  
有限会社 **森山工務店**  
ヨゼフ 森山 森山 新太郎  
福岡市早良区四箇1丁目15番28号  
☎(092) 811-7265

感謝と賛美のために  
祭服、聖器具、聖像  
信心用品、ペール  
ロザリオ他  
典札センター  
**ピエタ**  
師イエズス修道女会  
〒810-0028  
福岡市中央区浄水通37  
Tel.Fax 092-526-9176

キリストの愛に共に生きる

カトリック教会のカテキズム

日時：2008年7月27日(日) 15:00
場所：カトリック大名町教会
講師：櫻井尚明神父(大名町教会主任)
参加費：1回 500円

北九州2008年度聖書講座 マタイ

\*2008年度はマタイの特に「山上の説教」を中心に学んでいきます。全5回。

第2回：
日時：6月29日(日)
場所：カトリック戸畑教会
講師：寺浜亮司神父(直方・田川教会主任)
テーマ：マタイ福音書5章21-48 復讐してはならない、敵を愛せ
主催：北九州地区信徒協・聖書部会

ペトロ岐部と187殉教者列福 特別献金のお願い

払込取扱No:00160-1-483345
加入者名:(宗)カトリック中央協議会列福献金口問合わせ先
日本カトリック司教協議会 列聖列福特別委員会
〒135-8585 江東区潮見2-10-10
☎03-5632-4445 ㊟03-5632-4465

夏期神学講座開講のお知らせ

福岡サンスピス大神学院では、今年も夏期神学講座を企画します。この講座は、臨床パストラルケアワーカー養成のために始められた講座だが、近年、信徒や修道者の方々の受講も受けます。人間として、カトリック者としての自分の信仰を、神学的見地から再度、見直し確認するために有益です。

講義日程と担当講師
7月24日(木) 新約聖書 湯浅利治神父
7月25日(金) 旧約聖書 嘉松宏樹神父
7月26日(土) 信仰と理性 谷隆一郎(九州大学教授)
7月27日(日) 神学概論 高木善行神父(午前のみ)
7月28日(月) 臨床パストラル 盛 克志神父
7月29日(火) 罪といやし 熊川幸徳神父
7月30日(水) ミサと祈り 白浜 満神父
7月31日(木) 三位一体の神 阿部仲麻呂神父
8月1日(金) 神学的人間論 大山 悟神父
8月2日(土) 苦と死の意味 大山 悟神父(午前のみ)
時間：
午前：9:00~11:50(昼食) 午後：14:00~16:50
受講料：1日 2500円 昼食代 500円
(午前のみ受講：昼食込み 1500円)
締切：7月10日
宿泊希望者：1泊6000円(申込みは6月20日まで)
宿泊は学生の部屋になりますので、冷房なしです。
問合せ：福岡サン・スピス大神学院
学務 大山悟神父(☎092-871-4943)
◆日帰り・受講だけの申し込み：
・大神学院 学務 大山悟神父(☎092-871-4943)
◆宿泊者の申込先：
・臨床パストラル教育研究センター
☎:03-3700-3425 Fax 03-3700-3427
メール: pastoraltokyo@y8.dion.ne.jp

夏期召命学校開校予定

日時：8月19日(火)~21日(木)
場所：召命の家(予定)
主催：福岡教区召命委員会

福岡教区広報室アドレス
E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

編集後記

教区民が一つになって準備し、挙行した着座式でした。みなさんの熱意とパワーを感じました。取材や写真撮影を快く引き受けてくださった皆様、教区管理者として教区をリードされた川上惣一神父様、本当にお疲れさまでした!

閉鎖のお知らせ

\*福岡典礼センター「ピエタ」5月末日で閉店
\*師イエズス修道女会6月末日まで「ピエタ」の業務は長崎典礼センターが継承します。

案内板

会合と催し

6月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 6月

◇2日(月) 福岡地区司祭集会
◇2日(月)~4日(水) 御受難修道会・共同体の日
◇6日(金)~8日(日) 荒れ野塾
◇11日(水) ミカエル会
◇15日(日)~16日(月) 聖マリア在俗会黙想
◇21日(土)~22日(日) 黙想の家後援会・黙想会(指導:来住神父)
◇22日(日) 後援会総会
◇28日(土)~29日(日) 三位一体の聖体宣教女会黙想

☆毎週火曜日は祈りの日(日帰り黙想ができます。昼食(粗食)付き・無料)
〒811-4155 福岡県宗像市名残1056
☎0940・32・3222 ㊟32・3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/fmokusou/index.htm

真命山諸宗教対話・靈性交流センター

※祈りの集い
年間テーマ:「聖霊による祈り」
・日時:6月12日(木)10時~15時
・内容:「賜物である聖霊を受けなさい」:堅信の秘蹟で受ける聖霊
指導: Sr.マリアとS.フランコ神父
問合せ先:真命山諸宗教対話・靈性交流センター
☎0968・85・3100 ㊟0968・85・3186・玉名郡和水町蜻浦1391-7
E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カトリックでのゆるしの秘跡

日時:6月7日、6月21日 第1と第3土曜日10時~12時
場所:カトリック大名町教会小聖堂
※基本的に第1・第3土曜。変更になる場合もあります。

祈りの集い
(日時) 毎週月曜11時から12時30分(場所)カトリック大名町教会(問合せ)080・1737・61300 プラザ1床嶋
◆召命祈願ミサ
(日時)6月12日(木)19時15分(場所)サン・スルピス大神学院聖堂(主式)中村彰神父(カトリック戸畑教会主任)
◆青年黙想会
(日時)6月14日(土)20時から15日16時まで(場所)カトリック修道女会太田修道院(テーマ)あなたは誰?(対象)キリスト者、求道者(同伴)Sr.大田(会費)15000円(問合せ先)☎0944・58・5793 カノッサ会シスター大田(E-Mail:sis.ak@hotmail.co.jp)
◆召命を共に祈る会
(日時)6月19日(木)14時30分(場所)召命の家(指導)浦川務神父(教区召命担当司祭・久留米教会主任)
◆在世フランシスコ会集会
(日時)6月22日(日)14時から(場所)高宮フランシスコ修道院在会集会所(内容)アシジの聖フランシスコに倣って、福音に生きるため

に。ミサと学習(指導)戸村悦夫神父(問合せ)☎092・843・5831 岩崎
◆第48回福岡典礼聖歌研修会
(日時)6月22日(日)13時30分から(場所)笹丘教会(テーマ)詩編を歌う(講師)深堀純氏(問合せ先)092・541・3730 松山
◆WYDプレカテゲジス
(日時)6月22日(日)13時(場所)カトリック大名町教会主催、WYD日本事務局(目的)今年の7月にオーストラリアで開催されるシドニー大会へ向けて、参加者も参加できない者もテーマである「あなた」がたの上に聖霊が降ると、「使徒言行録1・8」を学ぶ集いです。
◆第2回大名町キリスト教講座(日時)水曜日19時から金曜日10時から同じテーマを進められます(場所)カトリック大名町教会信徒会館(内容)I期II期自分との出会い(全15回)II期IIキリストとの出会い(15回)III期II教会との出会い(15回)(対象)洗礼を受けた方で、より信仰の恵みを深めたい方・求道者の方(リーダー)信徒と司祭(参加費)自由献金(問合せ)大名町教会☎092・741・3687 櫻井神父

◆北九州召命を共に祈る会
(日時)6月12日(木)14時から(場所)カトリック小倉教会
◆宣教の在り方を考える集い
(日時)7月21日(月)海の日の10時から16時まで(場所)カトリック大名町教会(テーマ)自然のままの石:ともに喜びをもって生きよう:(参加費)1000円(お弁当は別途500円)(問合せ先)093・622・1289 瀬下幸弘(締切)6月22日先着60名
◆紫苑COM・心のセミナー
(日時)7月20日(日)14時から16時(場所)カトリック案内所(福岡黙想の家入口、ログハウス)自由ヶ丘南2丁目バス停前(テーマ)「赦し」についてI(講師)小宮豊精神科医師(小宮クリニク院長)、鈴木忠一神父(御受難修道会)(参加費)自由献金(茶菓子付き)(問合せ先)0940・33・2731 吉永
◆美野島司牧センター
ホームレス支援のための炊き出し等への協力をお願いします。また、毎週水曜日10時半から炊き出しボランティアも併せて募集しています。(問合せ先)☎092・431・1419 コース・マルセル神父

◆佐賀祈りの集い
(日時)6月11日(水)10時~11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)6月25日(水)10時~12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。)(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武
◆熊本地区召命を共に祈る会
(日時)6月12日(木)11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

COSMOS
スポーツ用品・OA・文具
〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3
TEL 0942-77-3199
代表者 ペトロ 平田 清

医療法人 聖マリア病院
募集
「医師」「看護師」
〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422番地
TEL 0942-35-3322(代表) FAX 0942-34-3115
http://www.st-mary-med.or.jp

サンパウロ福岡宣教センター
キリスト教書籍・信心用品を販売しております
1階フロアー 絵本・児童書・神学書・典礼書・聖書ほか
2階フロアー カード各種・十字架・聖像・聖画・家庭祭壇メダイ・CD・DVDほか
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 (営業時間:10:00~18:00)
TEL 092-721-2032 FAX 092-739-3930 (定休日:日曜日・祭日)
WWW.sanpaolo.or.jp E-mail:fukuoka@sanpaolo.or.jp ※当センターに地下駐車場があります。



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通39
発行人 カトリック福岡司教区
編集人 森山信三
TEL 092-522-5139
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

7月の意向

教皇様の意向のために祈りましょう
【一般の意向】キリスト者の共同体
【布教の意向】世界青年の日
【日本の教会の意向】若者が真理を見いだせるように

新教区長を迎えての司教研修会

「パウロ年」の学びと協力体制を確認した司祭団

2008年度の福岡教区全司教研修会が、6月17日から19日まで熊本県の阿蘇で50人の司祭が参加して行われた。今回は、聖パウロ誕生2000年を記念する「パウロ年」を受け、聖パウロ修道会の夫津木昇神父を講師に、研修会を行った。最終日には、宮原良治司教から司祭団との関り、協力体制の構築などの語りかけがあり、新しい司教評議会評議員の発表なども行われた。

研修会のはじめに講師の夫津木神父に、どうして「フランシスコザビエル年」でも、「ドミニコ年」でも、「ペトロ年」でもなく、「パウロ年」なのか、と問いかけられた。司祭たちは、あまりその意義について考えていなかったことにまず気付かされた。教皇が「聖パウロのような証し人になりなさい」とメッセージの中で述べているのは、キリストのために犠牲を払ってでも証し人として生きる人が減っている事実があるからだと講師は指摘し、その背景に、自己中心的、他人への無関心な生き方が世界に、そしてこの日本にも蔓延しているのではと分析した。その上で、わたしたち日本の教会も本当の意味で皆一つの歩みになっているのかと問われ、自分た

ちが感じている問題をズバリ指摘された感じを受けた。そして、このような状況の中、パウロに学ぶことの重要性を一同は確認した。その上で、そもそもパウロとはどういう人か具体的に知っているのだろうかという問いが出された。まず、書簡の導入部に記されているパウロ自身が自分のことを述べている箇所からはじめて、パウロが語るパウロ像と他の人から指摘されたパウロ像を学び、彼が偉大な宣教師であると同時に、偉大な司牧者であったことを学んだ。しかも、それは、たとえ失敗してもよくよする間もなく次の宣教へと赴く、たとえ困難、苦しみを味わっても、証し人としての使命への熱意があつたことに、司祭として果たして熱

意を持って司牧しているのかと自分を見つめる機会となった。また、パウロ自身が、一人で活躍したのではなく、多くの協力者がいて使命を果たしていったこと、また、信じる者となった共同体の一人ひとりをよく知っていた姿から、司祭として、教会共同体を知り、協力して働くことの重要性を再認識する機会となった。講話を受けて行った分かれ合いでは、パウロ年を活かすため、たとえば主日の説教を第2朗読の書簡を中心に組み立てようとか、パウロのようなメディアの活用も考えようという意見も出ていた。最終日には、司教からの報告とお願いの時間が設けられた。司教は司祭団に対し、司教として様々な権限があるのは事実だが、ひとりでは何も

教区内4教会が50周年を祝う

5月・6月と佐賀地区、福岡地区など4つの教会が50周年を祝った。どこも新しい司教の着座を待っての式典で、信仰の恵み、共同体の一致を感謝した。

天神から5・6キロ 大楠教会

昭和33年(1958)3月に産声をあげた大楠小教区は、創立当時の信徒数90人は、いまや348人の信徒数を数え、幼稚園と共に50年の道のりを歩んできた。



た。説教の中で司教は、「ある司祭から説教は短めにと言われたので」と話し始め「神は愛である」と3回繰り返えし、説教を終えようとする。信徒の「もう少しお願ひします」との声に「これまでの歩みは、長い年月の中でこの教会に開いてこられた方々の信仰の賜物である」と感謝の言葉を述べられた。

ミラノ宣教会と共に 鹿島・武雄教会
鹿島・武雄両教会の創立50周年記念感謝ミサは、6月1日、武雄教会において宮原良治司教司式のもと行われた。穏やかな日差しのもと、創立時の主任司教はじめ教区内各地から集まった司祭、鹿島・武雄両教会の信徒、また遠近から参列した多くの人があふれた。50年の恵みを感じ、新たな50年への神の導きを願って祈りを捧げた。

ミサ後、幼稚園に場を移しての祝賀会では、鹿島・武雄両教会信徒の暖かいもてなし、両教会を司牧するマネルバ神父の「50周年の歌」などで大いに盛り上がり、楽しく有意義な一日であった。第二次大戦後、当時の第2代福岡教区長深堀仙右衛門司

教の要請にこたえ、佐賀地区をミラノ外国宣教会が受け持つこととなった。そうした中、昭和20年代後半に相次いで来日した司祭たちは佐賀や唐津の教会を拠点に県内各地で活動を始めると共に、教会創設に努めた。

昭和32年(1957)10月7日、ムラトリ神父を初代として創設された鹿島教会は「ロザリオの元后」に奉獻された。鹿島には慶長12年(1607)に教会が建てられていたが、同18年の禁教令で取り壊されており、実に334年ぶりの再開であった。その後、市の道路計画で現在地に移動、711坪の敷地に教会と幼稚園を新築した。当初の鹿島教会(信徒数110人)は、有明干拓の堤防工事で働いていた長崎からの信徒が多かったが工事完了と共に引き揚げ、現在は県内9つの教会の中で一番小さな共同体(現信徒数52人)ではあるが、しっかりと鹿島に根をおろして頑張っている。

武雄教会は、教会用地を探し回っていたルツチ神父の奇な出会いによって杵島炭坑の高取氏別邸を手に入れ、敷地681坪、建坪146坪の純和風。床の間を祭壇に、畳敷きの座敷を聖堂にして、昭和33年9月23日に献堂式が行われた。この「イエスの至聖なる聖心」に奉獻された教会の初代主任は、現在も伊万里教会主任として活躍中のガッツアルディ神父である。

昭和35年に建物の一部を取り壊した建材で幼稚園を建設、同45年には教会を現在地に移築して幼稚園の園庭を広くしたが、聖堂は往時のままに純和風である。

創立当初の武雄教会(信徒数90人)は炭坑で働く長崎からの信徒が中心であったが、閉山後は地域住人である信徒がしっかりと祈りと活動を続け現在80人の共同体である。



五島の曾根がルーツ 茶山教会
梅雨入りの6月8日14時、重苦しい鉛色の空を吹き飛ばすようにカトリック茶山教会(現信徒数406人)の創立50周年記念式典が感謝のうちに執り行われた。茶山教会は初代福岡教区長チリイ司教について、長崎から来た竹山倉松氏に端を発する。彼の出身地である五島・曾根からの人々が主に移り住み1955年11月3日、信者一同の労働奉仕で聖堂を建立、その後、1958年1月15日小教区として独立し、ファチマの聖母に捧げられた。

記念ミサは宮原良治司教の主式に司祭8人、信徒120人余りが参加し、喜び祝った。宮原司教は「イエス様は社会から忌み嫌われている人々に近づき、彼らを大切にしました。本当の福音は宗教、民族、国境を越えるものです。50周年を越えるこの時もこの考えを堅持し、未来に進んでください。祈りから一番遠い人のために祈りを捧げましょう」と説教された。

ミサの後に祝賀会が開かれ、信徒一人ひとりと宮原司教との一言会話と笑顔に包まれた握手に感謝し、鶴野神父(第4代主任)のバイオリンなど有意義で楽しい一時を過ごした。最後は現主任司祭の山田成章神父よりミサに参加したみんなへのお礼と共に茶山教会の家族的雰囲気を感じ、これからの茶山教会の歩みを宮原司教の手に任せ、祈りを表明し、みんなの協力を仰いだ。

物事を成功させるためには、計画、ビジョンをしっかりと持っていることが必要である。そのビジョンに向かって段階的に努力し、進んでいく。そこに張り合いもある。小生は小さな共同体をあずかっている者だが、その共同体のビジョン作りに日々苦勞している。▲さて6月28日からパウロ年が始まった。聖パウロこそ、神のビジョンを携えて大活躍した偉大な宣教師。小生も聖パウロと共に歩む年にしたいと考えている。これまでより熱心に聖書に親しむことであるいは十分かもしれないが、みちくさのつもりでこれを機会に聖パウロについての本をできるだけ読みたいと思っている。▲先日ある修道会の叙階式に参加した。その修道会にとつては、久々の叙階式。素晴らしい叙階式であった。司式の司教と一緒に、たくさんの司祭たちの按手によって受階者の上に聖霊の賜物が祈り求められ、新しい司祭が誕生した。聖霊に熱心に祈る。神の計画を遂行するためには、聖霊の賜物を祈り求めることを忘れてはならない。「聖霊は、わたしたちの弱さを助けてくださいます。わたしたちはどのように祈るべきかを知りませんが、聖霊ご自身が、言葉に表わせないうめきを通して、わたしたちのために執りなしてくださるのです。」(ロマ8・26)と聖パウロは教えている。▲福岡教区も新しい司教様を迎え、喜びのうちに聖霊の御助けを祈りながら、新たなビジョンをもって進んでいく。教区民が一致して共に祈り、支え合いつつ福音宣教に邁進していきたいものである。(N)

2007年の福岡教区現勢

2007年12月現在

Table with columns for parish names, male/female/total population, baptisms, and other statistics. Includes sub-totals for regions like Kyushu, Fukuoka, and Kumamoto.



聖なる読書(2) みことばに触れる 「読書」

現在、日曜日の典礼には二つの恐れが潜在している気が...

け、自分で声を出して聖書を読むことは、意義深いことだ...

毎日、あるいは主日の朗読書があるから、それに従う...

行動や心の働きに触れ、その場に参加しているような経験を...

殉教者小笠原玄也家族の第十二号『遺書』 その⑪

昔書いて下さったお便り熊本で受け取りました。長崎へ出張のこと、...

カトリック難民移住移動者 AOS博多港訪船報告④

博多港は、それほど大きな港ではない。でも便利な港であるとの印象を受けています...

ライトアップ次はおそらく富士だろう それぞれが電話している談話室

稲垣良典セミナー 毎月第二金曜日(変更あり) 20:00~20:45. テーマ: カトリック教会の教えについて...

ミサ用ワイン VINO DE MISA. ヴィノ デ ミサ スイートタイプ(赤)(白)...

草苑 (SOU-EN) カトリックのご葬儀 互助会制度もご利用できます。木下株式会社

助祭・司祭候補者認定式

大神学院



5月14日(水) 聖マチアの祝日に、サン・スルピス大神学院大聖堂にて、郡山健次郎司教(鹿児島教区長)の司式のもと助祭・司祭候補者認定式が行われた。今回、認定を受けたのはパウロ貴島丈弥(鹿児島)、ヨセフ竹中武紀(長崎)、トマス植草弘之(大分)の3神学生。

「本当の幸せを見失っていませんか」

シエラレオネ報告会



明いでも中失なを根を酷さるSr. 中失なを根を酷さるSr.

郡山司教は説教で、司祭としてキリストと語り合うことの大切さを強調し、悩みや問題を誰かに相談するのではな

5月17日(土)、カテドラル大名町教会においてシエラレオネ(アフリカ)のルンサで長い間教育活動に携わっているSr.根岸美智子(御聖体の宣教クラブ修道会)の現地報告会が行われた。

ルンサは電気も水道もない自給自足の生活、「女の子を学校に行かせるなんてとんでもない」というところだったが、貧しいながらも平和だった。そしてシスターたちの努力が実り、やっと就学施設が整った1990年にダイヤモンドの利権をめぐる内戦が勃発。少年たちは無理やり兵士にされ、多くの人が殺されシスターたちも命の危険にさらされた。

危険なジャングルの中を逃げている時、本当の宣教師のあり方に気付かされたことや兵士に銃で撃たれそうになったとき聖母マリアへの祈りを唱えながら夜空を見上げるなど、美しい月が出ていたことなど、内戦の渦中での出来事なども話した。

それは『バゴットからいただいた命を大切にしよう』という思いを誰もが本能的に持っている。生かされているということは、神様がこの先きつと、何か良い事を用意してくださっていると信じているから。元旦には『神様、今年も死ななかつた。ありがとう』と歌います」と語った。

また、「日本人は恵まれ過ぎていつの間にか、自分のことばかりに夢中になり、便利な道具に振り回され、本当の幸せを見失っているのかもしれない。自分に与えられる小さな困難や苦しみに立ち向かい、打ち勝つ努力を重ねることで少しずつ自分を高め、その喜びを分かち合いたしよ」とSr.根岸は呼びかけた。

20年来、シエラレオネへの支援活動をしている西新教会の細川さんは「天国は、天上にあるのではなく、心の中か始まっているのだと思えます」という最後の言葉が心に響きました、と語った。

☆聖パウロ その心の遍歴 豊富な写真資料と、日本人ならではのゆきとどいた解説。 和田 幹男 著

☆聖パウロ 神から生れた月足らずの子、時間空間を自在に越えて偉大な使徒の生涯に迫る評伝。 アラン・ドウコー 著

途中、十時仲治助祭は、出た。身の小倉教会で先輩の中村信哉神父の司祭叙階式に感銘を受けたことなど、召命のきっかけを語った。

「父よ、ゆだねます。私のすべてをあなたのみ手に」とテゼの歌。全員で祈った十字架の道行。中学生のロザリオ先唱。神学生は、中国のカトリック教会の為余山(シエシヤン)の聖母への祈り。そして感謝のうちにミサで終了。共同体が一つになった実り豊かな祈禱会だった。

召命祈願徹夜祈禱会

続いて浦川神父は、石神忠真郎司教那覇教区名誉司教の話として、「人の一生で一番大事な『いまわ』の時、誰よりも必要とされる人、それがカトリックの司祭だ」と話

☆宣教者パウロのメッセージ 使徒パウロ生誕二千年を記念し、彼を知り、彼の視点で現代世界を読む格好の書。 ワルテル・ガルディーニ著



近頃の若いモンは

一青年による青年事情通信一

福岡地区青年 対 大神学生の一日

梅雨のわずかな晴れ間となった5月の土曜日。福岡サン・スルピス大神学院で、青年と神学生によるスポーツ大会が開催された。参加者35人。



当初「神学生と青年による本気(マジ)サッカー大会」を予定。しかし運動不足社会人の青年メンバーと、サッカーを愛し、短い

休み時間でも練習に余念のない神学生では、日頃の鍛え方の違いが大きいことが判明。やむなく、ドッチビー・三角ベースそしてミニサッカーとなった。まずドッチビーでは「優しさ」を見せた神学生チームに青年達が辛勝。その後三角ベースで混合チームによる試合が始まる直前、運動場に一台の車が到着。ジャージ姿の宮原司教

様が現れ、試合に参戦!青年や神学生に混ざり運動場を所狭しと走り回られた。その後のサッカー戦では、司教様登場で勢いづいた青年と神学生混合チームで対決。神学生の確かな腕と、負けていない男性青年達の奮闘で良い試合となった。こうして時折涼しい風が吹く土曜の午後、神学校の運動場は若者たちの笑い声と声援に包まれていた。

「教区に神学校がある」これは青年にとって身近で大きなお恵みのひとつ。教会活動やFYCCなどを通して神学生と出会うことは、信仰や召命、生き方を考える中で大きな学びである。司祭への道を生きる神学生の方々に豊かなお恵みを、感謝を込めて祈りたいと思う。

福岡教区信徒協だより(16)

一宣教の在り方を考える集い一

「あなたにとって教会とは何ですか? 宣教という言葉をどのように捉えていますか?」この質問に対しレポート提出することが参加条件のひとつであった2004年1月の合宿がその始まりでした。(司祭が事務局担当) 質問はさらに続きます。「日本の教会の宣教は行き詰まっていると思いませんか? そうだとするとその理由は? これからの宣教にとって何が大切だと思いますか?」私たちは宣教について真剣に分ち合ったことがあるだろうか、と深く考えさせられた合宿でした。また参加した信徒、修道者、司祭、司教がレポート提出したことで同じ目線で語り合えた新鮮な合宿もありました。

その熱い思いが共通点となり信徒有志を世話人とする「宣教の在り方を考える集い」が発足したのである。「集い」としたのは、新しい会を作るのではなく既存のグループや協議会を側面から応援する自由な集まりであると

位置付けたからです。その意味は、キリスト者として責任ある行動と誠実な態度をもって自分出来る「宣教のうねり」を響かせることです。集いの目的と方向性は、①第二バチカン公会議、ナイス1、2の精神を基盤 ②それを土台にした信仰養成の取り組みを創意工夫 ③各組織への提言、発信の3つです。

私たちは、毎年1回集いを開催し教区全司祭、修道会にも案内を出し参加を呼びかけています。今年で5回目となりますが、近年定員60名を越す状況です。また、今年度は福岡教区信徒協研修会のプログラム作成にも関りました。列福式を迎えるにあたり、殉教者たちが示した足跡、第二バチカン公会議で信徒の役割が強調されたナイス資料等をお渡しし、研修会後も学び合えるようにしました。

このような小さな活動ですが、福音宣教が身近に語り合える教会づくりの一助になればと願っています。

★パウロ年公開講座(6月6日上智大学で開催)「パウロから学ぶ現代日本の福音化」がテレビで放映されます。放送日時 7月24日(木) 9時から10時と21時30分から22時30分まで。チャンネル C S デジタル放送スカイパーフェクトTV CH 216 「ベターライフチャンネル」

不動産全般/売買・賃貸・管理 ほんでもお問い合わせください (株)ジャパン・スマイルか 代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子 〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号 TEL 092-761-8800 http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション 自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。費用は医療、介護保険でのご利用になります。 春日市上白水 5-11-102 092-517-6313 福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業 一般住宅(新築・改築工事) 鉄骨工事 RC工事 建築の事なら何でもお気軽にご相談ください 有限会社 森山工務店 ヨセフ 森山 森山 森山 福岡市早良区四箇1丁目15番28号 (092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い セント・ポール FUKUOKA キリスト教書籍・信信用具・ビデオ・DVD・CD 福岡市中央区大名2-7-7 大名町カトリック教会1F 平日/AM 10時~PM 6時 日・祝日/AM 11時~PM 4時(水曜日定休日) TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601 URL:http://www.pauline.or.jp

キリストの愛に共に生きる

カトリック教会のカテキズム

日時：2008年7月27日(日) 15:00
場所：カテドラル大名町教会
講師：櫻井尚明神父(大名町教会主任)
参加費：1回 500円

北九州2008年度聖書講座 マタイ

\*2008年度はマタイの特に「山上の説教」を中心に学んでいきます。全5回。

第2回:

日時：9月14日(日)
場所：カトリック小倉教会
講師：山元 眞 神父(行橋教会主任)
テーマ：マタイ福音書6章 施し、祈り、断食、摂理への信頼

主催：北九州地区信徒協・聖書部会

2008年日本カトリック平和旬間 8月6日~8月15日

福岡地区平和を祈る集い

\*実施日 8月3日(日) 13:00~17:00
\*テーマ 福岡地区のキリストにおけるすべての兄弟姉妹の交流
\*標語 手をつなごう ことばを越えて
\*プログラム 13:00 ミサ(司式 宮原良治司教) 14:30 交流会 その他

北九州平和の集い

\*実施日 8月10日(日)
\*テーマ 語り合おうよ、平和への思いを
\*プログラム 第一部 平和祈願ミサ(各カトリック教会) 第二部 カトリック小倉教会 13:00~16:00 展示会・交流会・他
☆詳細は各小教区へ送付します。

夏期神学講座開講のお知らせ

Table with 2 columns: 講義日程と担当講師, 7月24日(木) 新約聖書 湯浅利治神父, 7月25日(金) 旧約聖書 嘉松宏樹神父, etc.

時間：午前：9:00~11:50(昼食) 午後：14:00~16:50

受講料：1日 2500円 昼食代 500円(午前のみ受講：昼食込み 1500円)

締切：7月10日

問合せ：福岡サン・スルピス大神学院

学務 大山悟神父(☎092-871-4943)
◆日帰り・受講だけの申し込み：大神学院 学務 大山悟神父(☎092-871-4943)

◆宿泊者の申込先：臨床バストラル教育研究センター
☎: 03-3700-3425 Fax 03-3700-3427
メール: pastoraltokyo@y8.dion.ne.jp

福岡カテドラル会修道院 新FAX番号

fax 092・807・7502 ☎807・736

福岡教区広報室アドレス

E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

6月中旬、全国広報担当者会議が行われ上京いたしました。どの教区も限られたスタッフで時間に追われながら紙面づくりに励んでおられる状況を伺い、ある意味慰められました。帰途、Fさんの友人で坂牧さんにお会いし、自作の川柳をいただきました。あまりにも面白かったので、「ちよつとひと息」のつもりで教区報に掲載することにいたしました。今後時々紙面に潤いを与えてくださることでしょう。皆さんの思わずこぼれる微笑を想像しながら、7月号をお届けいたします。

案内板 会合と催し 7月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 7月
◇4日(金)~6日(日) 荒れ野塾
◇9日(水) ミカエル会
◇12日(土)~13日(日) 山口・島根信者養成研修会
◇20日(日)~23日(水) 産業医大・医学概論セミナー
◇26日(土) 北九州チェナクルム
☆毎週火曜日は祈りの日(日帰り黙想ができます。昼食(粗食)付き・無料)
☆旧ザビエル聖堂再生工事も日ごと行われています。ボランティアも随時受け入れています。☎0940-33-9004 土田 7811-4155 福岡県宗像市名残1056 ☎0940・32・3222 32・3385 http://www1.biz.biglobe.ne.jp/fmokusou/index.htm

真命山諸宗教対話・靈性交流センター
※祈りの集い
年間テーマ：「聖霊による祈り」
・日時：7月10日(木) 10時~15時
・内容：『エピクレシス』：ミサでの聖霊の働き
指導：Sr.マリアとS.フランコ神父
問合せ先：真命山諸宗教対話・靈性交流センター
☎0968・85・3100 ☎0968・85・3186 ・玉名郡和水町蜻浦1391-7 E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp
8月は休会：次回は9月11日

カテドラルでのゆるしの秘跡
日時：7月19日、8月2日 第1と第3土曜日10時~12時
場所：カトリック大名町教会小聖堂
※基本的に第1・第3土曜。変更になる場合もあります。

6日(日) 年間第14主日 水保教会公式訪問
8日(火) 司祭評議会(司教館10:30)
9日(水) WYD(世界青年大会シドニー大会開幕~22日)
10日(木) ベトナム訪問(~13日)
13日(日) 年間第15主日 世界船員の日
15日(火) 福岡司教区立幼稚園園長会(司教館10:30)
16日(水) カルメル山の聖母 福岡教区創立記念日[1927年]
19日(土) 人吉・八代教会公式訪問(~20日)
20日(日) 年間第16主日 ↑M. コイル[1998年手取教会]
22日(火) マグダラの聖マリア
25日(金) 聖ヤコブ使徒
26日(土) 聖ヨアキムと聖アンナ
27日(日) 年間第17主日 多久教会堅信式 聖マルタ
29日(火) ↑T. グローガン[2004年美野島教会]
31日(木) 日本カトリック神学院開校準備司教委員会(東京)
8月
3日(日) 年間第18主日 インターナショナルミサ(カテドラル13:00)
6日(水) 主のご変容 日本カトリック平和旬間(~15日)
8日(金) 宮原司教霊名の祝い(ミサ 浄水通教会11時)
\*ゴチック文字は、司教日程
\*司祭の命日は1990年以降からお載せしています。

ペトロ岐部と187殉教者列福 特別献金のお願ひ
払込取扱 No: 00160-1-483345
加入者名:(宗)カトリック中央協議会列福献金口座
問い合わせ先:
日本カトリック司教協議会 列聖列福特別委員会
〒135-8585 江東区潮見2-10-10
☎03-5632-4445 ☎03-5632-4465
\*11月24日への準備中です。ご協力をお願いします。

宣教の在り方を考える集い
(日時)7月21日(月)海の日
10時から16時まで(場所)カトリック大名町教会(テーマ)自然のままの石:ともに喜びをもって生きよう:(参加費)1000円(お弁当は別途500円)(問合せ先)093・622・1289 瀬下幸弘
紫苑O.M.心のセミナー
(日時)7月20日(日) 14時

北九州
北九州召命を共に祈る会
(日時)7月10日(木) 14時から(場所)カトリック小倉教会聖堂・信徒会館(内容)ロザリオの祈り、ミーティング(司式)伊東成晃神父(門司教会主任)(問合せ先)☎093・963・2359 江口
小倉祈りの集い
(日時)7月25日(金) 13時半

夏期召命学校
(日時)8月19日(火)から21日(木)(場所)召命の家(対象)小学4年から中学3年生まで
召命を共に祈る会
(日時)7月17日(木) 14時30分から(場所)召命の家(指導)浦川務神父(教区召命担当司祭・久留米教会主任)
虹の会
(日時)7月12日(土) 13時半から16時半(場所)カトリック大名町教会3階(内容)子どもを亡くした親の悲嘆の分かち合い(参加費)6000円(連絡先)090・1162・6395 柴田
カトリック看護協会福岡支部の集い(日時)7月13日(日)
(場所)イエズスの聖心病院会議室(内容)全国大会について。みことばの分かち合い(問合せ)096・352・7181 Sr.竹内
第56回福岡ホスピスの会
(日時)7月13日(日) 14時から(場所)カトリック大名町教会講堂(テーマ)前立腺ガンについて(講師)長谷川淑博医師(九州ガンセンター)泌尿器科部長(問合せ先)092・874・6321
在世フランスシスコ会集会
(日時)7月20日(日) 14時から(場所)高宮フランスシスコ会修道院在世会集会所(内容)アシジの聖フランシスコに倣って、福音に生きるためのミサと学習(指導)戸村悦夫神父(問合せ先)☎092・843・5831 岩崎・8月休会
美野島司牧センター
ホームレス支援のための夏物男性衣類・靴下・タオルへの寄付をお願いします。(問合せ先)☎092・431・1419 コース神父
北九州
北九州召命を共に祈る会
(日時)7月10日(木) 14時から(場所)カトリック小倉教会聖堂・信徒会館(内容)ロザリオの祈り、ミーティング(司式)伊東成晃神父(門司教会主任)(問合せ先)☎093・963・2359 江口
小倉祈りの集い
(日時)7月25日(金) 13時半

熊本
熊本地区召命を共に祈る会
(日時)7月10日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父
佐賀
佐賀祈りの集い
(日時)7月9日(水) 10時~11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)7月23日(水) 10時~12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武
熊本
熊本地区召命を共に祈る会
(日時)7月10日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

教区納骨堂管理委員会 お知らせ
福岡和田墓地清掃日
\*7月13日(日) 9時から(雨天の場合は27日)
清掃後 11時半からミサ
和田墓地開放日
\*8月13日~15日 10時~15時
和田墓地納骨式とミサ
\*8月13日(水) 14時
和田墓地での追悼ミサ
\*8月15日(金) 14時
浦口均神父様納骨式
から15時(場所)小倉教会信徒会館2階(指導)ガブリエル神父(御受難修道会)(内容)「みことば」を味わう・賛美と感謝の祈り(連絡先)☎090・3985・5209 松田裕子
熊本
熊本地区召命を共に祈る会
(日時)7月10日(木) 11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

COSMOS
スポーツ用品・OA・文具
〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3
TEL 0942-77-3199
代表者 ペトロ 平田 清

医療法人 聖マリア病院
募集
《医師》《看護師》
〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422番地
TEL 0942-35-3322(代表) FAX 0942-34-3115
http://www.st-mary-med.or.jp

サンパウロ福岡宣教センター
キリスト教書籍・信心用品を販売しております
1階フロアー 絵本・児童書・神学書・典礼書・聖書ほか
2階フロアー カード各種・十字架・聖像・聖画・家庭祭壇メダイ・CD・DVDほか
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 (営業時間=10:00~18:00)
TEL 092-721-2032 FAX 092-739-3930 (定休日=日曜日・祭日)
WWW.sanpaolo.or.jp E-mail:fukuoka@sanpaolo.or.jp
※当センターに地下駐車場があります。



宮原良治司教認可  
発行所 福岡司教区本部  
福岡市中央区浄水通39  
発行人 宮原良治  
カトリック福岡司教区  
編集人 森山信三  
TEL 092-522-5139  
FAX 092-523-2152  
振替口座 01760-6-20729  
カトリック福岡司教区  
定価 一部60円

8月の意向

教皇様の意向のために祈りましょう  
【一般の意向】神の偉大な賜物、創造  
【布教の意向】聖性への召命  
【日本の教会の意向】  
世界平和のために祈る

聖パウロ生誕2000年を記念する「パウロ年」に宮原良治司教がメッセージ

「聖パウロ年」に寄せて



主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが皆様の上に豊かにありますように！

ご存知のように、ベネディクト16世教皇様は、ローマ時間の今年6月28日夕刻からの1年間を「聖パウロ年」とすることを決定しました。聖霊に導かれて決断された教皇様のお勧めと期待に込めることができるように、

① 「聖パウロ年」の開幕を、各小教区や共同体で、教皇様のご意向に従って実施して下さい。その方法も手段も在り方も各共同体に委ねます。司教は、6月29日のミサ聖祭の説教で、「聖パウロ年」の趣旨や目的を言及して下さい。皆様のご協力をお願い致します。

② 教皇様のご提案した全免償を受ける手段として、福岡教区では、大名町教会、小倉教会、佐賀教会、久留米教会、手取教会の5つの教会を「聖パウロ年」の巡礼教会に指定します。1年間、指定教会を巡礼して、通常の条件（赦しの秘跡、聖体拝領、教皇の意向の祈り）を果たし、あらゆる罪への傾きから離れる心構えがある時に、自分と死者のために全免償の恵みを受けることができます。「諸聖人の通功」と「聖徒の交わり」に基づき、聖パウロの模範と取り次ぎによって、内的な清めとよい業の実りを祈り求めながら、周囲の方々の上にも豊かな祝福があるように心を掛けて下さい。

③ 主日と祝日に活用される第2朗読の中で、聖パウロの手紙が朗読される時、司教は、当日の説教で、できる範囲内で聖パウロの書簡にも言及するように心掛けて下さい。

④ 各地区、小教区共同体、各種団体やグループでの活動や行事の中で取り組まれる研修会、講演会、黙想会などで、聖パウロに関するテーマを選んで下さるようにお勧めします。（例）殉教・回心・社会の福音化・現代の預言者としての役割・教会共同体造り・祈りと観想・使徒職・諸宗教との交わり・エキクメニズム 新しい福音宣教など

⑤ 森山信三の各師が互選により任命された。また、続いて行われた人事顧問の選出は司教に一任とされた。各議題に移り、司教団から教区の緊急課題や中長期的な課題が出された。この課題については、12年前の検討部会「教区の未来を考へる会」を立ち上げ、答申した経緯がある。最近では特に司祭の給与の問題、幼稚園の問題が司祭の集まりや顧問会などで討議されていた。それらのことをふまえて、自由に教区の問題事項を指摘し話し合った。

⑥ 司祭の問題は給与（プー制）、生涯養成と若手司祭の留学、研修制度、幼稚園問題、経営について、園長などの人事についてなど

⑦ 小教区問題、司祭人事、統廃合、財政、現状分析など

新任の評議員で臨時司祭評議会を開催



7月8日（火）、宮原良治司教を迎えて第一回の司祭評議会を開催された。評議会には6月の司祭研修会の折り返しとして18名で、出張中の牧山強美神父を除く17人全員が参加。評議会の目的は、司教の意向に即して、3年間の任期中の常任委員3人の選出などの後、6項目に亘る問題が討議された。

司祭評議会の冒頭、司教は、司祭評議会の性格について、「まず司祭団の代表であること、またこの会は教区内の宣教師牧に必要であることを討議する場であること、さらに諮問機関であるが、意見を出し合うだけにとどまらず、決議されたことを誰が

どのように実践していくか、その行動計画が大切である」と述べ、さらに「決定できる司教がともに参加していることで、ここで合意された内容は司教にも大きな意味と重みがある。従って、諮問機関だからといって決して言い放しで良いというのではなく、ともに責任を担ってほしい。また、たとえ決議がなされても、実践や実施が伴わないなら意味をなさないので、誰がどのようにそれを実践するかという行動や実施のことまでを含めて考え、合意して欲しい」と述べた。

次に、常任委員の選出が行われ、山元眞、櫻井尚明、

同じ民族が二つに分かれて争い、泥沼となった戦争も終結して30年あまり。ベトナムの首都ハノイはかつての戦争を感じさせないほどの活気に満ちていました。また、街のいたるところに教会の所在を表す十字架の尖塔が幾つも目に写り、その街並みには社会主義の陰をほとんど見ることができませんでした。神学校、志願院には若者が溢れ、ベトナムの教会が現在持っている勢いを肌で感じる事が出来ました。以前より「司祭、修道者の召命は家族、小教区、ひいては教会の信仰の裏」と言われていたが、ベトナムの教会に芽生える多くの召命に

彼らの信仰生活の豊かさを認めることが出来ます。そこで、滞在中に感じた豊かさに思いをめぐらします。まず、第一に出会った人々全体に言えることは、表情に見られる柔らかさ、正直さ、さらに瞳の中に輝く希望のようなものを感しました。「恵みは自然を完成する」と言われるように信仰によってより良

自然に生きている姿に大切な何かを思い出させて頂いたようでした。最後に、信仰生活も自由になつたとは言え、見えにくいところでは未だに制約があるようです。例えば、個人の家で祈ることにしている制約はないようでしたが、街の至る所にあ

この教区に司祭として20年という期間を置き、派遣された小教区や幼稚園のみならず、教区的な立場からも自分なりに様々な課題と取り組んできたつもりである。眼に見えて以前と何がどう変わったのかと問われれば、ほとんど何も変わっていないという答えをせざるを得ない。それ

時の話題

浦川務神父

願院には若者が溢れ、ベトナムの教会が現在持っている勢いを肌で感じる事が出来ました。以前より「司祭、修道者の召命は家族、小教区、ひいては教会の信仰の裏」と言われていたが、ベトナムの教会に芽生える多くの召命に

ベトナム教会の豊かさの秘密について

いものに高められる素材（自然徳）を彼らが持っていると言えるでしょう。そして、これらは私たちの中から見出されにくくなったものかも知れません。第二に豊かとは言えない環境の中で、他者への思いやりと分け合う心をも身につけているように見えました。これらの心は私たちにどうして当然とも思えますが、当然なもの

有し、一致して問題に取り組んでいくことだということを確認することが出来た。各地区で話し合いを深めた上で司祭評議会の時に持ち寄り、司教団としての答申をまとめていくことになった。

また、「聖体奉仕者」という用語の問題が提出されたが、これについては、新教会法典と、典礼秘跡省指針『あがないの秘跡』での指摘から、今後、教区の聖体奉仕者についての名称の変更も検討されることが確認された。

最後に、「司祭評議会の議題は、通常司教から諮問される。しかし、皆さんからも議題案があれば出して欲しい」という司教の言葉があり、熱心な討議を通して司教団が一致して問題に取り組んでいくことを確認し、第1回目の司祭評議会を閉会した。



殉教者小笠原玄也家族の第四号「遺書」 その①①

いのちの旅立ちを前に……

良いつてがありましたのでお便りします。その後どうしているかと思ひ、この春つてがありお便りを差し上げました。そこであなたは江戸へいると聞いた次第です。その後無事にお過ごしてしようか。きつと心細いことでしょう。久々の浪人生活で生活も苦しいと思うのですが、余計な心づかいでしようか。きつとあなたの才覚でそれを乗り越えていかれるでしょう。

1 私のことですが、昨年大方問題が片付いたと思ひましたが、子ども達をどこに送るか迷っていましたが、今年政府よりキリシタンについて改めがあり、私と妻、子ども達はうんと言わないので一月四日座敷牢に入り、ここ数年の希望が叶いました。生命のある内に日頃のご恩を申したいと心に思っていたところ、このようなことになってしまいました。心残りが多いです。私の浪人の数年間を心にかけてくださったこと、有り難く思っています。あなたも長く浪人の身で今まで困窮しているでしょうが、お助けもできず、残念です。私も長く浪人をしていて、いづれも夢となりました。一度はお目にかかり、長い年月のお礼を申し上げたいのですが、この世では思う通りにならないものです。仕方がありません。

11月15日  
山中四郎左衛門 様

皆皆様 長くお目にかからず、懐かしさでいっぱいです。結局お会いできず死すこと、心残りがあります。だから、日頃愛用して片時も離さなかった中脇差を差し上げます。形見としてご覧になってください。長い浪人生活で少しもっていった道具も売り払い、残る物もなく、残念です。備前殿は未春江戸へ行くときあなたとゆっくりと話しを致すこととしようが、実に羨ましい限りです。私たちのこと備前と語り合ってください。書面ではこれくらいで止めます。



聖なる読書 (3)

みことばを味わう

「瞑想」

聖なる読書の時、読んでいる箇所について、すでに知っていることや自分の立場や事情に都合のよいものを見付けようとしないうちにしましう。そのような読み方は主観的な読み方となり、「自分の感じ」に振りまわされることになるからです。聖なる読書

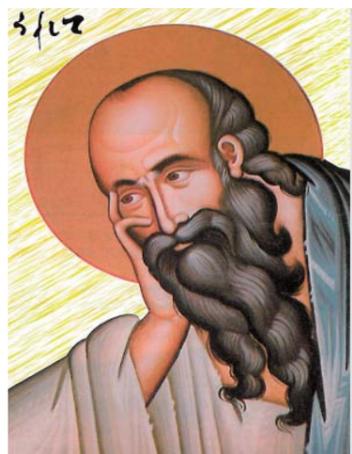
の時語られるのは神です。この段階では、読んだ箇所から神があなたに伝えたいと思われるメッセージを深めることが目的です。

けれども、これに関して、いろいろな困難が登場します。たとえば、いくら読んでいても完全に、またすぐに理解できるとは限りません。ほとんど解らない時も度々あれば、いま解らないことが、ずつとあとになって解くこともありま。現在、何かが解つたら、それを心の中でかみしめて味わいましょう。そうしたあとで、それを自分に、自分の事情にあてはめてみましょう。

「聖書の読み方、レクチオ・デイビナ入門」の著者来住師は、(読みま専科参照)この聖なる読書の段階について、こう語って下さいます。「愛

玩する陶器を手にとつて、その重さ、形、手ざわりを確かめるような気持ちです。日本の陶器は茶道と結びついていけるせい、(骨董をいじる)という言い方もあるように、手に持つてさわるものです。手にしてしばらく保っている、まずその「重さ」が両腕を通して、自分の体の中に流れ込んでいきます。また、物には形というものがあるので、さらに、手に持つていると曲線とか凸凹とか、その「形」が両腕を通して流れ込んでくる。さらに、使用されている陶土やうわ葉からくる「手ざわり」も流れ込んでくる。「聖書は「キリストの体」ですから、利用するのではなく、愛する人の体に対するような態度で読むべき。聖書全体の中でレクチオ・デイビナの精神を最も美しく語ってくれるこ

パウロ年と「証しの使命」



「パウロ年」のことを初めて聞いたのは、2007年10月でした。「何でパウロ年ね？」と不思議に思いました。聖パウロの生誕二千年と聞いて、とりあえず納得しました。しかし、今ひとつピンと来ません。すると次のような説明を受けました。

「列福式」と「パウロ年」は同じ線上にある

「日本の教会で盛り上がりを見せている列福式と、パウロ年は深く結びついている。188名の福者にしてもパウロにしても、どちらも「キ

リストを証した」という点で共通する。パウロと福者の列に、私たちが並んでみよう。三者とも「キリストの証人」という点で共通する。彼らは殉教したが、私

時代によって異なる証しの「型」

なるほどと思ひました。「証しの使命」を受けているなんて、すっかり忘れていました。確かに、聖パウロも福者たちも、与えられた時代を生き、証しし、処刑されました。しかし、もし彼らが現代の日本

に生きていたら、処刑される事はなかったでしょう。日本においては、殉教は過去のもので。かわりに、「嫌がらせ」や「のけ者扱い」、「無理理解」の列に、「登校拒否」「癌」「うつ病」が、現代の迫害なのかもしれません。

「証しの力」を高める

証しの力を高める第一のポイントは、キリストにしっかりと結ばれることではないでしょうか。主はキリストです。その上で、証人としての発信能力と、受信能力を高めることではないでしょうか。

をもって尊しとする」社会です。しかもキリスト教は異質と見なされています。よほど上手に発信しなければ、異物は拒絶されます。それでも発信するには、勇気が必要です。しかし、勇気だけでは不十分です。相手のことを的確にキャッチする受信能力が求められます。社会の状況と、社会の受信傾向を的確にキャッチしたうえで、キリストを証してこそ、私たちの証しに社会が振り向くのではないのでしょうか。

まとめ

パウロ年が始まりました。11月には列福式も控えています。「証しの使命」を受けたのは聖パウロと188福者だけではありません。私たちも現代社会に対する「証しの使命」を受けています。彼らの証しをたどりながら、私たち自身の証しの力が高まることを祈ります

聖パウロ会士  
鈴木 信一 神父

カトリック難民移住移動者九州地区外国人信徒セミナー⑤

5月27日、長崎管区難民移住移動者委員会が大町教会であり、今年で4回目になる外国人信徒セミナーを9月23日に熊本地区で開催することに

様々な話が出されましたが、参加した人たちが同じような悩みがあったようで、時間が足りないほど活発な意見が出ました。

今年からは開催する地域の日本人信徒にもたくさん参加してもらい、外国人信徒の事情や悩みを聞いて理解を深めていただくために参加を呼びかけます。

外国人信徒の司牧は司祭だけではできません。出身国の教会の状態には、日本人が理解していないようなことがたくさんあります。彼らも母国の教会と運営の仕方が違う日本教会に戸惑っているところもあります。

お互いに知り合うことから理解が始まり本場のカトリック教会になります。

最近の外国人は日本に定住化していますので、結婚して子どもがいる人もたくさんいます。子どもの洗礼や信仰教育についての悩みもたくさん抱えています。この人々を日本の教会に受け入れていくためにも、私たち日本人の理解が大切です。各教会から何人かでも参加していただき、彼らの話を聞いて欲しいと願っています。

7月中旬までにポスターが完成する予定です。教会に来ている外国人の人たちと一緒に参加してください。



ちよこ息

演技らしくないからもう演技賞銅メダル慰めようか誉めようか

坂牧 春妙

第18回 むなかたてんてんまつり << 10月13日 >>

特別講演会 10:30 シスター高木 慶子  
平和祈願ミサ 14:00 宮原良治司教

カトリック福岡黙想の家  
聖堂/洋個室(洗面トイレ付)/冷暖房/浴室シャワー室/障害者用トイレ/エレベーター  
カトリック御受難修道士会・宗像修道院  
811-4155 福岡県宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222 Fax 0940-32-3385  
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~fmokuso/index.htm

ミサ用ワイン

ヴィノ デ ミサ VINO DE MISA  
スイートタイプ(赤)(白)

ご用命 お問い合わせは  
有限会社 大楠酒店  
ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号  
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

草苑 (SOU-EN)

カトリックのご葬儀  
互助会制度もご利用できます。

木下株式会社  
TEL 092-526-5656  
〒810-0016  
福岡市中央区平和3丁目1-5

# 福岡教区本部 資金収支計算書 (2007年4月1日～2008年3月31日)

《収入の部》	科目	決算	適要
神学生養成費	21,708,985	一口300円の適用	
小教区分担金	42,641,914	維持費と主日のミサ献金の15%	
幼稚園分担金	10,393,170	保育料の10%	
寄付金収入	3,287,440	ザベリオ会・コロンバン会他	
広報活動献金	777,320	教区報公告献金	
租税公課	2,906,930	小教区・墓地・幼稚園の法人税、消費税等	
小教区負担金	1,386,200	ハンドブック配布費・司祭研修会等	
資産運用収入	402,100		
小教区繰入金	3,781,000	謝金・報酬等における繰入	
幼稚園繰入金	335,000	謝金・報酬等における繰入	
納骨堂繰入金	45,000	謝金・報酬等における繰入	
人件費分担収入	11,820,000	小教区司祭職員給与負担分	
収入合計	99,485,059		
前年度繰越金	58,909,670		
経常収入合計			

《支出の部》	科目	決算	適要
教区宗教活動	37,421,621		
神学生養成費	19,637,648	大神学生3名。小神学生1名。	
中央協議会納付金	3,120,000	カトリック中央協議会分担金	
祭儀行事費	3,465,397	教区行事活動	
司祭研修費	2,573,438	教区司祭の研修会・黙想会	
宣教広報費	1,420,319	教区報他	
教育養成費	835,000	青少年・講座等の補助	
図書資料費	408,471	新聞・カトリック雑誌費	
会議費	176,848		
議会費	121,500		
助成金(小教区)	5,663,000	美野島・水俣・大名他、繰入助成を含む	
教区管理費	27,436,947		
消耗品費	1,110,184		
備品費	306,217		
通信費	1,679,201		
旅費交通費	1,933,390		
印刷諸費	81,900		
自動車諸費	693,601		
水道光熱費	3,543,870	司教館・召命の家・司祭の家・門司港・花岡山・東光町	
交際接待費	897,359		
修理費	167,979		
営繕費	5,725,598	姉妹会・門司港・皿山・司教館	
賃借料	2,236,554		
委託手数料	6,817,681	会計事務所・弁護士・労務士・司法書士	
租税公課	1,514,500		
損害保険料	646,800		
雑費	82,113		
人件費	57,433,050		
司祭給与	18,866,000	12名 司教館・小教区司祭	
職員給与	26,833,900	14名 教区職員・姉妹会シスター	
雑給	41,000		
人件費負担金	4,600,000	ザベリオ宣教会	
法定福利費	7,092,150	26名分	
支出合計	122,291,618		
次年度繰越金	36,103,111		
経常支出合計	158,394,729		

## 2007年度、教区本部一般会計の収支が公表された

これによると、収入が神学生養成費、小教区分担金(教会維持費とミサ献金の10%)及び幼稚園分担金(宗教法人立幼稚園の分担金として保育料の10%)等七千四百七十四万四千円、他会計からの繰入を含め九千九百四十八万五千円であった。支出は活動費、管理費及び人件費を合わせて

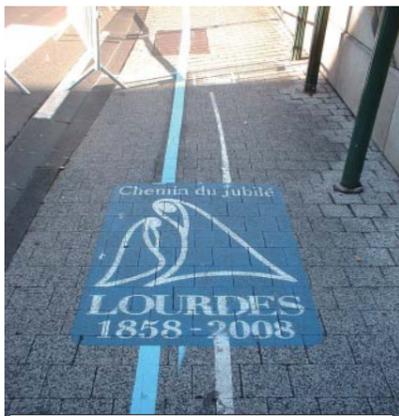
指定献金	金額
児童福祉献金	3,747,199
四旬節愛の献金	5,945,242
聖地献金	1,643,768
広報献金	1,541,171
聖ペトロ献金	1,742,931
難民移動献金	1,604,300
世界宣教献金	1,664,141
司祭育成献金	1,738,327
カテドラル献金	410,991
合計	20,038,070

一億二千二百二十九万一千円となり、差引経常収支は二千二百八十万六千円の赤字となった。教会維持費の減少、また幼稚園児の減少傾向の中で、教区の財政は、ますます逼迫している。それに加えて聖堂や園舎の改築の時期を迎えている施設も少なくない。本部会計としてもますますの努力をお約束し、皆様の寛大なご協力をひき続きお願いしたい。

\*前年度繰越金は、教区基金の運用の前年度の繰越金です。  
\*幼稚園分担金は、宗教法  
人福岡教区立カトリック  
幼稚園の分担金です。

## 近頃の若いモンは

—青年による青年事情通信—  
～ルルドへの巡礼～



「免償の道」と印された道が続く

これはベルナデッタにゆかりのある4つの地点を巡って、それらを祈りの言葉とともにたどり、さらに赦しの秘跡やご聖体拝領に与ることで免償がいただけるのです。ベルナデッタが受洗した教会や、元は牢獄だったという一家の住居跡、そしてご出現の洞窟……。最後に訪れるのは高台のホスピスで、ベルナデッタはその付属聖堂で初聖体を受け、また修道院に入るまでそこで病人に奉仕していたのでした。

先月ルルドに行ってきた。今年にはご出現から150年の聖年ということで、町中に記念のポスターが掲げられ、また道路には「免償の道」という青い線が引かれています。

足跡をたどって、ベルナデッタのことを現実生活に生活していた人として黙想することができました。ご出現のときはわずか14歳だった少女が、マリア様に促されるままに、すべての人類のために祈ったのです。洞窟の前で同じ場所に立ち、みて、その祈りがどれほどすごいものだったかと思わずにはいられません。ルルドには年齢も国籍もさまざまな人が来ていますが、みなマリア様のことを、具体的なひとりのお方として信頼していることが伝わってきます。その中にいると、お願いごとの祈りから、「わたしの思いではなくあなたの思いを」という信頼の祈りへ導かれるようでした。

安藤智子(フランス留学中 西新教会)

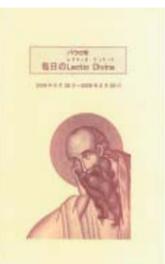


☆目からウロコシリーズ 聖書の読み方 来住 英俊 著



本書は、信仰生活の中核「聖書」へと私たちを導きます。聖書をゆつくり読む「レクチオ・デイヴィーナ」は、古代から行われたきた最も基本的な祈りです。このレクチオ・デイヴィーナ入門書として最適な一冊です。

☆パウロ年 毎日のレクチオ デイヴィーナ 税込価格 788円



☆列福をひかえ、ともに祈る7週間 列聖列福特別委員会 編



10月5日から列福式までこの一冊を一つにして祈るための手引きです。列福式への寄付によって作られています。各小教区でお求めください。

不動産全般/売買・賃貸・管理  
なんでもお問い合わせください

(株)ジャパン・スマイルか  
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子  
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号  
TEL 092-761-8800  
http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション

自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。費用は医療、介護保険でのご利用になります。

春日市上白水 5-11-102 092-517-6313  
福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業

- ・一般住宅(新築・改築工事)
- ・鉄骨工事
- ・RC工事

建築の事なら何でもお気軽にご相談ください

有限会社 森山工務店  
ヨゼフ 森山 森山 新太郎  
福岡市早良区四箇1丁目15番28号  
☎(092)811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い

セント・ポール FUKUOKA

キリスト教書籍・信心用具・ビデオ・DVD・CD  
福岡市中央区大名2-7-7 大名町カトリック教会1F  
平日/AM 10時～PM 6時  
日・祝日/AM 11時～PM 4時(水曜日定休日)  
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601  
URL:http://www.pauline.or.jp

キリストの愛に共に生きる

福岡黙想の家ご案内 8・9月

◇8日(金)～10日(日) 荒れ野塾
◇9日(土)～16日(土) ショファイユの幼きイエズス「修道会黙想」
◇17日(日)～23日(土) サレジオ会黙想
◇24日(日)～25日(月) 日本キリスト教団津屋崎教会
◇31日(日) カトリック戸畑教会研修会
◇31日(日)～9/5(金) オプレート会黙想会
9月
◇10日(水) ミカエル会
◇12日(金)～14日(日) 荒れ野塾
◇14日(日)～15日(月) 聖マリア在俗会
◇20日(土) 北九州チーナクルム
◇22日(月)～23日(火) 九州アシラム修養会
◇27日(土)～28日(日) 北九州レジオマリエ
☆毎週火曜日は「祈りの日」11時ミサから15時まで、予約無しでも参加できる日帰り黙想！皆さまでどうぞいらしてください。
〒811-4155 福岡県宗像市名残1056
☎0940・32・3222 ㊟32・3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/fmokusou/index.htm

真命山諸宗教対話・靈性交流センター

※祈りの集い
年間テーマ：「聖霊による祈り」
・日 時：9月11日(木) 10時～15時
・内 容：『聖霊による生活』
指 導：Sr.マリアとS.フランコ神父
問合せ先：真命山諸宗教対話・靈性交流センター
☎0968・85・3100 ㊟0968・85・3186 ・玉名郡和水町蜷浦1391-7
E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

2008年日本カトリック平和旬間 8月6日～8月15日

- ◆福岡地区 平和を祈る集い
\*実施日 8月3日(日) 13:00～17:00
\*テーマ 福岡地区のキリストにおけるすべての兄弟姉妹の交流
\*標 語 手をつなごう ことばを越えて
\*プログラム
13:00 インターナショナルミサ(司教司式)
14:30 交流会(会食・出し物) その他
\*会期中の献金はカリタスジャパンを通して自然災害の被災地へ送られます。
\*主 催 福岡地区信徒使徒職協議会
◆北九州平和の集い
\*実施日 8月10日(日)
\*テーマ 語り合おうよ、平和への思いを
\*プログラム
第一部 平和祈願ミサ(北九州地区各教会において)
第二部 カトリック小倉教会 11:30～16:00
平和リレートーク・展示会・交流会・他
\*献金をオプレート会を通して、スリランカの子どもの教育を助ける義捐金として届けられます。
\*主 催 北九州地区信徒使徒職協議会
平和の集い実行委員会
◆平和を共に考える8月10日佐賀の集い
\*実施日 8月10日(日) 14:00～16:00
\*テーマ グローバル化と格差社会の中の憲法
\*講 師 畑山敏夫氏(佐賀大学経済学部教授)
\*会 場 カトリック佐賀教会 聖堂
\*主 催 佐賀カトリック正義と平和協議会
\*問合せ Tel 0952・73・1573 森内慎一郎

8月のこよみ

案 内 板

会合と催し

9月のこよみ

3日(日) 年間第18主日
インターナショナルミサ(カテドラル13:00)
4日(月) 福岡地区司祭集會(サン・パウロ11:00)
5日(火) 平田三郎司教追悼ミサ(カテドラル11:00)
6日(水) 主のご変容/日本カトリック平和旬間(～15日)
7日(木) †J.P.ラベル [2004年大神学院]
8日(金) 宮原司教霊名の祝い(ミサ 浄水通教会11時)
FYCC(～10日大神学校)
10日(日) 年間第19主日/馬渡島教会公式訪問
北九州平和の集い(カトリック小倉教会11:30)
14日(木) WYD in Japan 2008(山梨～17日)
15日(金) 聖母の被昇天
教区和田墓地ミサ(14:00)
17日(日) 年間第20主日/玉名教会公式訪問
北九州地区中高生会(直方教会)
18日(月) CYG会合(浄水通教会10:30)
†ミカエル堤要吉 [2002年浄水通教会]
19日(火) 召命学校(召命の家～21日)
20日(水) †L.デシャン [2001年八王寺教会]
†D. グリフィン [2001年玉名教会]
24日(日) 直方教会堅信式
27日(水) 地区婦人会モニカ祭ミサ(カテドラル10:00)
30日(土) †J. ガイヤール [2007年八王寺教会]
31日(日) 年間第22主日/呼子教会堅信式

1日(月) 北九州地区司祭集會(新田原13:00)
年間第23主日
筑後地区カトリック集い(本郷教会9:00)
†フランシスコX.牧山重光 [2005年門司港教会]
8日(月) 聖母マリアの誕生
熊本地区司祭集會(健軍教会10:00)
9日(火) 顧問会(司教館14:30)
10日(水) 日本205福者殉教者
†J. パーク [2000年崎津教会]
11日(木) 常任司教委員会(東京)
†A. セトアイン [2003年泰星学園]
12日(金) 十字架称賛の主日
14日(日) 信愛修道院設立150周年開幕ミサ(久留米11:00)
悲しみの聖母 敬老の日
佐賀地区司祭集會(多久教会11:00)
聖アンデレ金と同志殉教者
年間第25主日/大牟田教会堅信
21日(日) 難民移住移動者の集い・ミサ(熊本10:30)
†J. バイヨ [2004年光丘教会]
23日(火) 世界難民移住移動者の日(献金)
古賀教会堅信
30日(火) 司祭評議会(司教館10:30)
\*ゴシック文字は、司教日程
\*司祭の命日は2000年以降からお載せしています。

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時:8月16日、9月6日 第1と第3土曜日10時～12時
場所:カトリック大名町教会小聖堂
※基本的に第1・第3土曜。変更になる場合もあります。

教区和田納骨堂管理委員会お知らせ

墓地開放日 \*8月13日～15日 10時～15時
納骨式ミサ\*8月13日(水) 14時
追悼ミサ \*8月15日(金) 14時 浦口均神父様納骨式

■青年黙想会
(日時)8月30日(土) 20時から31日16時まで(場所)カノッサ修道女会大牟田修道院(テーマ)動かすものは? (対象)キリスト者、求道者(同伴)Sr.大田暁子(会費)15000円(問合せ先)☎0944・58・5793 カノッサ会シスター大田(E-Mail:sis.ak@hotmail.co.jp)
■福岡結婚準備講座
(日時)9月6日(土) 18時半から毎週土曜日全5回(場所)カトリック大名町教会(参加費)カップルで一万円(参加条件)結婚を決めている二人

■夏期召命学校
(日時)8月19日(火) 15時集合(22日)金 13時解散(対象)小学4年生より中学3年生男子(参加費)15000円(定員)30名(場所)福岡召命の家(Tel 092・522・5139)(申込締切)8月3日(日)(申込先)カトリック久留米教会(F 0942・327884)(持ってくる物)ロザリオ・洗面用具・多めの着替え・上履き・バスタオル・夏休みの宿題・健康保険証の写し(問合せ先)久留米教会・浦川神父 Tel 0942・328011

■小倉祈りの集い
(日時)8月22日(金) 第4回の参加(問合せ先)☎092・741・3687
■召命祈願ミサ
(日時)9月11日(木) 19時15分から(場所)サンズルピス大神学院聖堂
■召命を共に祈る会
(日時)9月18日(木) 14時30分から(場所)召命の家(指導)浦川神父(教区召命担当)司祭・久留米教会主任
■在世フランシスコ会集會
(日時)9月21日(日) 14時から(場所)高宮フランシスコ会修道院在世会集會所(内容)アシジの聖フランシスコに倣って、福音に生きるために。ミサと学習(指導)戸村悦夫神父(問合せ先)☎092・843・5831 岩崎・8月休会
■聖パウロ年記念講演會
(日時)9月23日(火) 13時から17時(場所)カテドラル大名町教会(講師)鈴木信一神父(聖パウロ司祭)

■美野島司牧センター
ホームレス支援のための夏物男性衣類・靴下・タオルへの( )寄付をお願い致します。(問合せ先)☎092・431・1419 コース神父
■北九州 2008年度聖書講座
(日時)9月14日(日)
場所:カトリック小倉教会
講師:山元 眞 神父(行橋教会主任)
テーマ:マタイ福音書6章 施し、祈り、断食、摂理への信頼
主 催:北九州地区信徒協・聖書部会

■熊本地区召命を共に祈る会
(日時)9月18日(木) 11時(場所)カトリック健軍教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健軍教会☎096・368・2825 青木悟神父
■カトリック看護協会福岡支部の集い(日時)9月21日(日)(場所)イエズスの聖心病院会議室(内容)全国大会について。みことばの分かち合い(問合せ先)☎096・352・7181 Sr.竹内

■熊本結婚準備講座
(日時)9月6日(土) 10月4日(土) 19時から21時半、毎週土曜日全5回(場所)カトリック手取教会(参加費)カップルで一万円(問合せ先)☎096・352・3030 ㊟096・352・1515
■熊本地区召命を共に祈る会
(日時)9月18日(木) 11時(場所)カトリック健軍教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健軍教会☎096・368・2825 青木悟神父

◆熊本
■熊本結婚準備講座
(日時)9月6日(土) 10月4日(土) 19時から21時半、毎週土曜日全5回(場所)カトリック手取教会(参加費)カップルで一万円(問合せ先)☎096・352・3030 ㊟096・352・1515
■熊本地区召命を共に祈る会
(日時)9月18日(木) 11時(場所)カトリック健軍教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健軍教会☎096・368・2825 青木悟神父

◆佐賀
■佐賀祈りの集い
(日時)9月10日(水) 10時～11時30分(場所)佐賀カトリック会館(内容)共に祈る(次回)9月24日(水) 10時～12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。(問合せ先)☎0952・308347 吉武

◆熊本
■熊本結婚準備講座
(日時)9月6日(土) 10月4日(土) 19時から21時半、毎週土曜日全5回(場所)カトリック手取教会(参加費)カップルで一万円(問合せ先)☎096・352・3030 ㊟096・352・1515
■熊本地区召命を共に祈る会
(日時)9月18日(木) 11時(場所)カトリック健軍教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健軍教会☎096・368・2825 青木悟神父

医療法人 聖マリア病院
\*\*\* 募集 \*\*\*
<< 医師 >> << 看護師 >>
勤務形態:4週8休 ※詳細は人事部へお問合せ下さい。
★がん診療連携拠点病院★地域医療支援病院
★入院基本料(一般病棟)7:1
〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422番地
TEL 0942-35-3322(代表) FAX 0942-34-3115
【ホームページ】http://www.st-mary-med.or.jp

サンパウロ福岡宣教センター
キリスト教書籍・信心用品を販売しております
1階フロアー 絵本・児童書・神学書・典礼書・聖書ほか
2階フロアー カード各種・十字架・聖像・聖画・家庭祭壇メダイ・CD・DVDほか
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 (営業時間=10:00～18:00)
TEL 092-721-2032 FAX 092-739-3930 (定休日=日曜日・祭日)
WWW.sanpaolo.or.jp E-mail:fukuoka@sanpaolo.or.jp ※当センターに地下駐車場があります。

COSMOS
スポーツ用品・OA・文具 コスモス
〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3
TEL 0942-77-3199
代表者 ペトロ 平田 清

新しい司教様をお迎えして
第1回目の司祭評議会が開催され、教区の直面する課題が取り上げられました。今後司祭団でさらに深め、問題解決に向けて実行に移されることを期待します。「パウロ年」に因んで鈴木神父様に寄稿していただきました。パウロ年と100人の列福を「キリストの証人」という点から関連づけ、さらに現代の私たちの「証し」に結び付けてくださったことには大きな示唆をいただきました。次号は夏休みです。酷暑の日々、皆様くれぐれもご自愛ください。

編集後記
新しい司教様をお迎えして
第1回目の司祭評議会が開催され、教区の直面する課題が取り上げられました。今後司祭団でさらに深め、問題解決に向けて実行に移されることを期待します。「パウロ年」に因んで鈴木神父様に寄稿していただきました。パウロ年と100人の列福を「キリストの証人」という点から関連づけ、さらに現代の私たちの「証し」に結び付けてくださったことには大きな示唆をいただきました。次号は夏休みです。酷暑の日々、皆様くれぐれもご自愛ください。



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通39
発行人 カトリック福岡司教区
編集人 森山信三
TEL 092-522-5139
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

10月の意向
教皇様の意向のために祈りましょう
【一般の意向】シノドス
【布教の意向】教会の宣教への参与
【日本の教会の意向】ロザリオを通して
宣教と平和のために祈る



「列福をひかえ、ともに祈る7週間」
深い信仰をもつて福者を迎えるために

福岡教区殉教者顕彰推進担当司祭の深堀勝人神父(佐賀教会主任)は、間近になった列福式へ向け、教区民が深い信仰を持って福者を迎えられるよう、また、司教協議会列福特別委員会の「ともに祈る7週間」を積極的に受け入れ、祈りの内に準備しようと呼びかけている。

188人殉教者の列福裁可があつて1年以上が過ぎましたが、その間私たちはどのような心を持って過ごしていたのでしょうか。日本カトリック司教協議会列福特別委員会は、昨年2月には「殉教者を想い、ともに祈る週間」を全国に呼びかけました。また、今年10月5日は「188殉教者列福式前全国一斉祈願ミサ」とその日から「列福をひかえ、ともに祈る7週間」とし、式に向けて日本の教会に物心両面においてふさわしい準備を求めています。

列福特別委員会は、10月5日から全国で行われる「ともに祈る7週間」のため、是非各小教区でもこれを活用し、単に殉教者の徳を称えるだけに終わらないようにしたいものです。委員会は以下のように述べています。
「全国の信者がこころを合わせ、この祈りの期間をとらして殉教者の多様な生き方に学ぶことができるよう、当委員会は祈りと黙想のヒントと解説を掲載した無料の手引きを作成いたしました。この手引きは、ペトロ岐部と187殉教者の生涯をその特徴に従つて八つのテーマに分け、それぞれにふさわしい聖書と殉教者のことば、黙想に役立つ解説を用意しています。これに従つて毎回、約15分、グループまたは個人で各テーマを祈りながら深めることにより、殉教者への認識と理解を深め、その霊性に親しむことができます。」小グループで分かち合うことによつて、現代の教会に対して求められていることが何かを、殉教者から必ず教えられるはず。
また、11月24日の列福式には、福岡教区でも33000人余りの参加申込みを受けています。また参加出来ない人のためにもカテドラル大名町教会にて、同日同時にミサが捧げられる予定です。私たち神の民が、列福式を単に宗教行事で終わらせたくない。深い信仰をもつて福者を迎え、殉教者に学び、倣い、生きることに大切。福岡教区で

列福式へ参列される皆さんへ

■列福式救護部門から参加者の健康安全の心得
列福式には大勢の方が参加されます。各自の健康と安全に気をつけ、参加者の皆様は次の点にご留意くださいますようお願い申し上げます。

- 1. 保険証または保険証のコピーを持参してください。
2. 日頃服用している薬は忘れずに持参し、服用してください。
3. かかとが低い靴など、履きなれた靴や日頃使用している杖を持参してください。
4. 天候に注意し雨具の準備をし、傘は式典が見えにくいので、できればレインコートを用意してください。
5. 朝食、昼食を摂ってから式に参加し空腹の状態を式に参加しないでください。
6. 事故発生や気分が悪くなった時は本部、または近くの救護班にお知らせください。
7. 救護所や救護班の位置は前もって確認しておいてください。
8. 入場許可証の裏面に氏名、年齢、連絡先、治療中の病気を記入してください。トイレで気分が悪くなると多いので必ず、周りの人に付き添いを依頼してください。
9. 気分が悪くなったら無理をせず、救護所で休んでください。
10. 気分が悪くなったら無理をせず、救護所で休んでください。
\*会場には参加証を身に付け11時までに入場してください。式典終了は15時の予定です。

8月8日、聖ドミニコの祝日に司教着座後、はじめての霊名の祝いが浄水通教会で行われた。聖堂いっばいの信徒、司祭団とともにその喜びを分かち合った。司教は、説教の中で次のように語った。「聖ドミニコが生きた時代は、多くの異端が出て、教会は危機に晒されていた。そんな時代に彼は説教を専門とする修道会を創立した。ドミニコは、聖職者に清貧を求め、ま



8月8日、聖ドミニコの祝日に司教着座後、はじめての霊名の祝いが浄水通教会で行われた。聖堂いっばいの信徒、司祭団とともにその喜びを分かち合った。司教は、説教の中で次のように語った。「聖ドミニコが生きた時代は、多くの異端が出て、教会は危機に晒されていた。そんな時代に彼は説教を専門とする修道会を創立した。ドミニコは、聖職者に清貧を求め、ま

ある時「今の若者の世界を色で現すとどんな色を使いたいと思いますか」と質問されたことがあります。返事をためらいましたが「少しくすんだしみもある青色にしたい」と答えました。今の社会に

宮原良治司教霊名の祝いを司祭団と共に
た学問を究めることによつて時代を動かす、この2つの剣をもつて異端に対抗した。現代日本の社会を顧みると偽装や社会の制度疲労などが起り、教会も時代の波を受けていると言え。現代人にとつて、神は遠い存在になつてお

4地区司祭集会で教区の課題を討議
去る7月8日、開催された司祭評議会において提出された教区の緊急中長期的な課題について4地区の司祭団は、各地区でそれぞれ司教を交えて討議を重ねた。
小教区や幼稚園においても取り組むべき課題は山積しているが、共通して挙げられた課題は、司祭の生活に関する問題、少子化による幼稚園経営の困難あるいは、司祭及び信徒の養成の必要性、特に家庭における信仰養成や青少年の司牧の重要性、小教区制度の問題、さらに召命の促進など多岐にわたった。
このような状況を乗り越えていくために必要なことは、

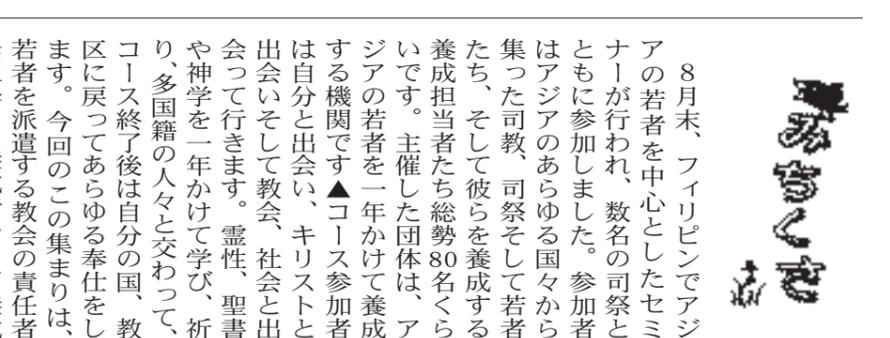
り、家庭が信仰の伝達場になつていない。この世俗化の波の中で、私たち司祭は信仰のよき香りを放ち、光となつて人々を導かねばならない。司教を頭としてドミニコの模範に倣おう。また、司教もドミニコに倣つて清貧と説教を通して民を導くことが出来るよう祈つてほしい。

聖体奉仕者更新式
9月21日(日)、「聖体奉仕者の臨時の奉仕者」更新式が行われた。式に先立つて行われた講話でフランコ神父は、「奉仕者はキリストのなごきとを司祭とともにに行い、またキリストの愛を表すしるし、その生ける道具として奉仕する」と語った。分ち合いの中で、聖体奉仕者に対する司祭の理解の相違により、十分に活動の場が与えられないなどの点が指摘された。参加者120余人は、新たな任命を受け、各小教区に派遣された。

シスターの目で見た若者
て、人のために働ける人間になりたいなあと思ひます。」「東ティモールに行つて私の価値観が変わりました。自分自身の幸せが分かり、他人の幸せのためにも働きたいと思ひます」などの海外ボラティア体験ができた若者の言葉、行動は今の社会に輝か

8月末、フィリピンでアジアの若者を中心としたセミナーが行われ、数名の司祭とともに参加しました。参加者はアジアのあらゆる国々から集つた司教、司祭そして若者たち、そして彼らを養成する養成担当者たち総勢80名くらいです。主催した団体は、アジアの若者を一年かけて養成する機関です。▲コース参加者は自分と出会い、キリストと出会いそして教会、社会と出会つて行きます。霊性、聖書や神学を一年かけて学び、祈り、多国籍の人々と交わり、コース終了後は自分の国、教区に戻つてあらゆる奉仕をします。今回のこの集まりは、若者を派遣する教会の責任者(司教)と養成者として養成された若者たちの集いなのです。もちろん彼らは司祭になるために一年間のコースに参加するのはありません。あくまで信徒宣教師として学び、派遣されていくのです。▲日本では司祭、修道者の召命のために盛んに祈り援助しますが、聖職には就かないものの信徒として教会に奉仕しようとする人々を養成しているか、大いに反省させられた。▲アジアの教会が置かれている状況は、一部を除いてどの国もキリスト者は少数、また経済成長の狭間に生まれる格差、貧困、ハイテク機器の氾濫などに伴つて物質主義が横行し、宗教は忘れられ軽視されています。日本という国は、欧米志向が強い国だと思ひますが(教会も)、確かにアジアの一国であり、アジアの中の教会として、共通する問題を抱えているがゆえに、アジアの人々とともに宣教について考える必要性を痛感した旅でした。 [M]

しい光を与えるのです。他方の若者は現代の激しい変化の被害者です。彼らの声は寂しいから携帯で出会いを探す、「必要のない人間なので自分の存在を消したい」等々。
こんな寂しい若者が生まれるのは大人のせいでもあると思ひます。若者にはよい模範と人生の価値観を示す大人が必要です。教皇様は若者をとて大切にしたいらっしゃいます。私達信者が教皇様の心を持って若者を信頼したり、励ましたり、希望を与えたりできますように。
カノッサ修道女会会員



8月末、フィリピンでアジアの若者を中心としたセミナーが行われ、数名の司祭とともに参加しました。参加者はアジアのあらゆる国々から集つた司教、司祭そして若者たち、そして彼らを養成する養成担当者たち総勢80名くらいです。主催した団体は、アジアの若者を一年かけて養成する機関です。▲コース参加者は自分と出会い、キリストと出会いそして教会、社会と出会つて行きます。霊性、聖書や神学を一年かけて学び、祈り、多国籍の人々と交わり、コース終了後は自分の国、教区に戻つてあらゆる奉仕をします。今回のこの集まりは、若者を派遣する教会の責任者(司教)と養成者として養成された若者たちの集いなのです。もちろん彼らは司祭になるために一年間のコースに参加するのはありません。あくまで信徒宣教師として学び、派遣されていくのです。▲日本では司祭、修道者の召命のために盛んに祈り援助しますが、聖職には就かないものの信徒として教会に奉仕しようとする人々を養成しているか、大いに反省させられた。▲アジアの教会が置かれている状況は、一部を除いてどの国もキリスト者は少数、また経済成長の狭間に生まれる格差、貧困、ハイテク機器の氾濫などに伴つて物質主義が横行し、宗教は忘れられ軽視されています。日本という国は、欧米志向が強い国だと思ひますが(教会も)、確かにアジアの一国であり、アジアの中の教会として、共通する問題を抱えているがゆえに、アジアの人々とともに宣教について考える必要性を痛感した旅でした。 [M]

殉教者小笠原玄也家族の『遺書』

その⑬

いのちの旅立ちを前に……

中野 じよあん  
 詫間 さすけ 殿  
 吉田 喜左衛門 殿  
 斎藤 こえもん 殿  
 宮崎 忠衛門の子供 かめ  
 たわこ りあんの娘うるすら

これらの方々へ、皆さまのお心が変わることなく、私達のこともお氣にかけて下さっていることについて、言葉を残します。いつも聞いていたのは、人が求めてる生命を包み隠してしまふ谷間の鐘の音です。本当の価値は何であるかを皆様お忘れにならないようにお伝えください。忠衛門の子供には言いつてを願っています。むかしのことを決して忘れてはいないと思っています。又布もし 様

第15号遺書

私たちは宗教のことが原因で死ぬことになりました。長い間あなたは親しくして頂いて、心底嬉しいことでしたと母親とあなたのことのみ話しておきます。お目にかかってお礼することも可能でなく、このままで終わるのには実に残念です。きっとあなたがたはこれもお分りになり、残念に思われることもあるでしょうが、これには深い理由がありましてこのように結果になってしまいました。後日、その理由をお聞きになり、この宗教に帰依し、私たちが再会できる日をお待ちしています。あなたはどれ程親切にして下さったか決して忘れてはなりません。母もあなたのことを話し、何か贈り物をしたいと話していましたが、私の今の身分ではためらってしまいます。ともかくあなたのこと胸一杯です。太郎も様にも手紙でちゃんと述べようと思いましたが、同じことを述べるに過ぎませんので、その旨をお伝えください。もう心残りばかりです。 まん  
 四郎左衛門 様方 おはま様



聖なる読書 (4)

みことばを生きる 「観想」

聖書は文学作品としても高く評価され、信者ではない大勢の人たちも読んでいます。また聖書のテーマに基づいて作られた美術の名作も多いです。けれども信者にとつて、聖書には、古典を超える魅力、特長があります。それは秘跡と並び、神との出会いの場

神に話かけたり、話かけられたりする場、つまり神体験する空間と時です。聖書は神のみことば、日々一人ひとりに語りかける手段です。だから聖書は人間に神から送られた手紙とも言われています。聖書は過去のことばではなく、現在私達にも語りかけていることばとして読まれるものです。古くから知られている箴言があります。「祈るとき、あなたは神に語りかけます。あなたは神に話しかけます。神はあなたに話しかけます。これにもとづいて、10月10日まで行われる「教会生活における神のことば」の世界代表司教会議の提題解説には「現代のキリスト信者も、生活の源泉として、また、個人的な生活で主と出会う手段として、神のことばを熱心に求めています。実にこ

うした個人的な出会いを通じて、目に見えない神は『大きな愛によって、あたかも友に對するように、人間に話しかけ、彼らと住まいを共にしている。それは彼らを自分との交わりに招き、これに与らせるためである』。このような神の寛大な啓示は、恵みによって絶えず行われます。この交わりは聖霊のわざによって行われます(「#2」)。

聖霊は聖書が書かれたとき、ただ一回だけ、聖書記者たちの上に働かれたのではなく、聖書を読む人の上にも常に働き、その導きによって聖書の読書は実を結びます。従って聖書を読む基本的な心構え、その前提は聖霊を呼び出すように祈願すること。聖書を手にし、そして聖霊の続唱を口から響かせて願います。

殉教の真髓

平林冬樹神父

「殉教者」と聞くと、拷問に耐え、ゆるがぬ信仰をもって命をささげた人々として英雄視したり、または逆に暗いイメージだけを持つておられる方もあるかもしれません。列福式を前に「殉教者」とは誰か、ふさわしく理解するためにイエズス会の平林神父に寄稿していただきました。

ペトロ口岐部と187殉教者の列福が決まってから、その生涯や生き方への理解が深まり、それを信仰生活の糧にするようとの機運が熟してまいりました。だから「殉教」は、死をもって教えに従うということになります。そうなる殉教者は犠牲者です。圧政の被害者、崇高な理想や国家のために立派に戦って散る英雄的な戦士、自爆テロの若者など、大差ないことになりま

す。しかし教会の殉教者は、神と教会のために勇敢に戦って死んだ英雄と同義ではありません。信仰の犠牲性によって命を落とした人でもないはず

原因の一つは、漢字文化にあるかもしれません。見慣れない語でも、漢字を見れば、その意味は容易に想像できます。「殉」は、もともと「死をもって殉(したが)う」と「追い死に」の意味があ

「聖霊、来てください」。聖書を読むことによつて、信じる者のいのちであるキリスト自身を知ること

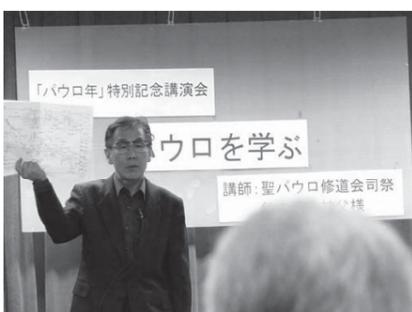
「殉教者」は、漢字文化にあるかもしれません。見慣れない語でも、漢字を見れば、その意味は容易に想像できます。「殉」は、もともと「死をもって殉(したが)う」と「追い死に」の意味がある

こと、これが真のあかし、つまり「殉教」です。イエスが選んだ十字架の道は、神様への信仰・希望・愛を示す「あかし」、つまり殉教です。そして、つまり、ま

司祭人事

▽V・ヤングキャンブル病氣療養のため帰国中(人吉・八代教会主任)▽松井忠之(人吉・八代教会管理者(福岡教区会計兼務)▽来住英俊(福岡教区会計兼務)▽鈴木忠一(福岡教区長兼務)▽泉類二(イエズス会福岡修道院気付(広島教区徳山教会)

聖パウロ年 特別講演会



9月23日(火)、カテドラル大名町教会で「パウロ年記念特別講演会」が行われ、200人以上の信徒や修道者が参加し聖パウロを身近にする体験の機会を持った。

講師は聖パウロ司祭の鈴木信一神父。パウロの13の書簡をパウロの生涯と宣教活動、パウロの回心と殉教、パウロ書簡の重層性と3つの課題で解説した。さらにその執筆年代に沿った分類、その特徴を捉え、この書簡の思想の多様性を確認した。

▼参加者12使徒じゃなくても、それよりも私たちに身近な、キリストの弟子という感じが強くなりパウロが好きになりました。

宣教師パウロのシルボット①

本年は、パウロ年として各地でその顕彰が行なわれている。教区報にも、使徒言行録、パウロの手紙の要点をコピーして、パウロを通して、キリストを知るよすがにしたいと思う。彼は、今のトルコの東、れっきとした学術都市タルソに生まれた。ユダヤ名はサウロ、ギリシア名はパウロ(小さい者の意)、両親は離散のユダヤ人で、彼に厳格なユダヤ教の教育を施し、幼児期に教えた二つの言語

は、義務としてのヘブライ語と、母国語というにふさわしいギリシア語であった。長じてエルサレムに上り、「神から出たものであれば、彼らを滅ぼすことはできない」と言つて使徒たちをかばつた著名な、高徳の大学者ガマリエルの門下生となり、聖書と律法に精通する人となった。彼は、父からローマ市民権を受け、生活の糧としては、天幕張りの技術を身につけた。生涯、独身を守つた。 森山 敬三 (大名町教会信徒)



種ナシの西瓜の赤が引き立たぬ 非常口あると思うだけである 坂牧春妙

坂牧春妙 坂牧春妙

第18回 むなかたてんまつり 《10月13日》

特別講演 10:30 シスター高木慶子  
 平和祈願ミサ 14:00 宮原良治司教

カトリック福岡黙想の家  
 聖堂/洋個室(洗面トイレ付)/冷暖房/浴室シャワー室/障害者用トイレ/エレベーター  
 カトリック御受難修道会・宗像修道院  
 811-4155 福岡県宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222・Fax 0940-32-3385  
 http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~fmokuso/index.htm

ミサ用ワイン

ヴィノ デ ミサ VINO DE MISA  
 スイートタイプ(赤)(白)

ご用命 お問い合わせは  
 有限会社 大楠酒店  
 ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号  
 電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

草苑 (SOU-EN)

カトリックのご葬儀  
 互助会制度もご利用できます。

木下株式会社  
 TEL 092-526-5656  
 〒810-0016  
 福岡市中央区平和3丁目1-5

### シヨファイユの幼きイエズス会修道会 創立150周年 開幕

1859年9月14日、地方教会の要請に呼んで、フランスのブルゴーニュ地方シヨファイユに一つの修道会が誕生した。初代総長として選出されたレーヌアンティエは、「マリアにおいて幼子となられた神の愛の秘儀を示す」と言うカリスマ的使命を、時代と社会の必要に応えながら、特に、恵まれない地域や恵まない人々の中で実践していった。

数多くの僻地で学校教育を始め、病院を設立し、無医村に訪問看護のシスターを派遣し、両親が織物工業に従事するために放置された子ども達には保育所を開設し、地方から出てきた織物工場の女子工員の世話をするなど活発な使徒職を展開していった。

修道会創立18年後の明治10年、4人のシスターたちが日本に派遣された。それは信徒発見で有名なブチジャン司教

## 近頃の若いモンは

—青年による青年事情通信—

2008WYD 世界大会・シドニー  
WYD 日本大会・山梨県

今夏7月、WYD世界大会(シドニー)に日本から111人、福岡教区からは9人が参加。続く8月、WYD日本大会(山梨県)が開催され日本全国から200人の青年、司祭、修道者が集い、福岡教区から15人が参加した。それぞれの参加者にこの夏を振り返ってもらった。「世界大会参加者Ⅱ(世)・日本大会参加者Ⅱ(日)」

Q 参加のきっかけは？  
(世) 前回参加した青年の薦めで/人生の新たなスタートとして/神様に呼ばれていると感じた  
(日) 世界大会への参加が困難、少しでもWYDを体験したい/興味があった  
Q 印象に残ったプログラムや出来事は？  
(世) 巡礼や教皇ミサ/聖体礼拝・心静かに自分を見つめた/地元の人との交流、野宿



Q 何を祈っていましたか？  
(世) 私を平和の道具としてください/日本の仲間のことを想っていました/自分自身の回心/ありのままの自分を受け入れられますように(日) これからの生き方/自分の今までを振り返っていました。Q 変えられた自分は？

Q 何を祈っていましたか？  
(世) 私たちは聖霊によって集められ一致することができず/人間ってあつたけえよ!/私から何か感じて欲しい(日) ものすごく楽しかったことを伝えたい!/人が集まるっていい、時間と努力とお金を割く価値がある/多くの青年、中学生の皆さんにも知ってもらいたい!  
Q 日本のカトリックの未来は明るい?心配?  
明るい!教会は誰かが作ってくれるものじゃなく、一人ひとりがつくるもの、私も作りたい/明るいかどうかかわからないけど、学ばなければならぬことがたくさんあることがわかった。縦の世代の交流を深めたい/大丈夫だと思ふ。明るくしていきたい、私

の招きによるものだが司教は元シヨファイユの母修道院付き司祭であり、この摂理的出合いが幼きイエズス修道会の日本宣教を実現に導いた。9月14日、大阪府宝塚にある管区本部と奄美地区で記念の「感謝の祭儀」が捧げられた。九州地区では、久留米信愛修道院において宮原良治司教司式のもと、「感謝の集い」が行われた。

「愛と理解:外国人信徒と日本人信徒の手をつなごう」のテーマで開催され、九州各地から250人が参加した。二組の夫婦と4人のフイリピン人のスピーチと分科会が行われ、外国人信徒の悩み、苦しみ、喜びを分かち合い、理解を深め、共同宣言を採択して終了した。ある日本人参加者は「外国人の信仰に根ざした強くて明るい生き方、そして誇りに感激した。教会共同体の中で責任や役割を担い合い、互いに豊になっていくという」と語った。



今年、長崎教会管区外国人セミナーが、9月23日(火)熊本のマリスト学園を会場に開催された。平和の広場の高さ約5メートルほどの三角塔で平和の火が燃えていた。火の説明を受け、ハッキンカイロへと転火。その瞬間、平和の大切さが心の底まで伝わった思いがした。その感動を胸に一行は、この火を大切に守ってき



た山本達雄さんと星野村の平和への熱い思いを伝える生き証人となったのである。北九州にリレーされた火

は、5教会で灯され平和を祈るミサを行うことができた。8月15日には、ボタ石の下に眠る戦時中の強制連行炭坑犠牲者の田川にあるお墓で、平和の火は灯され、そして静かに消された。

### 共に手をつなごう外国人セミナー開催

「愛と理解:外国人信徒と日本人信徒の手をつなごう」のテーマで開催され、九州各地から250人が参加した。二組の夫婦と4人のフイリピン人のスピーチと分科会が行われ、外国人信徒の悩み、苦しみ、喜びを分かち合い、理解を深め、共同宣言を採択して終了した。ある日本人参加者は「外国人の信仰に根ざした強くて明るい生き方、そして誇りに感激した。教会共同体の中で責任や役割を担い合い、互いに豊になっていくという」と語った。

### 福岡教区信徒協だより(17)

—福岡教区修道女連盟—  
=前回より教区信徒協連合会に参加されている使徒職団体を紹介しています。今回は「福岡教区修道女連盟」に目的、活動などを紹介していただきました=

「福岡教区修道女連盟」は、福岡教区に住むすべての修道会員と在俗会員によって構成されています。事務局は当番制になっており、本年はマリアの宣教師フランシスコ修道会(熊本第一修道院)役員は、会長・副会長・会計・書記・会計監査となっています。目的は、福岡教区内の修道女が教区長の指導の下に、神の民としての自覚を持って教会に奉仕し、霊的向上を図ると共に、相互の連帯と協力のうちに福音宣教を果敢することです。運営は分組金でまかなわれています。司教職の任命による指導司祭をいただき、何かと助けて頂いています。今年も青木智神父様(健康教会)です。役員会は年4回ほど開催され、

事務的なこと、大神学院の召命の集いへの協力参加方法の検討や緊急の問題があれば、出来る範囲で協力するようにします。誓約としては、目的の達成のために種々の集い、研修会などを行っています。また、教区共同体としての連帯意識を高め、その諸活動に積極的に参加します。今年4月29日に、大名町教会で総会が行われました。総会の前半は、西新教会の森山信三神父様の講話により、参加した100名のシスターは、折りと感想をさせていただきます。私たち修道者は、死ぬまで宣教者として、括舌括舌して、神のみ目を果たしていくことが出来るように日々祈っています。どうぞ、このような姉妹連のためにもお祈りくださいますようお願いいたします。

☆教皇ベネディクト十六世 霊的講話集2007  
税定価格 3675円

☆キリスト教と現代社会 21世紀への挑戦 光延一郎 編著  
2000年前、キリストは世に於いて、その時代の社会に挑戦した。不安と緊張に満ちた現代社会に生きる私たちに求められている挑戦について、14名の執筆者が独自の考察で語る。  
サンパウロ発売  
税定価格 3675円

☆キリシタンの祈り 木崎さと子・文 小山 硬・画  
ページをめくるたびに、静かな落ち着きのある小山氏の画が私たちにキリシタンの時代に誘いを強く秘められた彼らの信仰を思い起こさせてくれます。同時に、殉教者たちが見た神の愛の光を共に見せてくれます。キリシタンの心に触れていただくためにぜひお薦めしたい一冊です。  
女子パウロ会  
税定価格 2310円

不動産全般/売買・賃貸・管理  
なんでもお問い合わせください  
**(株)ジャパン・スマイルか**  
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子  
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号  
TEL 092-761-8800  
http://www.inuka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション  
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。費用は医療、介護保険でのご利用になります。  
春日市上白水 5-11-102 092-517-6313  
福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業  
・一般住宅(新築・改築工事)  
・鉄骨工事  
・RC工事  
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください  
有限会社 **森山工務店**  
ヨゼフ 森山 森山 新太郎  
福岡市早良区四箇1丁目15番28号  
☎ (092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い  
**セント・ポール FUKUOKA**  
キリスト教書籍・信信用具・ビデオ・DVD・CD  
福岡市中央区大名 2-7-7 大名町カトリック教会 1F  
平日/AM 10時~PM 6時  
日・祝日/AM 11時~PM 4時(水曜日定休日)  
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601  
URL http://www.pauline.or.jp

キリストの愛に共に生きる

カトリック教会のカテキズム

日時：2008年10月26日(日) 15:00
場所：カテドラル大名町教会
講師：牧山強美神父(大神学院院長)
参加費：1回 500円
資料：カトリック教会のカテキズム

北九州2008年度聖書講座 マタイ

\*2008年度はマタイの特に「山上の説教」を中心に学んでいきます。全5回。

第5回:

日時：10月26日(日)
場所：カトリック新田原教会
講師：杉原寛信神父(新田原教会主任)
テーマ：マタイ福音書7章
「人を裁くな、求めなさい」
主催：北九州地区信徒協・聖書部会

聖パウロに学ぶ神学講座

- 第1回 11月16日 [開講式・パウロの生涯] 牧山勝美神父
第2回 12月14日 [伝道旅行] 牧山美好神父
第3回 1月18日 [使徒としてのパウロの心] 最頼巖流神父
第4回 2月15日 [パウロの宣教の仕方] 下町豊重神父
第5回 4月16日 [三位一体の神] 青木 悟神父
第6回 5月17日 [福音宣教を考える] 宮原良治司教

【時間・会場】 各回日曜日 13:30~16:00
会場：カトリック手取教会 信徒会館大ホール
【受講料】 全6回=5000円/1回=1000円
【問合せ】 手取教会 (Tel 096-352-3030) 岸
【主催】 熊本地区神学講座実行委員会

ゼノ修道士の足跡をしのぶ写真展

優しい目と心で子どもたちを見守り、限らない愛情をもって寄り添ったゼノさん。
◆日程：10月4日(土)~9日(木)
◆展示時間：10:00~20:00
◆会場：福岡市赤煉瓦文化館(福岡市文学館)
◆主催：ゼノ修道士写真展 in 福岡実行委員会
◆協賛：カトリック福岡司教区

\*信仰ある家庭を求めている方のための出会いの集いを開催します。
日時：10月13日(祝) 9:30 受付
場所：カテドラル大名町教会
内容：ミサ・講話・リクレーション等対象者：20歳から50歳未満の信者・求道者の独身男女(初婚)
参加費：2000円(昼食代含む)/軽装で
問合せ先：☎090-5936-3831 今野恵美子
主催：福岡教区カナの会
担当司祭：櫻井尚明神父(大名町教会主任)

福岡教区広報室アドレス
E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

案内板

会合と催し

10月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 10月

- ◇4日(土) 北九州チーナクルム
◇8日(水)~10日(金) 日本カトリック児童施設協会九州ブロック職員研修会
◇13日(月) 第18回むなかたてんまつり
◇14日(火)~18日(土) 福岡教区邦人司祭黙想会
◇18日(土)~25日(土) サレジオ会黙想会
◇25日(土)~26日(日) 福岡雙葉小学校職員研修会
\*毎週火曜日は「祈りの日」11:00ミサから15:00まで予約無しで名参加する日帰り黙想!皆さまでどうぞいらしてください。
〒811-4155 福岡県宗像市名残1056
☎0940・32・3222 ㊧32・3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/fmokuso/index.htm

真命山諸宗教対話・靈性交流センター

\*祈りの集い
年間テーマ：「聖霊による祈り」
・日時：10月9日(木) 10時~15時
・内容：『聖霊の爽り』
指 導：Sr.マリアとS.フランコ神父
☆10月5日(日) 第8回諸宗教平和の祈りの会
問合せ先：真命山諸宗教対話・靈性交流センター
☎0968・85・3100 ㊧0968・85・3186 ・玉名郡和水町蜻浦1391-7
E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時：10月18日、11月1日 第1・第3土曜日 10時~12時
場所：カトリック大名町教会小聖堂
\*基本的に第1・第3土曜日。変更の場合もあります。

- 5日(日) 年間第27主日
188殉教者列福式前全国一斉祈願ミサ/列福式をひかえ共に祈る7週間(〜11月23日)
殉教者祈念ミサ(本渡教会)
福岡地区司祭集會(西新教会)
ロザリオの聖母
司祭団・大神学生親睦会(大神学院)
†J.ノリス [2007年八代教会]
日本カトリック女性団体連盟理事会(〜10日)
召命祈願ミサ(大神学院19:30)
†K.オマホニ [2003年荒尾教会]
†E.ハトリック [2007年笹丘教会]
年間第28主日
小郡教会公式訪問
むなかたてんまつり 野外ミサ 体育の日
〜18日(土)
教区邦人司祭黙想会(黙想の家)
†徳山登 [2000年門司港教会]
聖ルカ福音記者
年間第29主日/世界宣教の日(献金)
新田原教会堅信式
年間第30主日
手取教会落成式/天草殉教祭
†H.キニユ [2004年天神町教会]
北九州地区司祭集會(八王寺)
聖シモン聖ユダ使徒
11月
1日(土) 諸聖人の祭日
2日(日) 死者の日
3日(月) 召命の集い(大神学校) 文化の日
\*ゴチック文字は、司教日程
\*司祭の命日は2000年以降からお載せしています。

福岡

- ◆福岡祈りの会
(日時) 毎週月曜11時から12時30分(場所) 大名町教会(問合せ) (内容) 賛美と感謝の祈り・聖書の分かちあい(代表) Br.床嶋(問合せ先) ☎092・551・6279 松本
◆召命祈願ミサ
(日時) 10月9日(木) 19時30分から(場所) サン・スルピス大神学院聖堂(主式) 田中重治神父(カトリック浄水通教会主任・教区事務局長)
◆召命を共に祈る会
(日時) 10月23日(木) (場所) 八代巡礼(問合せ先) 浦川務神父(教区召命担当司祭・久留米教会主任)
◆在世フランシスコ会集會
(日時) 10月19日(日) 14時から(場所) 高宮フランシスコ会修道院在世会集會所(内容) アシジの聖フランシスコに倣って、福音に生きるために。ミサと学習(指導) 戸村悦夫神父(問合せ先) ☎092・8443・5831 岩崎
◆第50回福岡典礼聖歌研修会
(日時) 10月26日(日) 13時30分から(場所) 光丘教会(テーク) 列福式で歌われる聖歌を中心に(講師) 深堀純氏(問合せ先) ☎092・541・3730 松山
◆紫苑COM・心のセミナー
(日時) 10月19日(日) 14時から16時(場所) カトリック案内所(福岡黙想の家入口) 自由ヶ丘南2丁目バス停前(テーマ) 「不安」とは(講師) 小宮豊精神神経科医師(小宮クリニック院長)、鈴木忠一神父(御受難修道会)(参加費) 自由献金(茶菓子付き)(問合せ先) ☎0940・33・2731 吉永
◆美野島司牧センター
ホームレス支援のための炊き出し等への協力をお願いいたします。また、毎週火曜日10時半から炊き出しボランティアも併せて募集しています。(問合せ先) ☎092・431・1419 コース・マルセル神父
◆北九州
◆北九州召命を共に祈る会
(日時) 10月9日(木) 14時から(場所) カトリック新田原教会ルルド・テレジア館(内容) ロザリオの祈り、ミサ、ミサ・学習(指導) 伊東成晃神父(問合せ先) ☎093・963・2359 江口
◆小倉祈りの集い
(日時) 10月24日(金) 13時半から15時(場所) 小倉カトリック

バザーのご案内
10月19日(日)
\*大楠教会
\*茶山教会
\*南粕屋教会
\*小倉教会
10月26日(日)
\*西新教会
\*大牟田教会
の親睦や建設基金のためバザーを開きます。お近くの会場へお出かけください。美味し物あり、宝あり、出会いあり、協力あり。願いの実る秋にしましょう!

熊本
カトリック看護協会福岡支部の集い(日時) 11月9日(日) 14時30分から(場所) イエズスの聖心病院会議室(問合せ先) ☎096・352・7181 Sr.竹内
熊本地区召命を共に祈る会(日時) 10月9日(木) 11時(場所) カトリック健康教会(内容) ロザリオと話し合い(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 青木悟神父
(問合せ先) ☎0952・308347 吉武

出会いの集い
編集後記
列福式を前に深堀師及び平林師にそれぞれ、式を迎えるにあたって準備として寄稿していただきました。「殉教者」とは誰か、私たちが捉えておく大切なポイントを指摘していただきました。いよいよ12月号は、「列福式特集号」となり、通常より1週間遅れの発行となります。カラー版でお届けできるかと考えています。また、夏に行われたキャンプ等各地から原稿をいただきましたが、紙面の都合上、掲載出来なかったことをお詫びいたします。

COSMOS
スポーツ用品・OA・文具
〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3
TEL 0942-77-3199
代表者 ペトロ 平田 清

聖マリア病院
NPO法人文化財保存工学研究室
問合せ先：☎0940-33-9004
6月宮原司教様の許可をいただき再生事業への寄付の依頼をさせていただきます。この理解も加え上記への寄付をお願いします。土田充義

天然素材の健康住宅
ナガシマ建築工房
大地・海・山の恵みを取り入れ優れた素材をそのままディスプレイした住まいづくり
〒810-0817 福岡市早良区飯倉8-10-17
TEL:092-871-0063

サンパウロ福岡宣教センター
10月(ロザリオ)の月
(問合せ先) ☎092-72-0032 FAX 092-720-3990



宮原良治司教認可  
発行所 福岡司教区本部  
福岡市中央区浄水通39  
発行人 カトリック福岡司教区  
編集人 森山信三  
TEL 092-522-5139  
FAX 092-523-2152  
振替口座 01760-6-20729  
カトリック福岡司教区  
定価 一部60円

11月の意向

【一般の意向】神と隣人への愛  
【布教の意向】アジアのキリスト者  
【日本の教会の意向】神のことに  
養われる

司祭の黙想会 司牧生活をより深い祈りとともに

10月14日から18日まで、宗像黙想の家にてパリ・ミッション会のジャン・ワレ神父(川越教会)の指導のもと、教区司祭の黙想会が行われた。ワレ神父は司祭は、司牧生活で出会うすべての人々のために祈る必要があること、また日々のミサを信徒、未信徒を問わず、出会った人々のために捧げるよう、促された。



ジャン・ワレ神父

ワレ神父は、列福式を間近に控えているということもあり、講話の中でも度々殉教者のことが言及され、祈りが捧げられた。ワレ神父は、司祭が生涯授ける諸秘跡を通して、長年にわたる宣教師としての経験を分かち合った。まず講話の中で「歩く宣教師」のことが語られ、来日後の宣教師は、当初それぞれの地区で家庭を訪問し、聖書や教理を教え、洗礼を授けて、また次の家庭を訪問するという



司祭の黙想会に参加した司祭たち

が、4月から一人でも多くの入学者があるよう、万難を排して配慮してほしいということである。現在大神学生は3人であるが、彼らが叙階された後は、編入者などがなければ、数年にわたってブランクがあることになる。従ってこの件を最優先課題として、司祭たちにも取り組んで欲しい旨、切なる要求がなされた。さらに第2点は、引退した教区司祭の最後の家を作りたという点である。この家には、長年教区内で働いてくださった宣教会の司祭についても本人の意向を伺った上で、入居していただく方向で検討していきたい。司祭団の中からこの件について検討する責任者(深堀勝人神父)も決まったので、深堀神父を

中心として、まず場所を選定し、部屋の取りなども司祭団の意見を聞きながら、検討に入りたい。

司祭が病気になる時、あるいは老後の心配をしなくてもよいように、この件も早く話しを進めていきたいと司祭は語った。

わたしたちは188殉教者の列福式を目前にしている。それは日本のカトリック教会にとって歴史的な出来事になるだろう。わたしたちはこの大きな恵みの目撃者となる。しっかりと受けとめ、心に刻もうではないか。

列福式を前に、殉教者のころを感じたい。幸いにして、今回列福される188人についていくつもの記事や書物がある。それらを通して、殉教者の生き

様に思いを馳せよう。そしていま、殉教者たちもわたしたちに向かつて近づいている。彼らには、わたしたち何としても伝えたい思いがあるからだ。殉教者は愛のあかしびととして、わたしたちの前にあらわれる。信仰を

たちがいる。殉教者たちの流した血が、長い時を経て、いまこの地で芽生えようとしている。列福の恵みがわたしたちに、何を悟らせ、どこへ導くのか。いまこそ、目覚めなくてはならない。信仰の感覚を研ぎ澄ますのだ。ともに祈ること、互いに伝え合うことを通して信仰のきずなを深めていきたい。この恵みの芽生えを確かな成長へとつなげていくために、わたしたちはなにをすればよいのか。殉教者の語りかける声にじっと耳をすまそう。

(崎津・大江教会主任)

時の話題

牧山美好神父

大きな恵みの日を前にして

司祭評議会年間4回開催敏速な取組へ  
宮原良治司教は、これから福岡教区を導いていくために、まず現状を知り、分析した上で、教区のビジョンを見据えていこうと望まれている。そのために司祭団、福岡教区修道女連盟、福岡教区信徒使徒職協議会それぞれに、「福岡教区の緊急の課題は何か、中長期的課題は何か」と諮問し、それぞれの立場から答申を作成して提出するよう求めた。これを受けて、新

列福式に参加できない方のためのミサ

11月24日(当日) 15時  
場所: カテドラル大名町教会  
司式: 櫻井尚明神父

福岡教区内列福感謝ミサ

11月30日(日) 14時半  
場所: カトリック小倉教会  
司式: ドミニコ宮原良治司教

2009年福岡教区年間行事予定

- ①司祭新年の集い  
日時: 1月13日(火) 11時  
場所: カテドラル大名町教会
- ②司祭総会  
日時: 1月26日・27日  
場所: 後日連絡  
対象: 福岡教区で奉仕する全司祭
- ③司祭評議会  
日程: 2月3日(火)  
5月19日(火)  
9月8日(火)  
11月10日(火)
- ④教区宗教法人立幼稚園  
新任教職員辞令交付式  
ならびに研修会  
日時: 3月31日(火) 11時から  
場所: カテドラル大名町教会
- ⑤聖香油ミサ  
日時: 4月7日(火) 15時から  
場所: カテドラル大名町教会  
\*ミサ後叙階金祝・銀祝・10周年司祭の祝いなど
- ⑥教区内全司祭研修会  
日時: 6月23日(火) ~ 25日(木)  
テーマ・講師など各地の司祭集いで検討する。
- ⑦パウロ年閉幕ミサ  
日時: 6月28日(日) 14時から  
場所: カテドラル大名町教会
- ⑧宮原司教霊名の祝い  
日時: 8月7日(金) 11時から  
場所: カテドラル大名町教会
- ⑨教区墓地ミサ  
\*司教ミサ  
北九州地区  
8月(日時は未定)  
福岡和田墓地  
11月8日(日) 14時
- ⑩教区邦人司祭黙想会  
日時: 10月19日(月) ~ 10月23日(金)  
場所: 福岡黙想の家

福岡教区行事の予定で、できるだけ小教区の行事が重ならないよう工夫をお願いいたします。また、教区行事への積極的な参加もお願いいたします。  
文責: 福岡教区事務局

今年、聖パウロの年である。ヨーロッパを駆け巡ったパウロは、数多くの人々に洗礼を授けたと思われるかもしれないが、意外なことにコリントの信徒にこんなことを書き送っている。「クリスととガイオ以外に、あなたがたの誰にも洗礼を授けなかったことを、私は神に感謝いたします。キリストが私を遣わされたのは、洗礼を授けるためではなく、福音を告げ知らせるためなのです。」(1・14・17)パウロがこう言ったのは、コリントの教会に分裂や派閥争いがあったからだとと思われる。パウロは、福音が人間の虚栄心や自尊心などに利用されることに我慢がならなかった。▲とて、日本の小委員会に代表を選出しても、同時に中長期的な課題として腰をすえて取り組む必要があることを確認した。その上で、信徒の協力を求める必要がある課題については、信徒、修道者を交えて、一緒に課題についての話し合いが必要であること、7つの問題を同時に取り組むと力が分散されてしまう恐れもあることから、とあり、各地区の司祭集いでこの問題を司教を交えて討議し、そこで出された課題を集約し、もう一度司祭評議会を開催して討議することになった。この流れで9月30日(火)に司祭評議会が開催された。評議会では、各地区の司祭

(M)



殉教者小笠原玄也家族の『遺書』 その⑩ 終り

いのちの旅立ちを前に……

第16号遺書

ご心配のことではと危惧し、この手紙を書きました。私たちのことは宗教の理由で死ぬことになりました。さぞあなたも心残りも多いと心中は思っています。あなたも一度は転びましたが、ずっとそれを捨て去ることはできませんので、転び返しをして信念を貫いてください。叔父様たちは母親を叱りましたが、これは母親一人の責任ではございません。皆さまはこのへんの事情が分からず、そのように判断したに過ぎません。その理由もそれ以上理解できていません。思い込み過ぎません。明日命を終わる日まであなたのことのみ思い起こしてあります。この数年親しくしてくださったこと決して忘れません。一度はお会いできると朝夕願っておりましたが、今は単なる夢になってしまいました。あなたのご家族の中であなた一人私たちに何かと助言下さいまして親切にしてくださいましたので、お目にかかれなくても、朝夕あなたの噂をしてはその懐かしさを表現することはできません。ご主人様も長年の浪人の身の上のこととて、大変だろうと思っております。ご主人様が生計のことはあなたに任せていると思われませんが、ご主人様は24・5年も浪人です。あなたが全部を考えていかないとはいけません。あなたと母親と常々話しています。母親はこの世でもう一度お会いできぬことを実に心残りだと感じています。あなたに今一度お会いしたいところには仕方ありません。何度かを言っても仕方がありませんのでここで筆を置きます。

叔母様 ご家族様

小笠原玄也家族の『遺書』を連載してきました。この16号が最後の遺書です。これらの遺書を書き綴った一族に列福式でお会いできるのではないかと、受取人には届くことがなかった残念な思いの遺書ですが、わたしたちがこのようなように読ませていただくことに奇しき神の計らひを感じます。



司祭館の窓

聖なる読書 (4)

みことばを生きる 「観想」

読書の中で見た味わった。読書の中を大いに味わった。重要な時に、それを心に留めておきましょう。聖霊の中に含まれているみことばを通して、語りかけている神の招き、そのメッセージに答えましょう。友が友に語るように、神と話し合うこと。安心して神と話ししましょう。愛する者と

愛される者が散歩しながら語り合い、再会の喜びを喜びながら、黙って互いにそばにいて、ただ十分だという感じ。目と心だけで語り合うでしょう。神は読書する私たちに、ご自分を与えられます。神の近くにいてという実感は沈黙の中です。聖なる読書は、生活の学びやでもあります。ここから私たちが「神から遣わされた者」として派遣するためです。みことばを生きるというのは、そのことばを実現すること。置かれている現場で、日々出会う人々に、受けたその平和を分かち合います。

この連載をまとめましょう。聖なる読書の前提は、聖霊への祈願、聖書はみことばです。読書：ゆつ

国籍を越え出会った愛

小学三年 李 きゅり 若松教会信徒

わたしは韓国人です。おとうさんのしごとで日本に来ました。わたしは、韓国の言葉もやると話せるようになった頃に日本に来たので、日本語はもちろん全く話せませんでした。

お母さんは、私を幼稚園に入れようとおうちを捜して回ったようですが、お母さんも日本語が話せるわけではありません。仕方なく英語で話して幼稚園を探しました。でも、断られるばかりの毎日だったそうです。そして、一本の電話がかかってきました。「教会に来てみませんか。」お母さんが泣きながら、「イエス、センキュー」といったのを、覚えています。お母さんは、日本語もわからない日本、私の幼稚園を見つけたこと、日本語がわからないのに受け入れてくれる気持ち。

『聖なる読書』とは、聖書の箇所にとどまり、何度も箇所を読み返し、箇所を「思いめぐらし」、箇所に含まれた「果汁」をすべしぼり出すことです。こうして、個所の「果汁」は黙想と観想の糧となり、具体的な生活を潤すことができます。「聖なる読書」を行うための条件は、精神と心が聖霊の光によって、すなわち聖書に靈感を与えた方自身によって照らされることです。

教皇ベネディクト16世が度々聖なる読書について熱心に話され、再興を促されました。

ちがうれしかったのよと何度も話してくれました。そして、若松天使園の年少組に入りました。泣いてばかりの毎日です。日本と韓国はお隣で、顔つきもとてもにているのに、使う言葉はまるで違いました。うちの玄関から一歩外に出ると、まるで別の国。友達の話す言葉が全くわかりません。世界でたったひとりぼっちになったような気がして、幼稚園は怖かったです。初めて覚えた言葉は「スプーン」お弁当を食べるときに、先生が「スプーン持ってごらん」と何度も言ってくれたから。そのつぎは、「こっちにおいでよ。」みんながにっこり顔で、泣き虫の私を、手招きで呼んでくれたので行ってみました。言葉はわからないけれど、友達の良いこと、がわかってきはじめたところ、「ありがとう」と言えるようになっていきました。

今は、日本語の方が、韓国語よりかんたんです。でも、昔は違いました。幼稚園の先生と友達にいつ

た。『聖なる読書』とは、聖書の箇所にとどまり、何度も箇所を読み返し、箇所を「思いめぐらし」、箇所に含まれた「果汁」をすべしぼり出すことです。こうして、個所の「果汁」は黙想と観想の糧となり、具体的な生活を潤すことができます。「聖なる読書」を行うための条件は、精神と心が聖霊の光によって、すなわち聖書に靈感を与えた方自身によって照らされることです。

も心の中で思っています。「泣き虫だった私に、日本語を教えてくれて、ありがとうございます。」

日本と韓国は、昔はとてもなかがわなかったそうです。わたしは、いつもの生活

言葉は通じなくても、心は通じあえるという体験から始まりました。日本がどれだけ、裕福な生活を送れているかということ。タイの子どもたちには、たくさんのおもちゃや、きれいな洋服、心温まる笑顔もありません。私は、タイに行く前には、すぐにいやな事があつたら笑顔がなくなったり、人に冷たくなっていたのかもしれない。このことに気づけたのは、タイに行つてから気づいたこと、タイに行つてからしか、気づけなかったことだと思えます。

12使徒は聖務に忙しくなつたので、食事の世話をする人を7名選んだ。その中の1人、ステファノは霊によつてすばらしい説教をしたので、彼と議論する人は歯がたたなかつた。遂に訴えられて、最高法院で弁明することに。だが、その顔はさながら天使のようであった。彼は聖霊に満たされ、天が開いて、人の子が神の右に立つておられるのが見える、と言つた。人びとは我慢ならず、都の外に引き

で、ごこの人とも仲良くでき、困っている人がいたら、私がしてもらつたように助けてあげられる人になりたいです。そして、いつか、韓国と日本のために働ける人になりたいです。

感染症「だ」ということです。私は、信じられませんでした。子どもセンターにいた子どもたちは、みんな男女関係なく同じように笑顔でいてくれたし、みんな明るく元気であつたから、私は、全然気づかなかつたと思います。

私はタイを離れる最後の日に、こんなことを知らされた。それは「子どもセンターにいた子ども20%はHIV

宣教師パウロのシルエット②

パウロは、自分の着物や靴を脱ぎ、自分の足元を置いた。ステファノは、主イエスよ、私の霊をお受けください。それから、ひざまずいて、主よ、この罪を彼らに負わせなさい、と大声で叫んで、眠りについたので、パウロは、この迫害に賛成して、後、パウロの心の契機となつたと思われ。



父=ルイ・マルタン 母=ゼリー・グラン



ケイタイを置いてほんとの旅に出る 個人情報宛名は書いていいですか

坂牧春妙 坂牧春妙

待降節の黙想会 ご案内
① 12月6日(土)~7日(日) 指導:内山恵介神父
② 12月13日(土)~14日(日) 指導:来住英俊神父
③ 12月20日(土)~21日(日) 指導:来住英俊神父
カトリック福岡黙想の家
聖堂/洋個室(洗面トイレ付)/冷暖房/浴室シャワー室/障害者用トイレ/エレベーター
カトリック御受難修道士会・宗像修道院
811-4155 福岡県宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222 Fax 0940-32-3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~fmokuso/index.htm

ミサ用ワイン
VINO DE MISA
スイートタイプ(赤)(白)
ご用命 お問い合わせは 大楠酒店 青木 彰
〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち
草苑 (SOU-EN)
カトリックのご葬儀
互助会制度もご利用できます。
木下株式会社
TEL 092-526-5656
〒810-0016
福岡市中央区平和3丁目1-5



キリストの愛に共に生きる

カトリック教会のカテキズム

日時：2008年11月23日(日) 15:00
場所：カテドラル大名町教会
講師：櫻井尚明神父(大名町教会主任)
参加費：1回 500円
資料：カトリック教会のカテキズム

聖パウロに学ぶ神学講座

- 第1回 11月16日 [開講式・パウロの生涯] 牧山勝美神父
第2回 12月14日 [伝道旅行] 牧山美好神父
第3回 1月18日 [使徒としてのパウロの心] 最頼巖流神父
第4回 2月15日 [パウロの宣教の仕方] 下町豊重神父
第5回 4月16日 [三位一体の神] 青木 悟神父
第6回 5月17日 [福音宣教を考える] 宮原良治司教

聖書週間特別 記念講演会 パウロを学ぶ

PART II 「パウロの手紙を読む」
日時：2008年11月16日(日) 受付13:30
場所：カトリック大名町教会
講師：鈴木信一神父(聖パウロ修道会司祭)
参加費：500円
主催：福岡教区聖書委員会
協賛：聖パウロ修道会
\*パウロが100倍楽しくなります。

第61回 福岡市民クリスマス

合唱と合奏の夕べ & クリスマスメッセージ
日時：12月8日(月) 開場19:30
場所：福岡市民会館大ホール
合唱：福岡市民クリスマス合唱団
演奏：福岡市民クリスマス合奏団
メッセージ：踊一郎牧師(西南学院バプテスト教会)
参加費：無料

糸島 マザー・テレサ愛の映画祭

内容：①映画 母なることの由来
②"愛"と"いのち"のミニコンサート
③映画 母なるひとの言葉
入場料：無料
ところ：前原市伊都文化会館
とき：11月8日(土) 12:30 開場
主催者：糸島マザーテレサ愛の映画祭実行委員会

列福式実行委員会救護部から

式当日の救護本部(会場1階1塁側屋内練習場)
式当日の電話番号 095-845-6222

福岡教区広報室アドレス
E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

案内板 会合と催し

11月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 11月

- ◇1日(土)~2日(日) アクティブ・ペアレント・ジャパン 修養会
◇6日(木)~8日(土) 防府カトリック教会婦人会黙想会
◇8日(土)~9日(日) 山口・島根信者養成研修会
◇9日(日)~10日(月) 聖マリア在俗会黙想会
◇15日(土)~16日(日) 在世カノッサ会黙想会
◇19日(水) 北九州チエナクルム
◇22日(土)~24日(月) ゆふの会 修養会

真命山諸宗教対話・靈性交流センター

※祈りの集い
年間テーマ：「聖霊による祈り」
・日時：11月13日(木) 10時~15時
・内容：『聖霊による祈り』
指導：Sr.マリアとS.フランコ神父
問合せ先：真命山諸宗教対話・靈性交流センター
☎0968・85・3100 ☎0968・85・3186

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時：11月15日、12月6日 第1・第3土曜日 10時~12時
場所：カトリック大名町教会小聖堂
\*基本的に第1・第3土曜日。変更の場合もあります。

- 2日(日) 死者の日 唐津教会堅信式
3日(月) 召命の集い(大神学校) 文化の日
4日(火) (宗法)カトリック幼稚園園長会合
5日(水) 教会行政法制委員会(中央協)
6日(木) 常任司教委員会
8日(土) †M.マッコネル [2005年手取教会]
9日(日) ラテラン教会の献堂
11日(火) 戸畑教会公式訪問
16日(日) 教区和田墓地ミサ(14時)
17日(月) 日韓司教交流会(韓国~13日)
18日(火) 年間第33主日(聖書週間~23日)
19日(水) 伊万里教会堅信式
20日(木) †浦口均 [2007年老司教会]
21日(金) 佐賀地区司祭集会
22日(土) 福岡教区幼児教育連盟例会/司教顧問会
23日(日) 聖マリアの奉献
24日(月) 聖セシリアおとめ殉教者
25日(火) 王であるキリスト 勤労感謝の日
26日(水) 箱崎教会創立50周年閉幕感謝ミサ
27日(木) 188殉教者列福式(長崎ビッグNスタジアム)
28日(金) 列福感謝ミサ(長崎・中町教会)
29日(土) †M.C.ハイメ [2003年]
30日(日) 待降節第1主日/†春山勝美 [2007年高宮教会]
12月 田川教会堅信式/教区列福感謝ミサ(小倉教会)
1日(月) 福岡地区司祭集会(光丘教会11時)
2日(火) 聖フランシスコ・ザビエル
3日(水) 常任司教委員会(中央協)
4日(木) 待降節第2主日/宣教地司教育成の日(献金)
5日(金) 鳥栖教会堅信式/八代教会殉教祭
\*ゴシック文字は、司教日程
\*司祭の命日は2000年以降からお載せしています。

召命の集い 2008

テーマ：『与え尽くそう "I・Eve・愛"』
~私の愛にとどまりなさい~ (ヨハ15:9)
日時：11月3日(月) 8時半 受付
場所：福岡サン・スルピス大神学院
☆楽しいこともたくさん準備して大神学生
みんな待っています。来てください!

- 福岡祈りの会
(日時) 毎週月曜11時から12時30分(場所) 大名町教会(問合せ) (内容) 賛美と感謝の祈り・聖書の分かちあい(代表) Br.床嶋(問合せ) ☎092・551・6279 松本
■在世フランシスコ会集会(日時) 11月16日(日) 14時から(場所) 高宮フランシスコ修道院在俗会集会所(内容) アシジの聖フランシスコに就いて、福音に生きるために。ミサと学習(指導) 戸村悦夫神父(問合せ) ☎092・843・5831 岩崎
■福岡ホスピスの会勉強会(日時) 11月16日(日) 14時から(日時) 11月29日(土) 13時半(場所) カトリック大名町教会3階(内容) 子どもを亡くした親の悲嘆の分かちあいです(参加費) 600円(連絡先) ☎090・11662・639 5 柴田
■召命祈願ミサ(日時) 12月11日(木) 19時30分から(場所) サン・スルピス大神学院聖堂(問合せ) 浦川務神父(教区召命担当司祭・久留米教会主任)
■美野島司牧センター ホームレス支援のための炊き出し等への協力をお願いします。また、毎週火曜日10時半から炊き出しボランティアも併せて募集しています。(問合せ先) ☎092・4331・1419 コース・マルセル神父
■北九州召命を共に祈る会(日時) 11月13日(木) 14時から(場所) カトリック北九州岡市南区塩原(内容) 死者ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺
■召命を共に祈る会(日時) 11月20日(木) (場所) 八代巡礼(問合せ) 浦川務神父(教区召命担当司祭・久留米教会主任)
■小倉祈りの集い(日時) 11月28日(金) 13時半から15時(場所) 小倉カトリック教会信徒会館2階(指導) ガブリエル神父(御受難修道会) (内容) 「みことば」を味わいよ! 列福式が近づきました。日本の教会にとって大切な時を迎えようとしていますが、海外ではリジュアの聖テレジアのご両親が列福されたという報道に接しました。ご夫婦の間には9人の子供が生まれましたが、結核などのために4人が夭逝し5人の娘たちは次々とカルメル会に入会しました。テレジアは幼くして母を失いましたが、母親のようにテレジアを世話してくれた姉の入会は幼いテレジアの心に大きな影響を与えたと書かれています。子どもたちを神様に捧げつくされたご両親の信仰は、現代を生きている私たちにも大きな励ましとなります。来月号は、列福特集号で、一週間遅れの発行となります。ごきげんよう!

福岡地区納骨堂委員会 お知らせ

死者のためのミサ
日時：11月9日(日) 14時
場所：和田墓地(福岡市南区)
主式：宮原良治司教
◆正午から開放しています。
納骨など問合せは各小教区納骨堂委員へご相談を。

北九州

北九州召命を共に祈る会
(日時) 11月13日(木) 14時から(場所) カトリック北九州岡市南区塩原(内容) 死者ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺
■召命を共に祈る会(日時) 11月20日(木) (場所) 八代巡礼(問合せ) 浦川務神父(教区召命担当司祭・久留米教会主任)
■小倉祈りの集い(日時) 11月28日(金) 13時半から15時(場所) 小倉カトリック教会信徒会館2階(指導) ガブリエル神父(御受難修道会) (内容) 「みことば」を味わいよ! 列福式が近づきました。日本の教会にとって大切な時を迎えようとしていますが、海外ではリジュアの聖テレジアのご両親が列福されたという報道に接しました。ご夫婦の間には9人の子供が生まれましたが、結核などのために4人が夭逝し5人の娘たちは次々とカルメル会に入会しました。テレジアは幼くして母を失いましたが、母親のようにテレジアを世話してくれた姉の入会は幼いテレジアの心に大きな影響を与えたと書かれています。子どもたちを神様に捧げつくされたご両親の信仰は、現代を生きている私たちにも大きな励ましとなります。来月号は、列福特集号で、一週間遅れの発行となります。ごきげんよう!

熊本

カトリック看護協会福岡支部の集い(日時) 11月9日(日) 14時30分から(場所) イエスの聖心病院会議室(問合せ先) ☎096・352・7181 Sr.竹内
■熊本地区召命を共に祈る会(日時) 11月13日(木) 11時(場所) カトリック健康教会(内容) ロザリオと話し合い(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 青木悟神父

佐賀

佐賀祈りの集い(日時) 11月12日(水) 10時~11時30分(場所) 佐賀カトリック会館(内容) 共に祈る(次回) 11月26日(水) 10時~12時はミサと祈り(毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。(問合せ先) ☎0952・308347 吉武

編集後記

いよいよ列福式が近づきました。日本の教会にとって大切な時を迎えようとしていますが、海外ではリジュアの聖テレジアのご両親が列福されたという報道に接しました。ご夫婦の間には9人の子供が生まれましたが、結核などのために4人が夭逝し5人の娘たちは次々とカルメル会に入会しました。テレジアは幼くして母を失いましたが、母親のようにテレジアを世話してくれた姉の入会は幼いテレジアの心に大きな影響を与えたと書かれています。子どもたちを神様に捧げつくされたご両親の信仰は、現代を生きている私たちにも大きな励ましとなります。来月号は、列福特集号で、一週間遅れの発行となります。ごきげんよう!

COSMOS
スポーツ用品・OA・文具
〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3
TEL 0942-77-3199
代表者 ペトロ 平田 清

医療法人 聖マリア病院
募集
「医師」「看護師」
〒830-8543 福岡県久留米市津浦本町422番地
TEL 0942-35-3322(代表) FAX 0942-34-3115
http://www.st-mary-med.or.jp

天然素材の健康住宅
ナガシマ建築工房
大地・海・山の恵みを取り入れ優れた素材をそのままディスカウトした住まいづくり
〒830-0811 福岡市早良区飯倉8-10-17
TEL:092-871-0063

サンパウロ福岡宣教センター
11月死者の月 先祖のために祈りましょう
1階 聖書・信心書 聖人伝 祈りの時間 絵本 一般書
2階 家庭菜園 子育ての知・こころ 絵画 CD・DVD
営業10:00~18:00(待降節中の日曜日・定休日・日曜日・祭日・駐車場完備)
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 TEL 092-721-2032

# 188殉教者 福者に挙げられる

## 30,000人の歓喜の祈りと歌声の中で、 ジョゼ・サライバ・マルティンス枢機卿によって宣言



宮原良治司教認可  
発行所 福岡司教区本部  
福岡市中央区浄水通39  
発行人 宮原良治  
カトリック福岡司教区  
編集人 森山信三  
TEL 092-522-5139  
FAX 092-523-2152  
振替口座 01760-6-20729  
カトリック福岡司教区  
定価 一部60円

### 12月の意向

教皇様の意向のために祈りましょう  
【一般の意向】いのちの文化  
【布教の意向】兄弟愛の具体的な態度  
【日本の教会の意向】子どもたちの  
尊厳の尊重



2008年11月24日(月)、日本のカトリック教会にとって記念すべき初めての列福式が、教皇庁主催で荘厳に行われ、デイエゴ加賀山隼人、小笠原玄也家族15人を含む188殉教者が福者の列に加えられた。会場になった長崎ビッグN・スタジアムには開場と同時に信徒が次々と入場、長崎教区信徒など3000人のボランティアの丁寧な案内もあり、トラブルなく会場は喜びと祈りの場となった。諸事情で参列できなかった人々のために準備されたライブ放送の会場となったカテドラルでは多くの人が感動の涙を流しながら見入っていた。

夜半から降り続いた雨は、列福式開始の直前も止むことがなかった。正午、式開始の鐘が鳴り、小雨の中、約3万人が集ったスタジアムに1200人の聖歌隊の歌声が響き渡った。まず最初に殉教者の聖遺物が奉納され、続いて500余人にも及ぶ司祭団、さらに近隣諸国の司教とともに日本の司教団、そして教皇ベネディクト16世の代理として出席したサライバ・マルティンス枢機卿(前バチカン列聖省長官)が入堂。神さまたらの祝福のしるしであるうか、その頃には次第に雨は上がり、晴間も覗きはじめた。「あわれみの賛歌」の後、

### 教皇がサンピエトロ広場からメッセージ ペトロ岐部と187殉教者の列福に寄せて

11月23日(日)正午にサンピエトロ広場で行われた「お告げの祈り」の中で、教皇ベネディクト十六世は、24日(月)正午から長崎市・ビッグNスタジアムで行われるペトロ岐部カスイと187殉教者の列福に向けてイタリア語と英語でメッセージを述べました。

明日、日本の長崎市で188名の殉教者の列福が行われます。188名は全員、17世紀初頭に殺された日本人の男女です。日出づる国のカトリックの共同体とすべての国民にとってきわめて重要なこの機会にあたって、わたしはこの人々に霊的に寄り添うことを約束します。…また、日本のわたしたちの兄弟姉妹

とともに前もって喜ぼうではありませんか。この兄弟姉妹たちは明日、長崎で、尊崇すべき神のしもべペトロ岐部カスイと187同志殉教者の列福式を行うからです。キリストに結ばれたこの殉教者たちの罪と死に対する勝利が、わたしたち皆を希望と勇気で満たしてくれまうように。

ミサの終わりになされた教皇メッセージに込めて列聖列福特別委員会委員長長溝部脩司は、聖座に対して謝辞を述べ、今回の列福調査をすすめる過程の中で、日本の教会と普遍教会の結びを実感したと語った。さらにその調査のために尽力された方々の中でも式直前に帰天された結城了悟神父の名前があがったとき、会場からは大きな拍手が起った。最後に溝部司教は、今後は日本の教会の刷新を求

めて、殉教者とともに400年間にわたる共通の記憶を大切にしながらこの時代を勇気をもって生き抜いていこうと語った。(全文を六面)

列福式は、3時間半に及ぶ長時間の典礼であったが、参加者はその感動を口々に語った。その中で、殉教者という存在はこれまで遠い存在だったが、今日の式に参加して身近になったという人、日本の教会とバチカンとのつながりを実感したという人もあった。また、式直前まで雨が降ったことにある信徒は「殉教者の喜びの涙だと感じた」と語った。救護室に子どもを連れて行った若い母親は、そこにいたシスターが、濡れた靴下を新しい靴下に履き替えさせてくれたうえに、「お母さんも暖かいお茶を飲んでください」と母親まで気遣ってくれたことに感銘を受けた」と語った。サラエバ枢機卿は式後のレセプションの中で「何を手に入れるか」よりも「どうあるか」が大切であること、死に至るまでの英雄的な行い、ゆるすこと、助け合うことなどが殉教者が示している価値だ」と述べたが、このような精神が随所に息づいていた列福式であった。(M)

### 教皇書簡

わたしは、日本の兄弟姉妹である全信者の請願を受け、列聖省の助言に基づく審議の結果、1603～1639年に日本各地で殉教した神のしもべ、イエズス会盛式誓願修士ペトロ岐部カスイ司祭と殉教者である以下の尊者を使徒的権威によって福者の列に加えます。

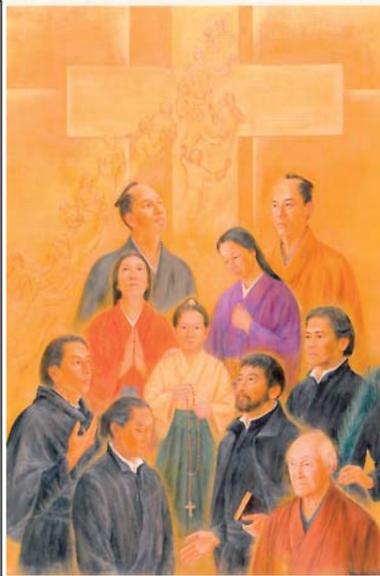
八代の殉教者・ヨハネ南五郎左衛門、シモン竹田五兵衛ほか9人。 萩・山口の殉教者・メルキオール熊谷元直とダミアン。 薩摩の殉教者・レオ税所七右衛門。 生月の殉教者・ガスバル西玄可ほか2人。 有馬の殉教者・アドリアノ高橋主水ほか7人。 天草の殉教者・アダム荒川。 京都の殉教者・ヨハネ橋本太兵衛、テクラほか50人。 小倉・大分・熊本の殉教者・ディエゴ加賀山隼人、小笠原玄也、みやほか15人。 江戸の殉教者・ヨハネ原主水。 広島島の殉教者・フランシスコ遠山甚太郎ほか2人。 島原・雲仙の殉教者・パウロ内堀作右衛門、ヨアキム峰助太夫ほか27人。 米沢の殉教者・ルイス甘糟右衛門ほか52人。 長崎西坂の殉教者・イエズス会修士ニコラオケイアンと長崎のカテキスタ ミカエル葉屋、イエズス会盛式誓願修士ジュリアン中浦司祭、アウグスチノ会修士トマス金鏑次兵衛司祭。 大阪の殉教者・イエズス会盛式誓願修士ディエゴ結城了悟司祭。

イエス・キリストの福音を勇気をもってあかした、この殉教者たちの記念日は、法令の定める形式に従い、毎年7月1日に祝うことにいたします。

父と子と聖霊のみ名によって。アーメン。



教区各地で待ち望んだ列福式



ペトロ岐部と187殉教者の肖像画 三牧樺子作

「殉教者に倣う」生活に生かすため

昨年9月、殉教者の霊性を...



熊本

デイエゴ加賀山準人に倣って

小倉

小倉の地には400年以上...

教会学校・堅信準備「殉教」もテーマ

行橋

行橋小教区では188人の...

四旬節黙想会が投げかけた殉教者とは

大名町

大名町教会では、今年...



マに祈りました。これらを通...

不動山キリシタン殉教者にも思いをさせ

佐賀

佐賀教会では「列福をひか...

佐賀地区では嬉野市不動山...

が発表した後、参加者で分か...

年の富上幸恵さんは列福式で...

列福式のことには知っていて...

私たちが殉教者にならなくて...

3月から、教会委員会で11...

サウロが迫害の旅でダマス...

宣教師パワロの

シルエット③

「主」よ、あなたを...

26聖人記念館初代館長 結城了悟神父帰天

11月17日(月) 20時37分...

長崎市の聖フランシスコ病院...

R・マダリン神父帰天

11月26日(水) 16時10分...

久留米の聖マリア病院ホスピ...

待降節の黙想会

ご案内

- ① 12月6日(土)～7日(日) 指導：内山恵介神父

カトリック福岡黙想の家

聖堂/洋個室(洗面トイレ付)/冷暖房/浴室シャワー室/障害者用トイレ/エレベーター



ミサ用ワイン



VINO DE MISA スイートタイプ(赤)(白)

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号

別れ・出逢い・旅立ち

草苑

カトリックのご葬儀

互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL 092-526-5656

〒810-0016

福岡市中央区平和3丁目1-5



いい人だ たでティッシュを配ってる

雑用のない人生はひまだらう

坂牧春妙



キリストの愛に共に生きる

カトリック教会のカテキズム

日時：2009年1月25日(日) 15:00
場所：カトリック大名町教会
講師：櫻井尚明神父(大名町教会主任)
参加費：1回 500円
資料：カトリック教会のカテキズム

聖パウロに学ぶ神学講座

第2回 12月14日
(伝道旅行) 牧山美好神父
【時間・会場】
各回日曜日 13:30~16:00
会場：カトリック手取教会 信徒会館大ホール
【受講料】全6回=5000円/1回=1000円
【問合せ】手取教会(Tel 096-352-3030) 岸
【主催】熊本地区神学講座実行委員会

第61回 福岡市民クリスマス

合唱と合奏の夕べ & クリスマスメッセージ
日時：12月8日(月) 開場 19:30
場所：福岡市民会館大ホール
合唱：福岡市民クリスマス合唱団
合奏：福岡市民クリスマス合奏団
メッセージ：踊一郎牧師(西南学院バプテスト教会)
参加費：無料

福岡教区広報室アドレス
E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

案内板

会合と催し

12月のこよみ

福岡黙想の家のご案内 12月

◇6日(土)~7日(日) 待降節の黙想会(指導：内山神父)
◇13日(土)~14日(日) 待降節の黙想会(指導：来住神父)
◇20日(土) 北九州チエナクルム
◇20日(土)~21日(日) 待降節の黙想会(指導：来住神父)
◇30日(火)~1月3日(土) 年越し黙想会(指導：来住神父)
\*毎週火曜日は「祈りの日」11:00ミサから15:00まで予約無しで参加できる日帰り黙想! 皆さまどうぞいらしてください。
〒811-4155 福岡県宗像市名残1056
☎0940・32・3222 既32・3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/fmokuso/index.htm

真命山諸宗教対話・靈性交流センター

※祈りの集い
年間テーマ：「聖霊による祈り」
・日時：12月11日(木) 10時~15時
・内容：霊と花嫁とが言う『主よ来て下さい』
指導：Sr.マリアとS.フランコ神父
問合せ先：真命山諸宗教対話・靈性交流センター
\*「祈りの集い」以外にも諸宗教の方々と祈りなどが行われています。お問合せください。
☎0968・85・3100 既0968・85・3186・玉名郡和水町蜻浦1391-7・E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時：12月20日、1月17日 第1・第3土曜日 10時~12時
場所：カトリック大名町教会小聖堂
\*基本的に第1・第3土曜日。変更の場合もあります。

7日(日) 待降節第2主日/宣教地司祭育成の日(献金)
鳥栖教会堅信式
8日(月) 無原罪の聖マリア
福岡市民クリスマス(市民会館18時)
11日(木) 召命担当部門会議
召命祈願ミサ(大神学院19時30分)
↑M. コーフィールド[2001年島崎教会]
12日(金) 聖ルチアおとめ殉教者
明光学園クリスマス・ミサ
13日(土) 待降節第3主日
老司教会堅信式
↑J. モラハン[2002年水俣教会]
21日(日) 待降節第4主日
23日(火) 青年会クリスマス会
24日(水) 降誕祭夜半ミサ(カテドラル大名町教会21時30分)
25日(木) 主の降誕(クリスマス)
久留米聖マリア病院クリスマス・ミサ
26日(金) 聖ステファノ殉教者
27日(土) 聖ヨハネ使徒福音記者
28日(日) 聖家族
31日(水) 大晦日
1月
1日(木) 神の母聖マリア/世界平和の日 元旦
新年ミサ(カテドラル大名町教会10時)
↑C. バスチ[2002年黒崎教会]
4日(日) 主の公現
糸島教会堅信式/墓地祝福式
\*ゴチック文字は、司教日程
\*司祭の命日は2000年以降からお載せしています。

2008年 降誕祭と大晦日・2009年元旦のミサ時間

Table with columns for church names (e.g., 糸島, 今村, 大崎, etc.), Mass times for Christmas Eve, Christmas Day, and New Year's Day.

福岡

福岡祈りの会
(日時) 毎週月曜11時から12時30分(場所) 大名町教会(問合せ) (内容) 賛美と感謝の祈り・聖書の分かち合い(代表) Br.床嶋(問合せ先) ☎092・551・6279 松本
召命祈願ミサ
(日時) 12月11日(木) 19時30分(場所) サン・スルピス大神学院聖堂(主式) 青木悟神父(カトリック健康教会主任)
召命を共に祈る会
(日時) 12月18日(木) (場所) 八代巡礼(問合せ先) 浦川務神父(教区召命担当司祭・久留米教会主任)
在セフランシスコ会集会
(日時) 12月21日(日) 14時から(場所) 高宮フランシスコ修道院在会集会所(内容) アシジの聖フランシスコ

北九州

北九州召命を共に祈る会
(日時) 1月15日(木) 14時から
美野島司牧センター
ホームレス支援のための炊き出し等への協力をお願いします。寒くなってきました。毎週火曜日10時半から炊き出しボランティアも併せて募集しています。(問合せ先) ☎092・431・1419 コース・マルセル神父
佐賀祈りの集い
(日時) 12月17日(水) 10時~11時30分(場所) 佐賀カトリック会館(内容) 共に祈る(次回休会)毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。(問合せ先) ☎0952・300・8347 吉武

熊本

カトリック看護協会福岡支部の集い
(日時) 1月11日(日) 14時30分から(場所) イエズスの聖心病院会議室(問合せ先) ☎096・352・7181 Sr.竹内
熊本地区召命を共に祈る会
(日時) 12月18日(木) 11時(場所) カトリック健康教会(内容) ロザリオと話し合い(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 青木悟神父
熊本結婚準備講座
(日時) 1月24日(土) 19時~21時(場所) 19時から21時半、毎週土曜日全5回(場所) カトリック手取教会(参加費) カップルで一万円(問合せ先) ☎096・352・3030 ☎096・352・1515

編集後記

列福特集号をお届けいたします。悪天候の中、長時間にわたるミサでしたが、殉教者に照らされて参列者の皆様の顔は輝いていました。日本のカトリック教会にとって歴史に残ることで、通常よりもページ増やし、教皇メッセージや司教様方の説教などもできる限り掲載いたしました。ご熟読ください。活用していただければ幸いです。21世紀を歩む私たちの教会は、新福者の時代と共通の記憶を大切にしながら刷新に向けて一歩を踏み出しましょう。4面に188人福者の列聖を求める祈りを掲載していますので、引き続き祈りましょう。最後に、会場下見の段階から一緒にしてください。また当日も数多くの素晴らしい写真を撮ってくださいました小田崎さん(行橋教会)に心から感謝申し上げます。

COSMOS logo and text: スポーツ用品・OA・文具 コスモス. 〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3 TEL 0942-77-3199 代表者 ペトロ 平田 清

聖マリア病院 logo and text: 医療法人 聖マリア病院 \*\*\*募集\*\*\* <<医師>> <<看護師>> 〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422番地 TEL 0942-35-3322(代表) FAX 0942-34-3115

ナガシマ建築工房 logo and text: 天然素材の健康住宅. 大地・海・山の恵みを取り入れ優れた素材をそのままディスカウントした住まいづくり. 〒810-0042 福岡市早良区飯倉8-10-17 TEL: 092-871-0063

サンパウロ福岡宣教センター logo and text: クリスマス・新年 準備OK? クリスマス絵本・用品・カレンダー・手帳. 1階 聖書・信心書・聖人伝・絆の関係・絵本・一般書等 2階 家庭祭壇・十字架・お祈り・ご像・ご絵・CD・DVD等 営業: 10:00~18:00(待降節中の日曜日・定休日=日曜日・祭日) \*駐車場完備 〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 tel.092-721-2032 fax.092-739-3930

皆さん、私達はいま、「ペトロ岐部神父と187人日本殉教者」が列福され、大きな喜びと深い感動を味わっています。ところで私たちは殉教者、殉教者と、いとも簡単に呼んでいますが、一体、どのような人を殉教者と呼ぶのか、まず、その言葉の意味をはっきりさせることからお話を始めたいと思います。

カトリック教会では、伝統的に、信仰の真理を証しするために、すなわち、イエス・キリストの恵み、神様の愛を忠実に証明するために命を捧げた人を指して、殉教者と呼んでいます。これはイエスキリストに倣う最高の生き方であり、キリストの証しと救いの業への最高の参与として捉えられています。新約聖書の終わりの書、ヨハネによる「黙示録」は「忠実で真実な証人」(黙示録3章14節)であるキリストに倣って教会と世界に血の証をした殉教者が受けた試練と栄光を讃えています。

教会の歴史をみますと、初代教会から現在に至るまで、世界の各地にキリストに倣ってこのように、血を流して神様を証した殉教者は枚挙に暇がありません。

日本における、キリスト教の歴史は1549年聖フランシスコ・ザビエルの来日によって始まりました。彼らは風俗、習慣、言語などの違いにより大きな困難に遭遇しましたが、宣教師たちの熱意と日本人信徒の協力により、困難の中にあっても、いちじは約30万人の信徒が数えられたといわれています。当時の日本社会は大名たちが群雄割拠していた時代であり、宣教師たちが自由に働けるか否かは、その地の権力者である大名たちによって決められていました。快く受け入れた大名、条件つきで受け入れた大名、拒絶した大名などおり

名、拒絶した大名などおりました。フランシスコ・ザビエルが当時の都、京都を訪れ天皇と仏教の最高学府比叡山に敬意を表し、日本全国への宣教許可を求めたために、面会を願ったところ、その面会は断られ、失望のうちに京を離れたことは、よく知られていることです。

信長の後を継いだ秀吉の時代に入ると日本社会がほぼ統一に向かいはじめ、キリスト教に対する態度が変わってききました。1587年秀吉は宣教師たちの追放を命ずる「伴天連追放令」を出し、地域的に温度差はありましたが、各地で迫害が始まりました。まずキリスト教を宣べ伝える宣教師とその身近な協力者が迫害の対象となりましたが、次第に地域も対象も広げられ、秀吉の追放令が出て、10年目の1597年にフランシスコ会のペトロ・パブチスタ神父、イエズス会のパウロ・三木神父をはじめとする聖職者9人と信徒17人の所謂26聖人の殉教がありました。

徳川の時代に入り、家康、秀忠、家光と代を重ねるに従い迫害は熾烈を極め、殉教者の数が増大していききました。キリシタン研究家でもある溝部司教により「名前、殉教の日時、場所などが正確にわかっている殉教者だけでも5500人をくだらないそうです。また確かに殉教したけれど、名前ははっきりわからないものは約二万人に及ぶといわれています。(これらのことは当時の唯一の司教セルゲイを初め宣教師たちのローマ教皇、また修道会本部に送られた報告書、日本の各地に残されている歴史資料(古文書)などによって明らかにされています。因みに外国に送る手紙、報告書などは当時の状況下、確実に届くように、一度に3部作成さ

れ、異なる船で送られたため、ローマの教皇庁資料室には同じ文書が2通あるのもあるそうです。これらの殉教者のうちすでに26人の聖殉教者、205殉教者、さらに16人のドミニコ会関係者(司教、修道者、第三会員、信徒)がローマ教皇様より公に福者として宣言されています。

今日新たにペトロ岐部神父ほか187人の殉教者が福者として宣言されました。今ひとりずつ紹介することはできませんので、今回列福された福者に共通する特徴について、お話しします。

- 1 今回は日本各地の殉教者で、時代を越えて各地で尊敬されてきた人たちです。北から申しますと米沢の53人、江戸2人(但しそのうちのひとり、ペトロ岐部神父は大分県国東半島の出身で、江戸で殉教した人です)。そのほか京都の52人、大阪、広島、山口、萩、小倉、大分、熊本、有馬、生月、島原、雲仙、長崎西坂、天草、八代、薩摩(鹿児島)で殉教した方々です。
- 2 この188人殉教者は、全員日本人で、信徒183人とその信徒たちに徹底的に仕えた代表的な四人の司祭、ひとりの修道者です。
- 3 また性別、年齢、職業などをあげますと。男性121人、女性67人、年齢では最高年齢者は米沢の武士、ルイス甚右衛門の80歳から1歳の子供まで含まれています。なんと1歳から4歳までの子供が29人もいたのです。そのほかの人は、殆ど働き盛りの人でした。職業としては上級武士、下級武士とその家来、一般庶民、農民などとその妻子、奉公人のような方々で、健康人だけではなく、身体障害者2人も含まれていました。

このたびの福者のなかで目立つことは、一家揃っての殉教です。主人、妻、子供たちというケースが大変多いことです。これは司祭たちによる熱心な信徒養成、また、家族一体となつての信仰の実践、近辺の信徒の家庭が一緒になつて小さな教会の役割を果たしたことに、特に迫害下にあつては「家庭教会」として、信徒たちが役割分担して子供たちに教理を教えたり、一緒に祈つたりして信仰を深め、神様の特別な恵みで殉教をも

## 私たちは「恐れるな」と呼びかけられています

白柳誠一枢機卿説教全文



は日本の迫害の歴史が大変長期にわたったこと、またその残酷さ、弾圧の徹底さなど、世界に類のないものがありました。このたび列福された殉教者は1603年の熊本、八代の殉教から、1639年江戸の殉教までの36年間に殉教した方々の一部です。しかし徹底的弾圧、キリスト教の壊滅を期して、踏み絵を踏ませて信仰を調べる絵踏み、5人組制度による信徒の詮索、懸賞金をかけての捕獲、キリシタン

私達の先輩たちの信仰の質の高さと、その深さを感じないではおられません。さて、日本における殉教の歴史をみてきた私たちは、最後にこれらの殉教者たちが現在の私達に何を伝えたいのか、彼らの列福にはどんなメッセージがあるのか、一緒に考えてみましょう。

1 聖パウロはローマ人への手紙の中で述べています。「誰がキリストの愛から私たちをさる環境などの影響を受け、健全な家庭、一つに結ばれた家庭を見出すのは大変難しいと良く言われます。まして死よりも強い愛で結ばれた家庭は私たちの鑑みであり、その家庭には生きる喜び、生きがい、充足観が満ちております。このような家庭をつくるようにと殉教者は私たちに強く呼びかけていることでしょうか。そのためには殉教者に倣い、家庭で皆そろって神の言葉に親しみ、ともに祈ることが必要でしょう。

2 家族が全員一緒に殉教したケースが多いと申しあげましたが、家族は社会を構成する最小の基本的共同体であります。すべての家庭がしっかりとすれば、社会もしっかりとしたものになります。殉教した家族は信仰、希望、愛で結ばれ、共通の価値観を持ち、何が起きても動ぜず、困難に遭遇すれば互いに助けあい、励ましあつていました。現代の社会では老若男女、また生きる環境などの影響を受け、健全な家庭、一つに結ばれた家庭を見出すのは大変難しいと良く言われます。まして死よりも強い愛で結ばれた家庭は私たちの鑑みであり、その家庭には生きる喜び、生きがい、充足観が満ちております。このような家庭をつくるようにと殉教者は私たちに強く呼びかけていることでしょうか。そのためには殉教者に倣い、家庭で皆そろって神の言葉に親しみ、ともに祈ることが必要でしょう。

「一同はひたすら使徒たちの教えを守り、兄弟的交わりを大切にし、パンを裂き、祈りをしていた。信じる人たちは皆ひとつとなり、すべてのものを共有し、財産や持ち物を売り、それぞれの必要に応じて、みんなそれを分配していた。彼らはすべての民に好意をもたれた。主は救われる人々を信者の数に加えてくださった」。私たちの教会、信仰共同体が神の愛の目に見えるしるしとなるよう、殉教者強く訴えています。

受け入れることができたのでした。同時に忘れることのできないのは、司祭たちが決死の覚悟で頻りに密かに信徒の家庭を訪れ、ミサ、赦しの秘跡を授け、励まし続けたことです。一家そろって殉教した家族は、例えば：京都のヨハネ橋本、妻テクラ、5人の子供たち。八代のシモン竹田、妻アグネス、4人の子供、シモン竹田の母。熊本の小笠原玄也、妻マリア、息子6人、娘3人奉公人4人。もう一つの際立っていること

の禁札、役人のまえで毎年自分の宗教を申告する制度：宗門改め、などによる弾圧は、大変長く続けられました。宗門改めは鎖国が始まってからも222年間、1864年まで、また禁札は明治時代まで続けられました。このような過酷な条件のなかでも代々家庭での信仰が受け継がれ、1865年3月17日、迫害下250年7代にわたって信仰を伝承した当時の長崎浦上村の信者の再発見があり、世界を驚かせた事実をみると、引き離すことができません。か。艱難か、苦しみか、迫害か、飢えか、裸か、危険か、剣か。しかしこれらすべてにわたるにおいて、私たちは、私たちが愛して、私たちが愛して、輝かしい勝利を収めています。死も、命も、天使も支配する者も私たちが主キリスト・イエスによって示された神の愛から引き離すことはできないのです。日本の殉教者も聖パウロと同じことを叫び、神様の恵みに信頼して信仰に生きることを怖れるなど叫び続けています(2章42-47)。

3 キリシタン時代の信徒は近辺の方々や暖かい交わりを大切にしていた。例えば米沢では殉教の噂をきいた近隣の人がお上の人、責任者を訪れ、キリシタンの立派な生活を話し、迫害しないよう頼み込んだことが頻りにありました。またお上も、それを充分知っていて、捕獲、投獄をせず、処刑の日になつて致し方なく、連行したことがありました。また近所に住む処刑の役を命じられた人が、処刑の前夜、キリシタンの家を訪れ、酒を飲み交わし、赦しを願つたという話もあります。使徒言行録は初代教会について述べています(2章42-47)。

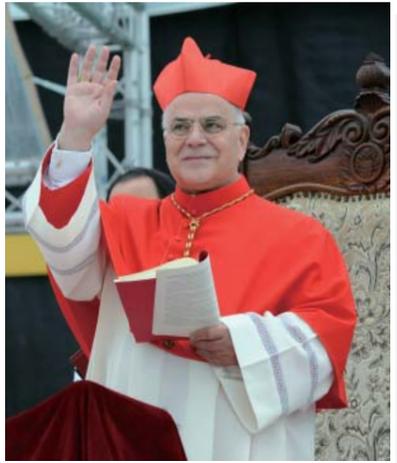
4 殉教者は呼びかけています。毎年3万人以上の自殺者が出る日本の社会に呼びかけています。生きるとはどういうことか、死ぬとはどういうことか、人間は何のために生きるのか、人生の目的、意義とは何か、苦しみに意味があるのかなどの人生の根本問題について深く考えるよう求められています。

信仰の自由を否定され、殺された殉教者は叫んでいます。神の似姿に創られた人間の尊厳性、また人間が持つ固有の精神的な能力、考え、判断し表現する自由などの重要性、それに反するあらゆることを避けることを強く訴えています。なかでも人間の生きる権利が胎児のときから死にいたるまで大切にされること。武器の製造、売買、それを使つての殺人行為である戦争。極度の貧富の差により非人間的生活を余儀なくされている者たちへの配慮など、すべての人が大切にされ、尊敬され、人間らしく生きられる世界となるよう祈り、活動することを求めているに違いありません。

さあ、皆さん、恐れずに歩み、一緒になつて進みましよう、怖れるな、怖れるなと神様がそして殉教者が呼びかけています。皆さん恐れるな。

教皇代理 ジョゼ・サライヴァ・マルティンス枢機卿

ペトロ岐部と187殉教者の列福に  
対するメッセージ



26聖殉教者とそのあとに  
続いた多くの殉教者に感  
謝をささげるためここに  
参りました。

1 愛すべき日本の地の  
皆様、ペトロ・カスイ岐  
部と187人の殉教者の  
列福式を主宰する名譽を  
いただいたこのミサ聖祭  
の終わりに、参列してお  
られる皆様と、また教会  
の存在意義を深く感じる  
この瞬間を深く分かち  
合っておられる皆様と、  
喜びを共にしたいと思  
います。ベネディクト十六  
世教皇陛下が、代理とし  
て赴くことを委ねたこの  
意義深い出来事を、私は  
幸甚に思い、皆様に教皇  
陛下からの使徒としての、  
また父としての祝福をお  
届けします。

2 ヨハネ・パウロ二世教  
皇陛下は1981年2月  
26日、ここ長崎において、  
次のように語りました。  
「さよう、私はこの長崎の  
殉教者の丘、多くのキリ  
スト信者が生命をいけに  
えとしてささげ、キリス  
トに対する忠実のあかし  
をたてたこの丘を訪れる、  
数多くの巡礼者の一人に  
なりたいと望んでいます。  
1597年2月5日、西  
坂で26人の聖殉教者が十  
字架のもつ大きな力の証  
しとなりました。実際、  
彼らは多くの殉教者の初

3 年齢と環境が異なり、  
場所と時間が違っても、多  
くの殉教者が示している  
忠実さは、いのちをかけ  
て信仰をあかしすること  
が、人間が持つ自由の最  
高の表現、最大の愛の行  
いであり、それは教会の  
教えが生きていることの  
しるしです。聖アウグス  
ティヌスは「迫害や拷問  
が殉教を生むのではなく、  
キリストこそが、あかし  
の理由であり動機なので  
ある」（詩編注解34、2等  
を参照）と書き残してい

4 主イエスの「これを  
私の記念として行いなさい  
」ということばによって  
毎日新たにされている教  
会は、同時に、「行って人  
びとに福音を伝えなさい」  
というキリストを宣教す  
る教会でもあり、それは  
また、血が流されてでき  
る殉教の教会でもありま  
す。それゆえ、私たちの  
本日の集いは、信仰と教  
会の交わりを味わう喜ば  
しい体験のひとつです。  
それは、たくさんの男性  
と女性の信仰、若者と子  
供の、独身者と家族の、  
その多くが信徒であった  
キリストへの信仰を血を  
流してでも言い表そうと  
した人びとの信仰によっ  
て築かれた教会です。こ  
うした理由から、回勅『真  
理の輝き』は「殉教は教  
会の聖性のきわだったし  
るし」であり、それは信  
仰の「荘厳な宣言であり、

宣教師としての自己表明」  
（93項参照）であることを  
強調したのです。  
殉教者の一団によってこ  
のように養われ、教会の  
祭壇で榮譽を称えられた  
日本における神の民の優  
れた証言は、それゆえ、  
長い期間にわたって働き  
続ける原動力であり、日  
本の教会共同体のこれか  
らと、日本全体の未来の  
ための希望の泉となるも  
のです。

5 ペトロ岐部と187  
人の殉教者の列福の式典  
に当たり、殉教者の女王  
である聖母マリアが、そ  
の取次ぎに信頼し、愛を  
もって、いつの日にも、  
福音のために生涯を捧げ、  
死んで復活したキリスト  
を証する恵みを願う人び  
とを、すべて守ってくだ  
さいますように。  
長崎にて  
2008年11月24日  
ジョゼ・サライヴァ枢  
機卿



列聖列福特別委員会委員長  
日本教会がいま決意している  
熱い思いを伝えてください

がいま決意している熱い  
思いを伝えてくださいば  
幸いです。1981年よ  
り始まってこの列福運動  
は27年の歳月を経ました。  
長いと言えば長い、短い  
と言えば短い歳月でした。  
この間ローマの列福聖省  
はとまどうばかりの私た  
ち準備委員を常に励まし、  
目に見える形で援助して  
くださいました。振り返っ  
て見ますと、わたしは枢  
機卿様とは計8回この件  
に関してお会いしている  
ことになりました。今日で  
9回目です。その間、国  
務長官とは2回、二人の  
教皇さまヨハネ・パウロ  
二世とベネディクト十六  
世とはそれぞれ「回すつ合っ  
ています。恥ずかしいほ  
ど無知であった私たちを  
初歩の段階からこのよう  
なプロセスを通してこと  
の実現に向けてかを懇切  
丁寧に教えてくださいま  
した。実現するように励  
ましてくださったことが  
何よりも大きな励みで  
した。この間実感したこ  
とは、日本教会は世界の

福者ペトロ岐部と一八七殉教者の取り次ぎを願ひ、  
その列聖を求め祈り  
いつくしみ深い父よ、  
福者ペトロ岐部と一八七殉教者は、復活のいのちを約束してくださる  
あなたに愛に希望を置き、自らキリストの十字架を担い、その死を身  
に帯びる生き方を選びました。  
殉教者の取り次ぎによって祈ります。現代に生きるわたしたちが、ど  
のような困難なときにも聖霊の助けに信頼し、キリストに従い、あな  
たへの道をひたすら歩むことができますように。  
また殉教者のあかしが、世界に生きるすべての人の希望となるよう、  
ペトロ岐部と一八七殉教者を、一日も早く聖人の列に加えてください。  
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。  
(日本カトリック司教協議会認可)



青年代表によって奉納された殉教者ゆかりの地の土



大役を果たされ退場なさる溝部司教、岡田司教、A・ボッター  
リ・デ・カステッロ駐日教皇庁大使、高見司教（左から）

働き続けてきた日本26聖  
人記念館前館長結城神父  
に格別のお礼を申し上げ  
ます。同時に、法的なこ  
ともなさってくださいた  
オボンコ神父さまにもお  
礼を申し上げたいと思  
います。どんな賛辞を述  
べても足りない働きをし  
てくださいました。この3  
人無しに列福は実現しま  
せんでした。今回の列福  
運動は日本教会の刷新と  
活性化を求めたところに  
特徴があります。400  
年を経て共通の思い出を  
私たちが信仰者は有してい  
ます。時代が変わっても  
その時代を生き抜く力と  
勇気を今を生きる私たち  
は先達から頂いています。  
その時代を生き抜いた昔  
の信仰者は現代を生きる  
私たちにメッセージを投  
げかけています。真摯に  
それを受け止め毎日の生  
活に於て実践して行くこ  
とを誓って私のお礼の言  
葉にかえさせて頂きます。  
列聖列福特別司教委員  
会委員長  
高松教区司教 溝部脩